



人妻の

隠し事

1

断華ナオキ



人妻の隠シ事

contents

第 1 話		003
第 2 話		028
第 3 話		053
第 4 話		078
第 5 話		103
第 6 話		128
第 7 話		153
第 8 話		178











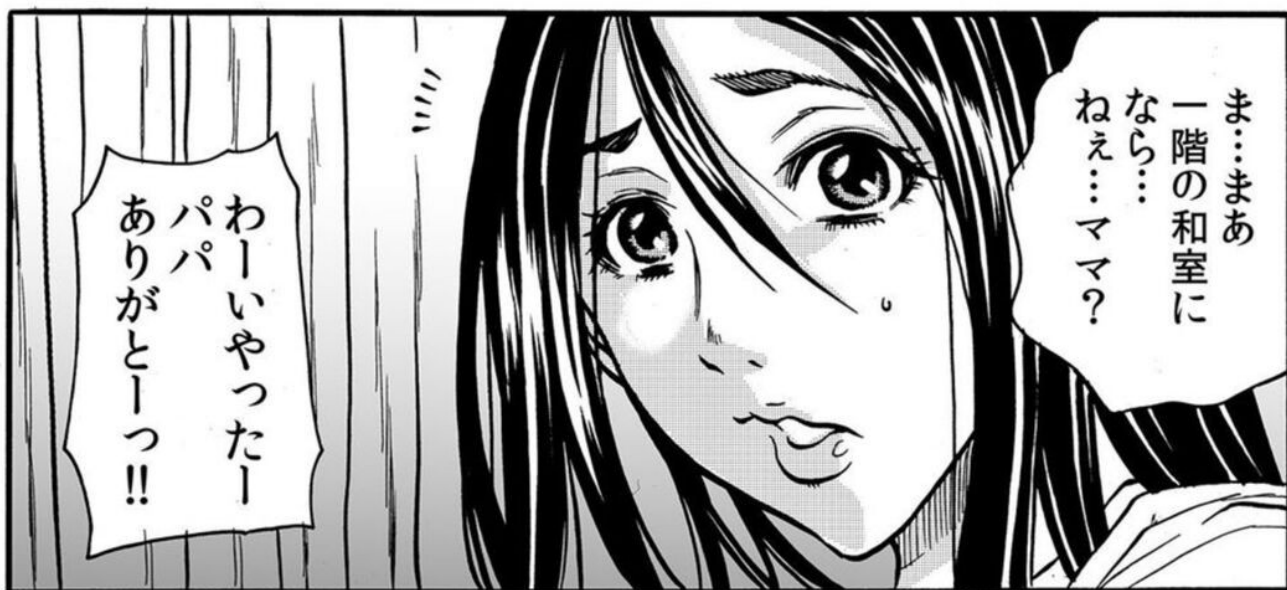
ねー
いいでしょ
お願いっパパ

ん…
んむ…



心配ないよ
ロベルトは
まじめだし!!

むこうの大学じゃ
博士号も
もってるんだよ!!



ま…まあ
一階の和室に
なら…
ねえ…ママ?

わーいやったー
パパ
ありがとー!!



ほんと菜緒に
甘いんだから
:

大丈夫
かしら…



ちよつと
パパ!!
ちゃんと
考えてます?

大丈夫だよママ
ほんの数日!!







そうねえ…
さわやかだし
知的だし

ね!!ね!!
そう思うよね!!



変な事しちゃ
ダメよ!!
いいわね!?

とりあえず
菜緒は
まだ未成年
なんだから



オー
ありがとう
ごさいマス

日本のお茶
大好きデス



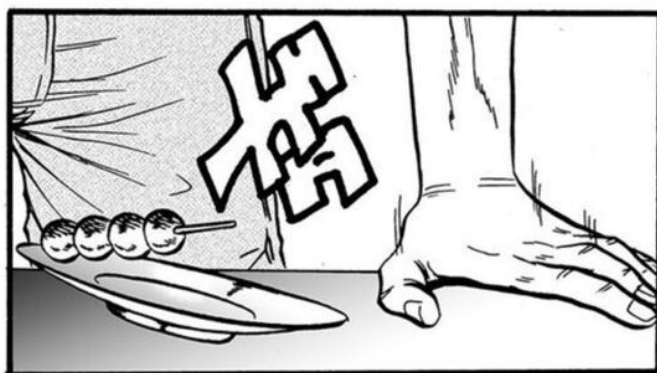
はい
どーぞ
ロベルト

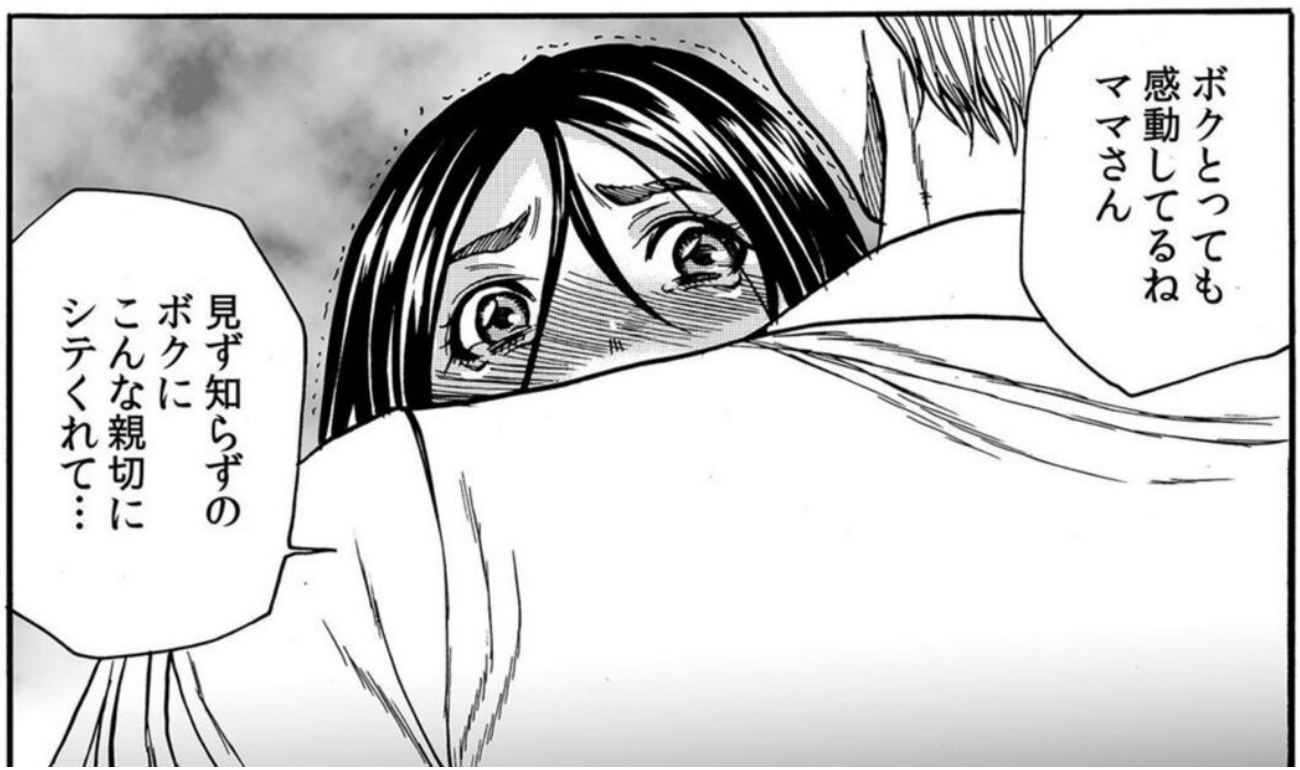
こんなもの
しかないけど…
許して
ちようだいね



これも
知って
マス!!

お団子
デスね!!









ごめんね
ロベルト…
ママ恥ずかし
がり屋だから

ノー!!
とんでもない
ボクのほうこそ!!



トツテモ
とつても

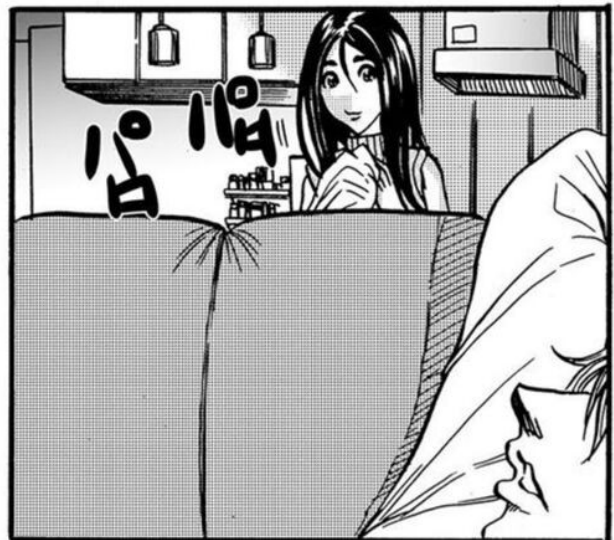


ステキな

ママさん
ね…

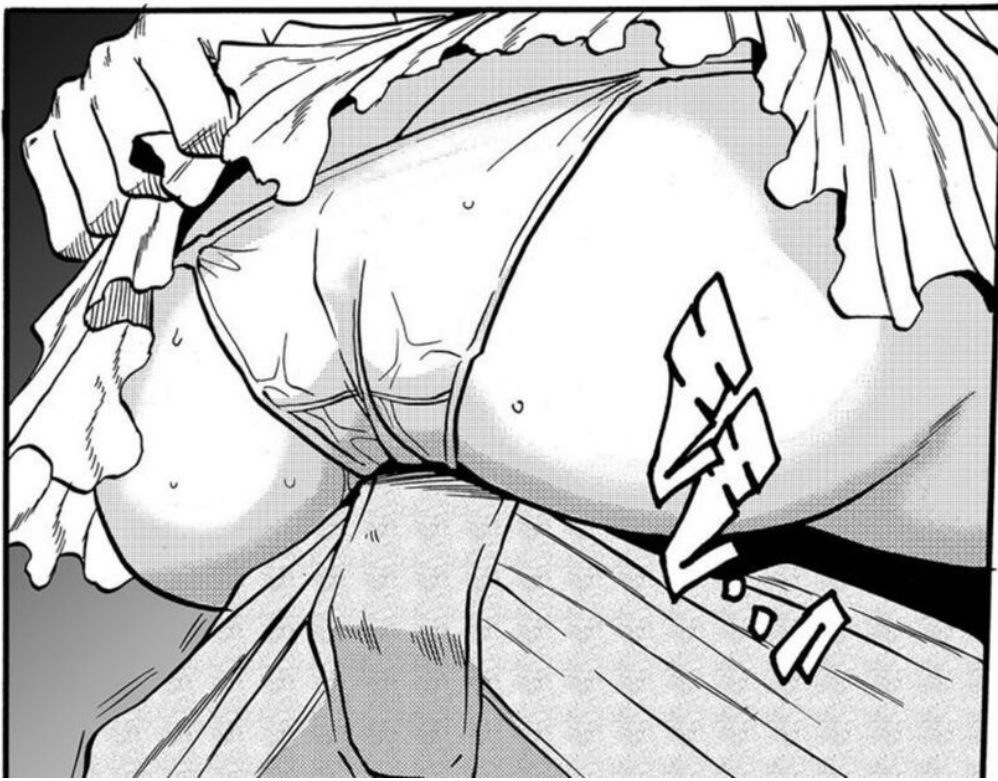








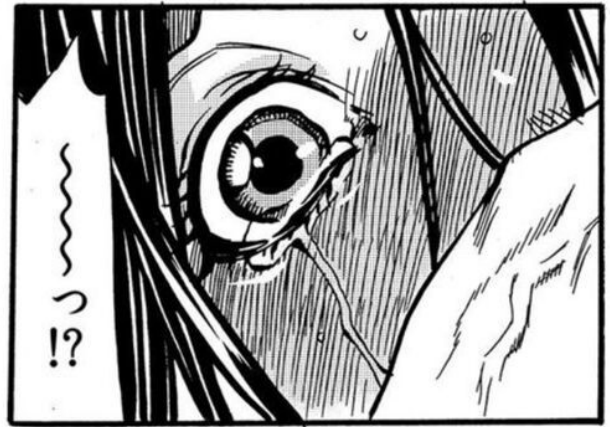


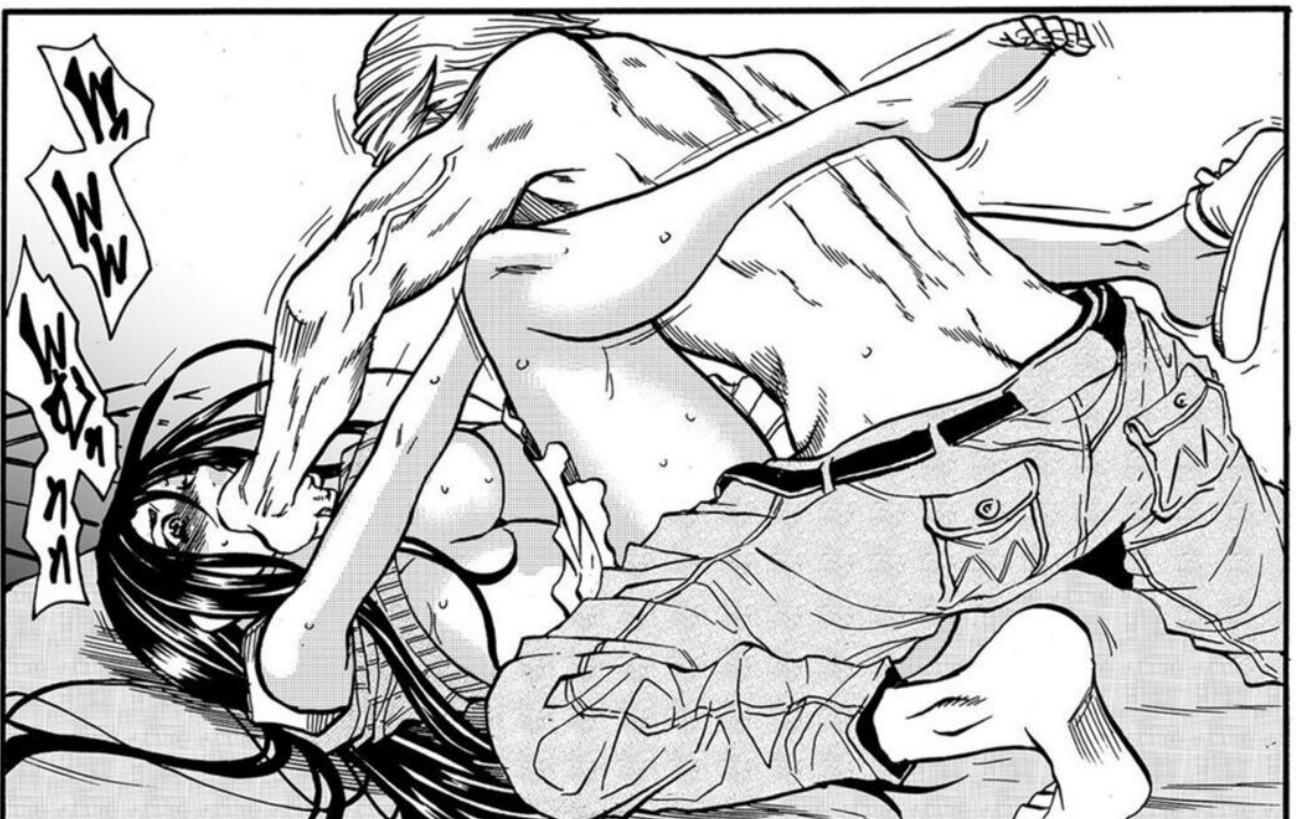


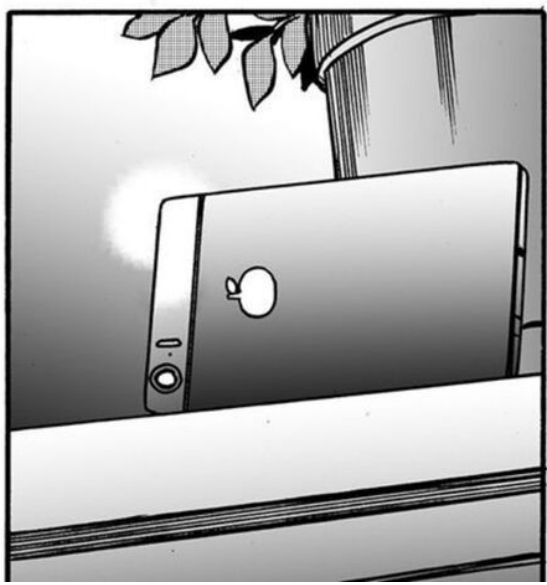




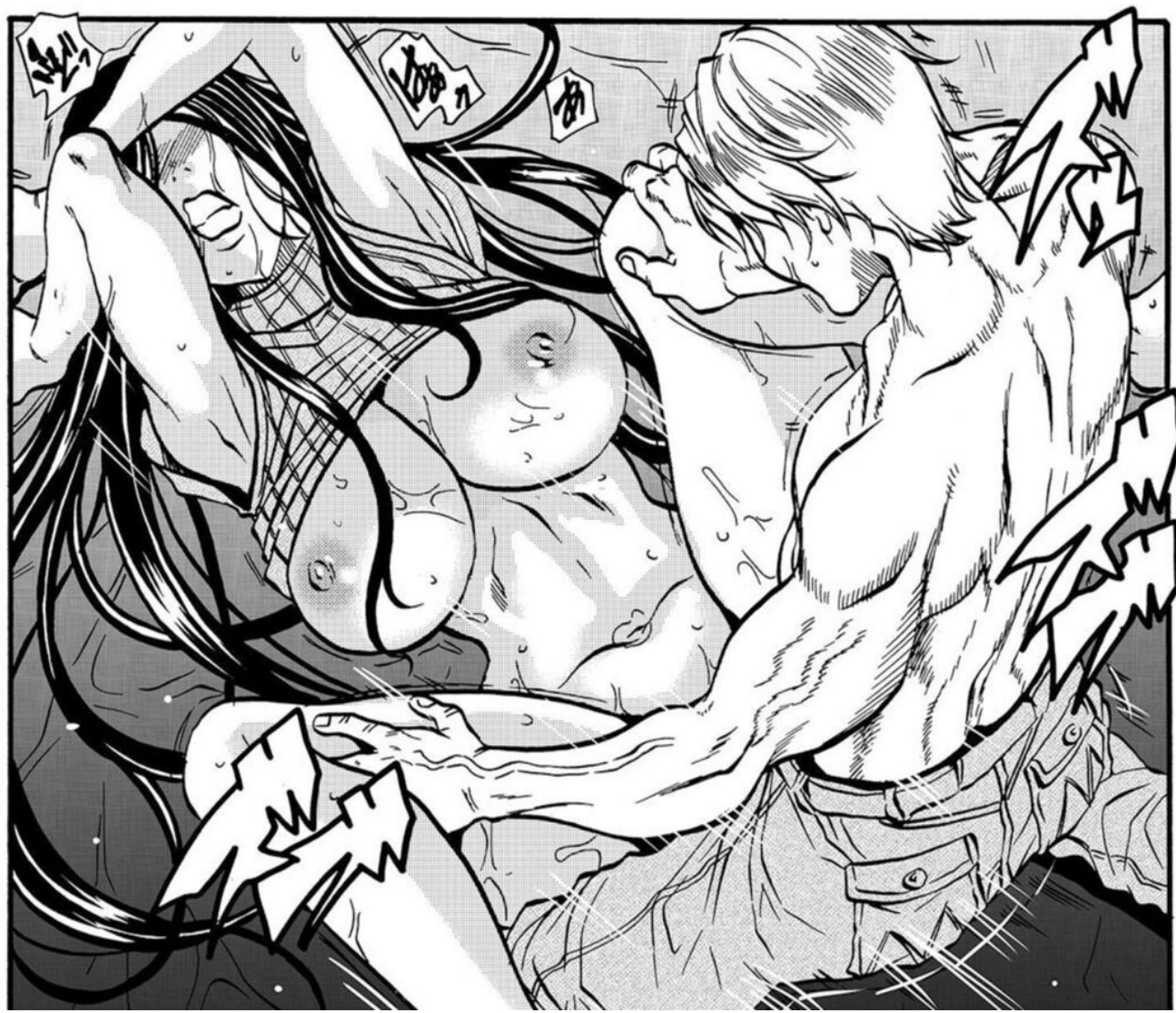












や…やめて
ロベ…ルト…

ど…
どうして…
こんな…

こ…こんな
ひどい…事

…お願い…
も…もう
やめ…て…え…

…なんで

こんな事
するかって…?

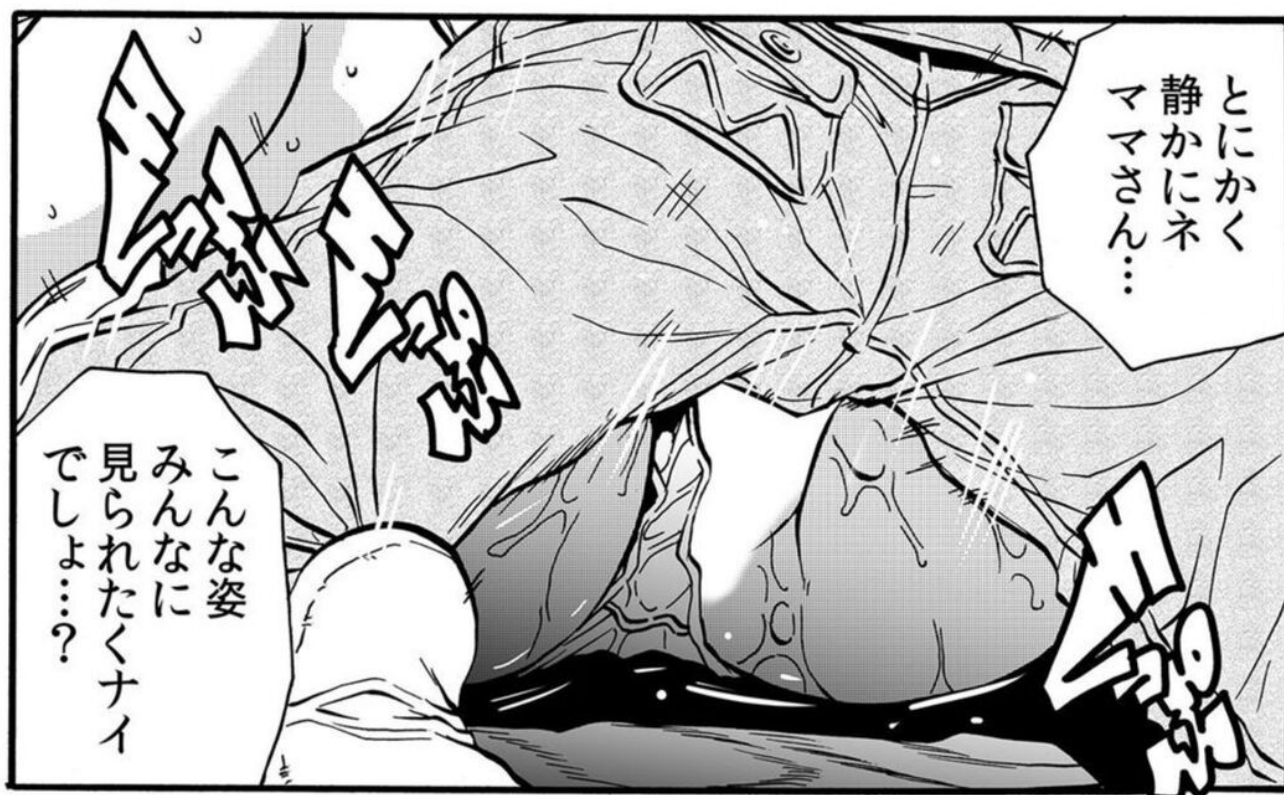
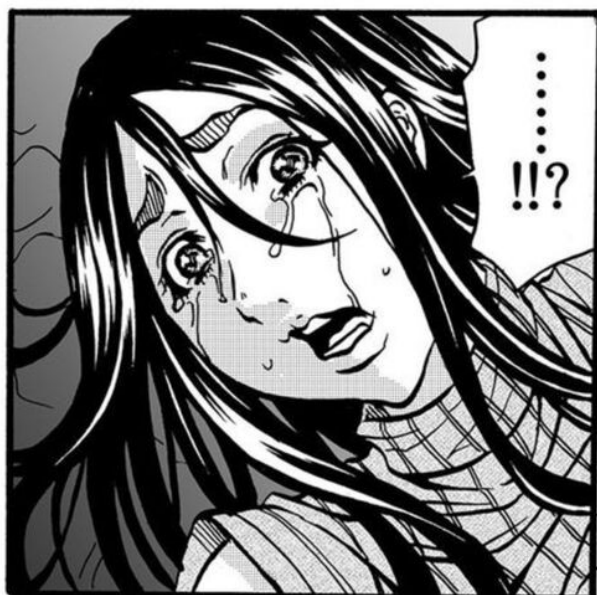
わ…
私が…!?

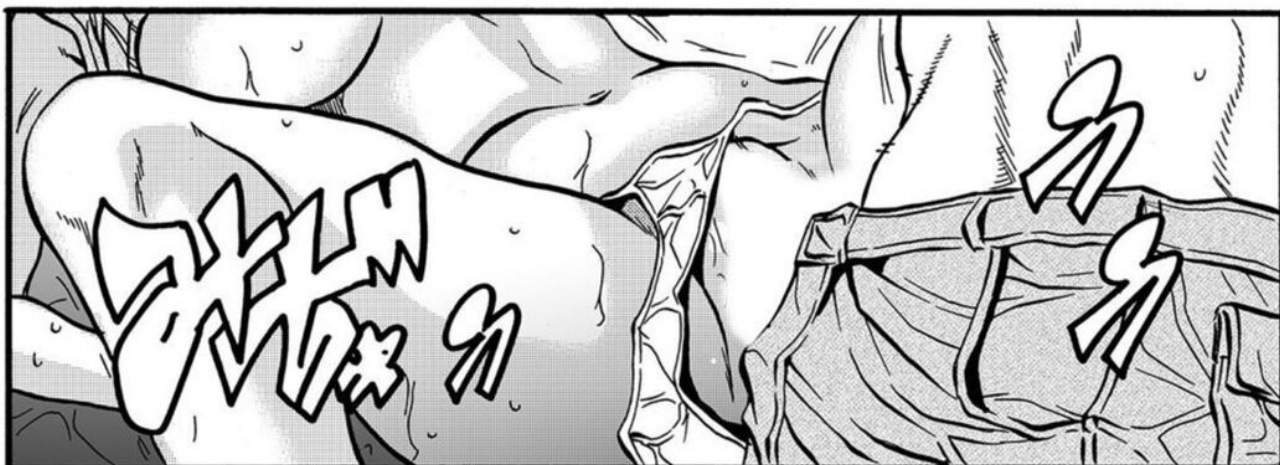
ママさんが
イケナイん
だよ…

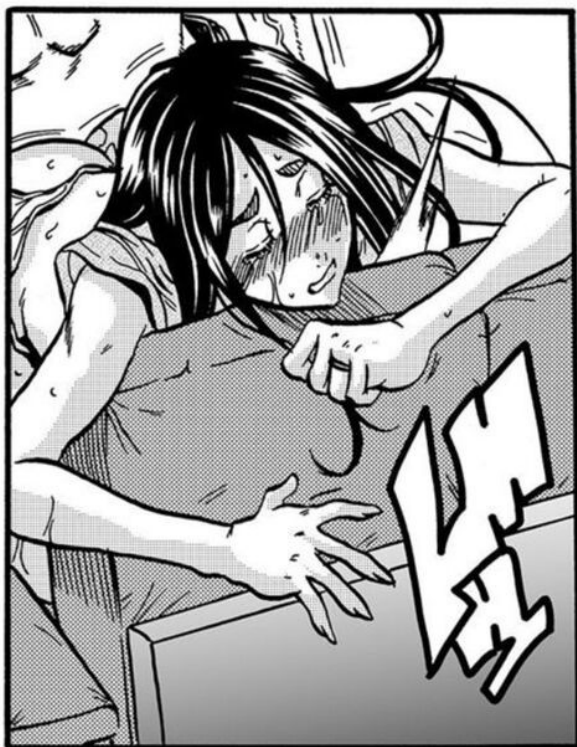
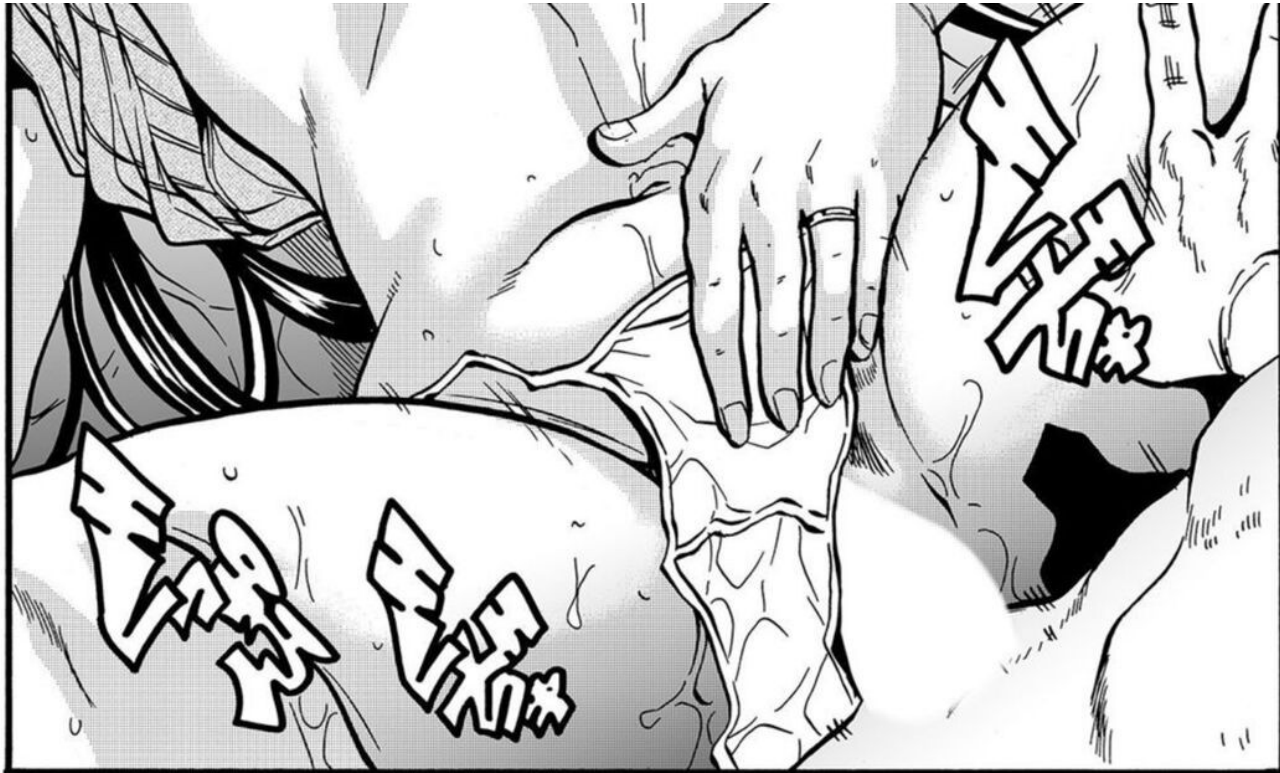
ママさんが…

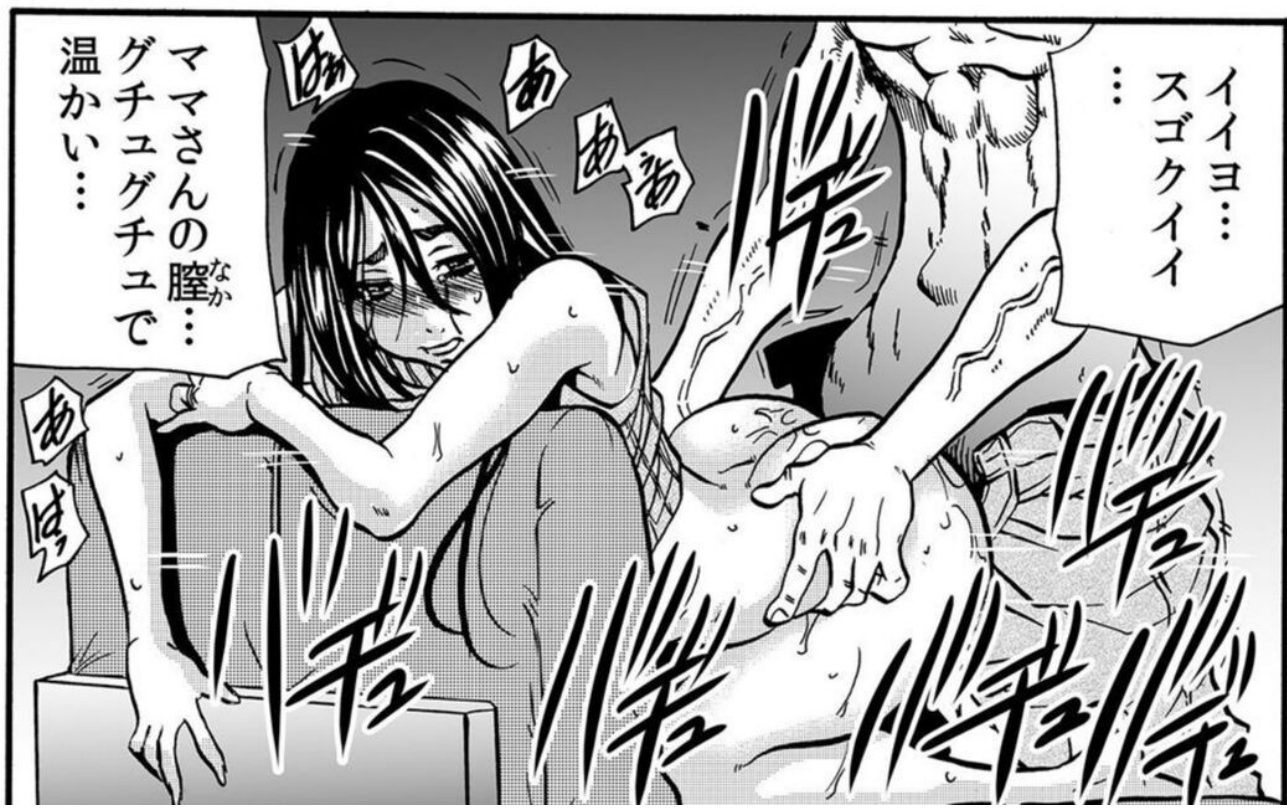
何…何を
したっていうの
私が…

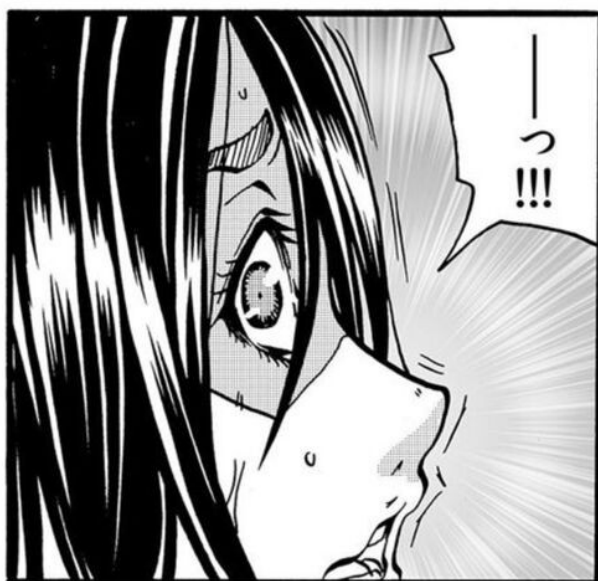
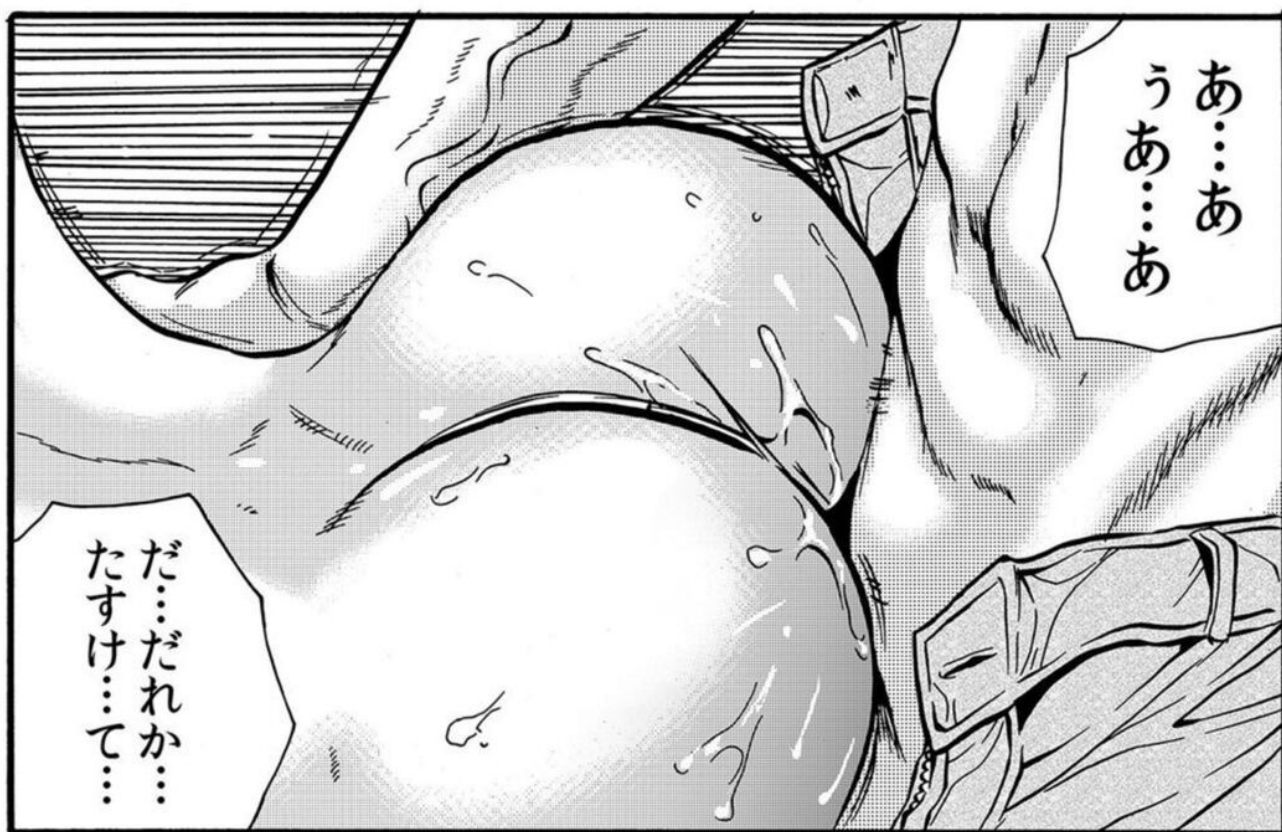


















は…あ…
あく…あ
うあ…あ

やつやめつ
やめ…て…
あああ…っ!!



そろそろ
ガマン
できないよ…

出すよママさん
…ママさんの
子宮に…



な…っ

中で…!?

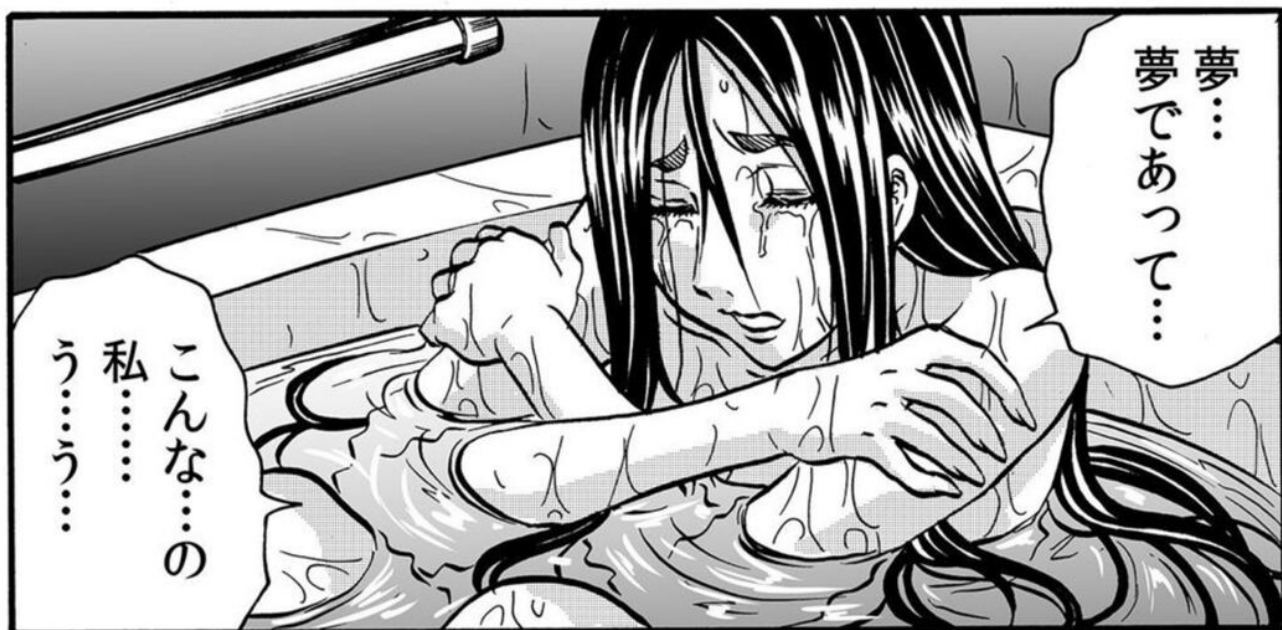


ダ…ダメよ
ロベルト…
それは…

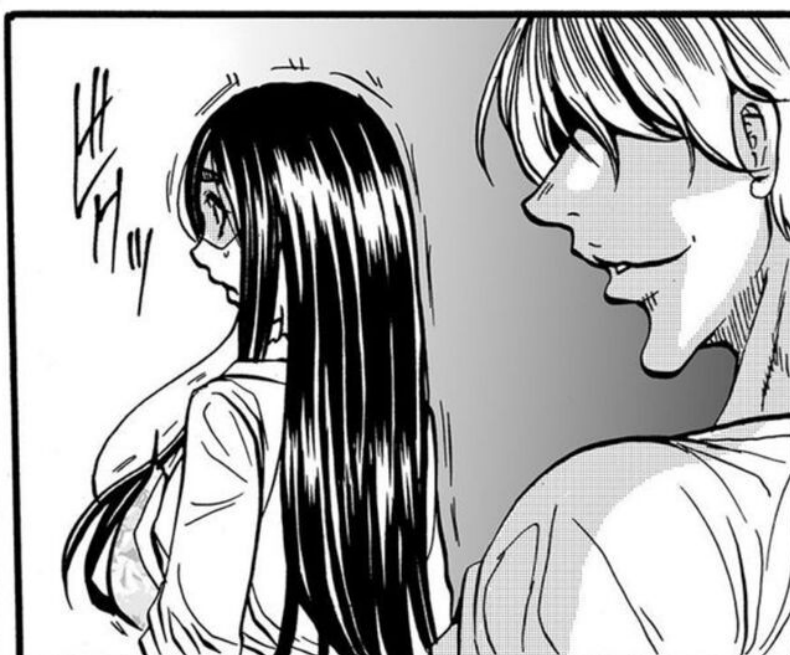
それだけは…っ
せめて…外
外にいいっ

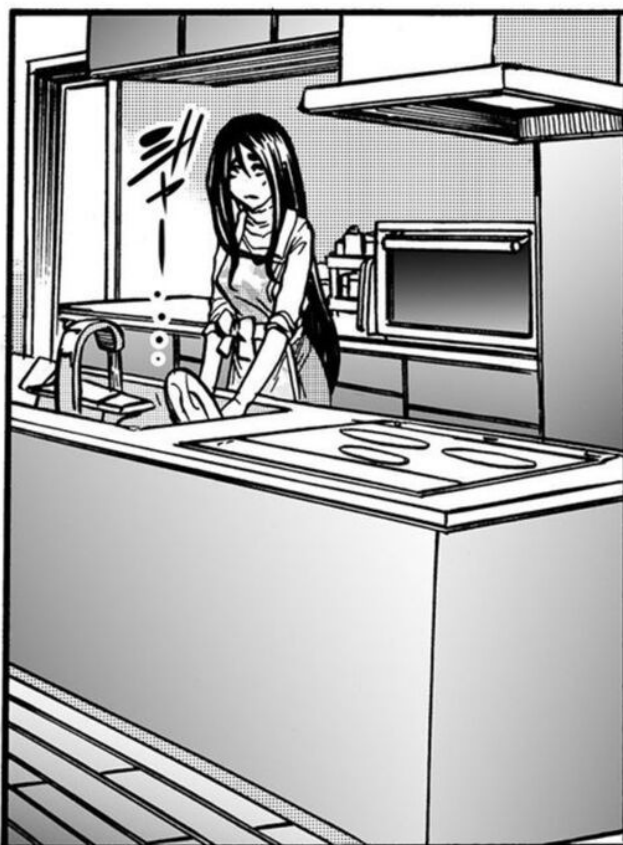


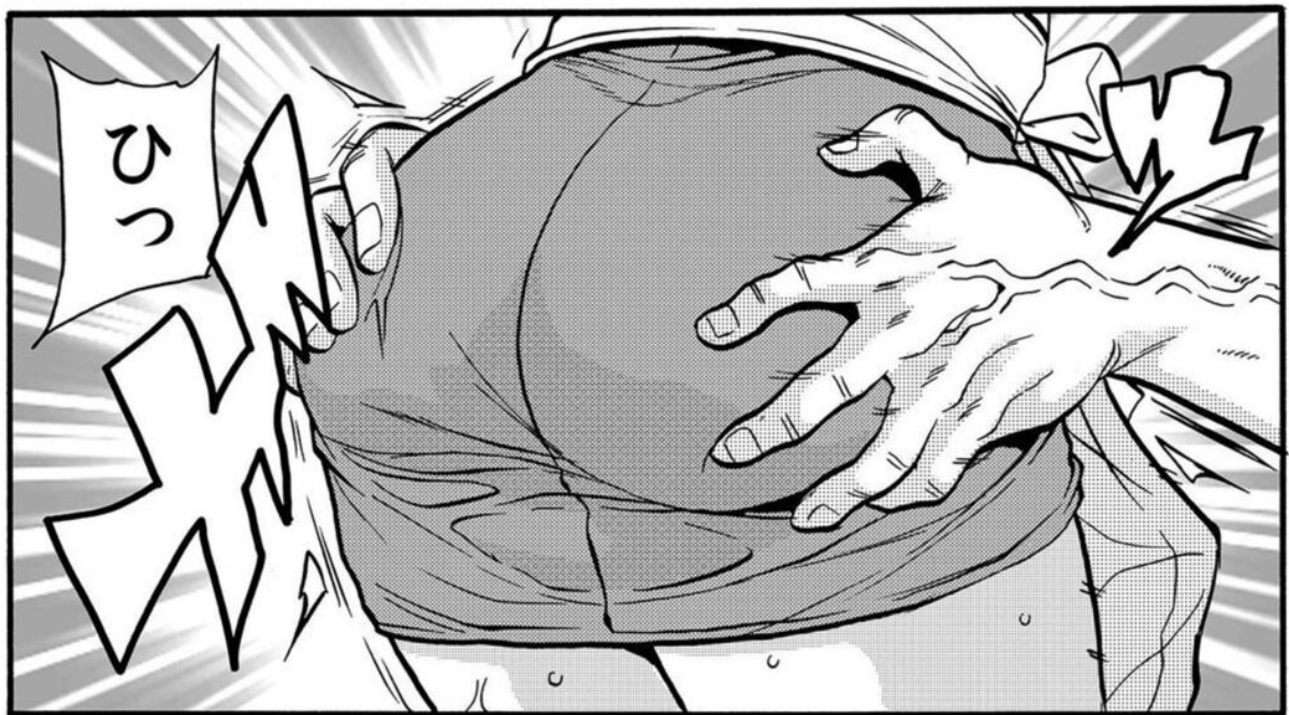
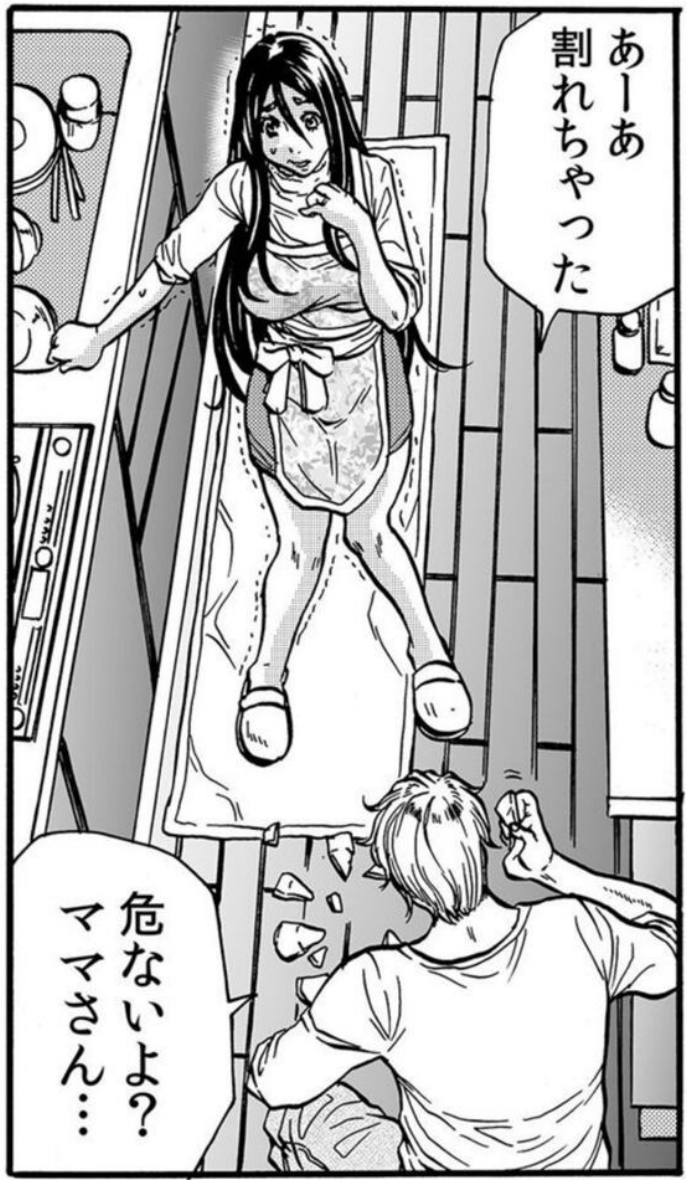


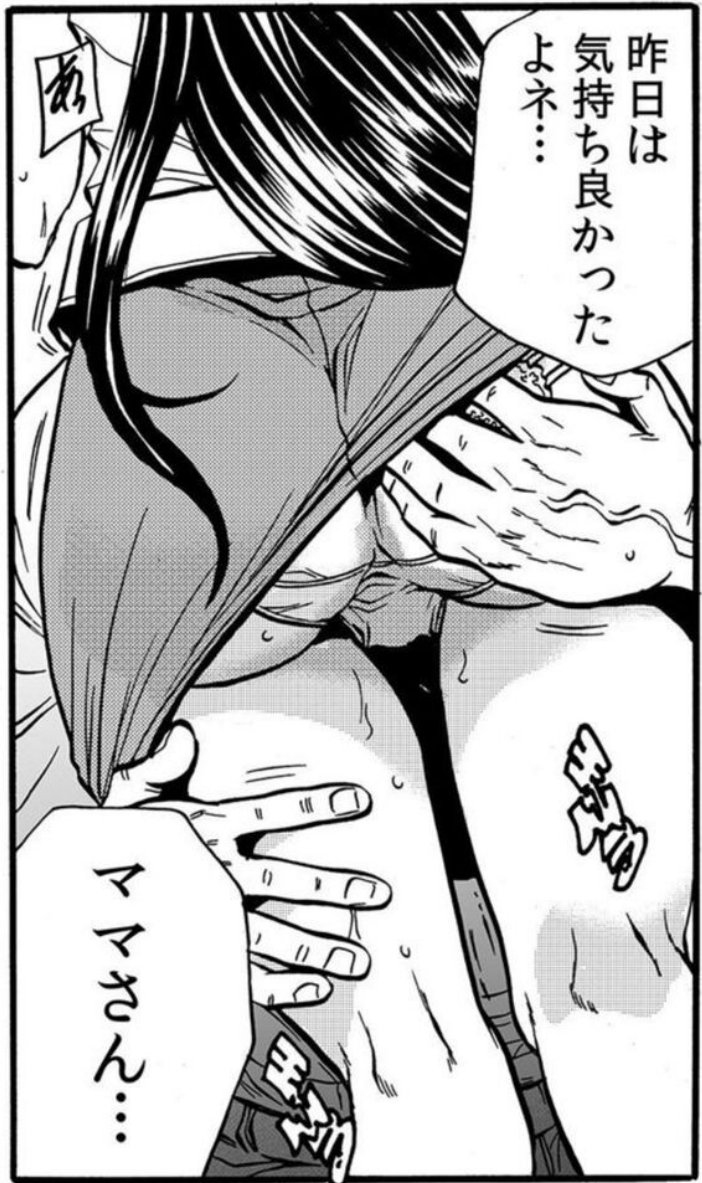


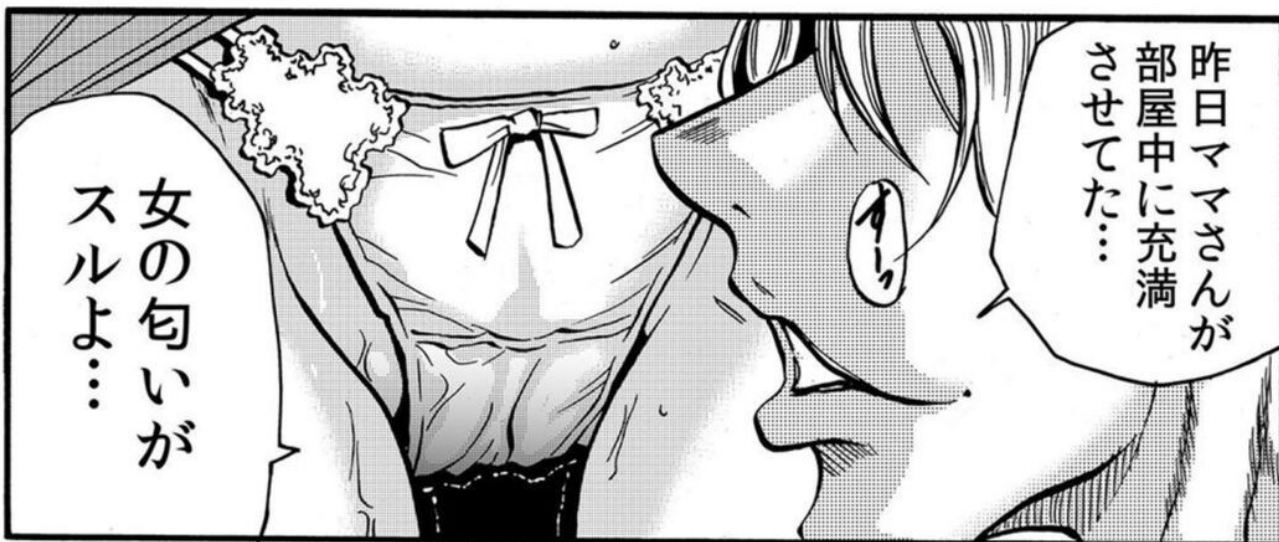


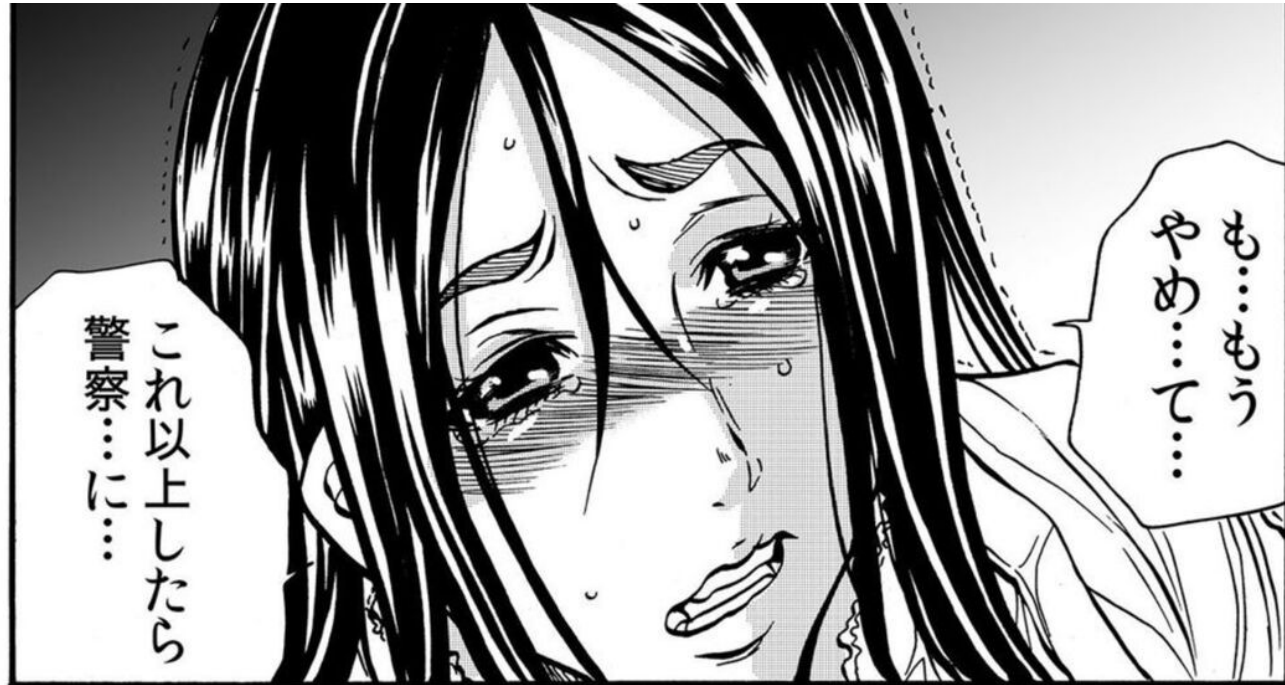




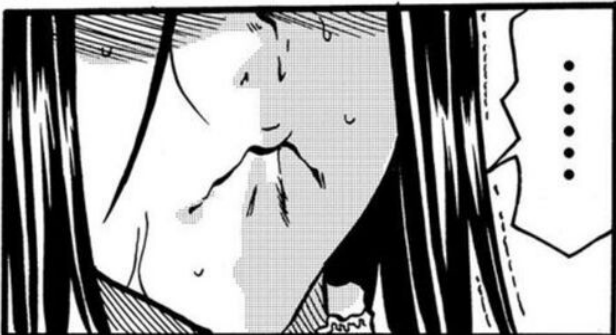
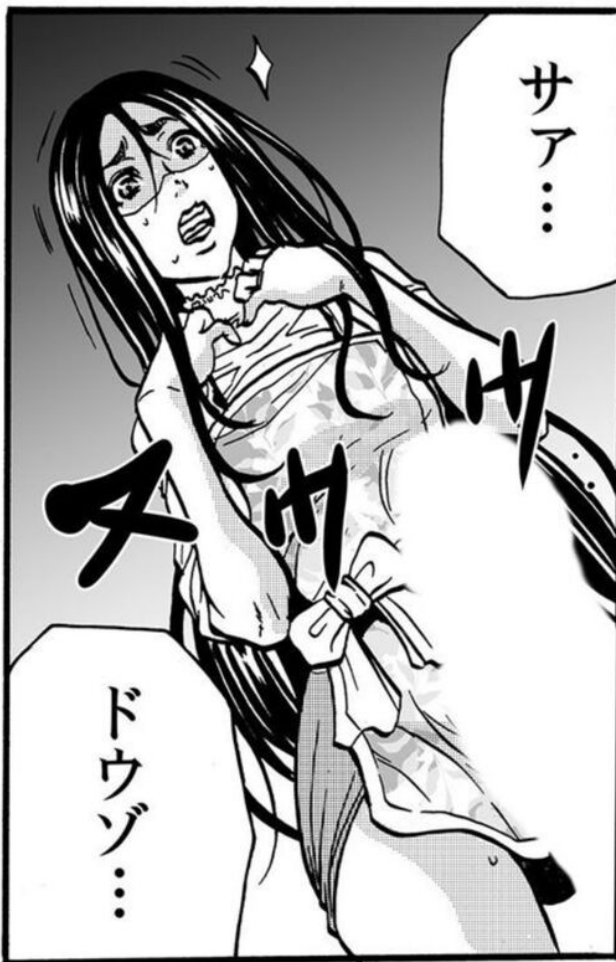
















第3話

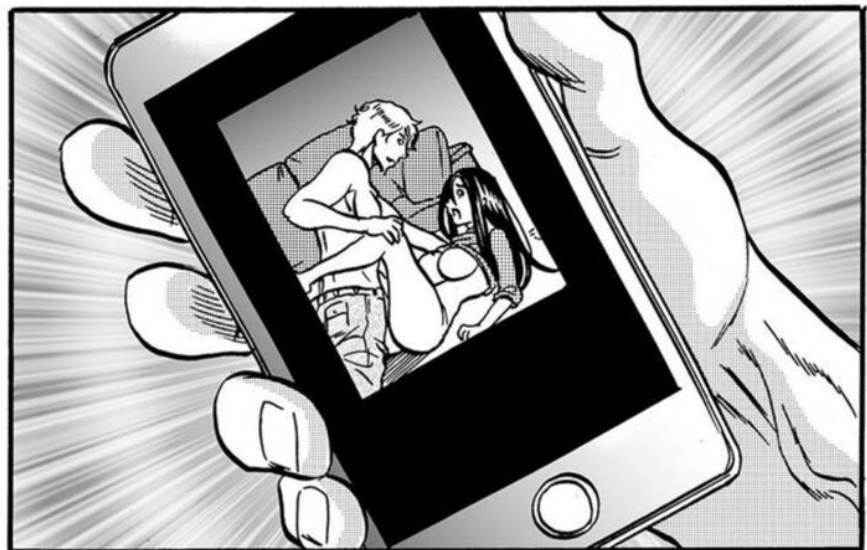
皆が帰って
くるまで

まだタツプリ
時間がアルよ…

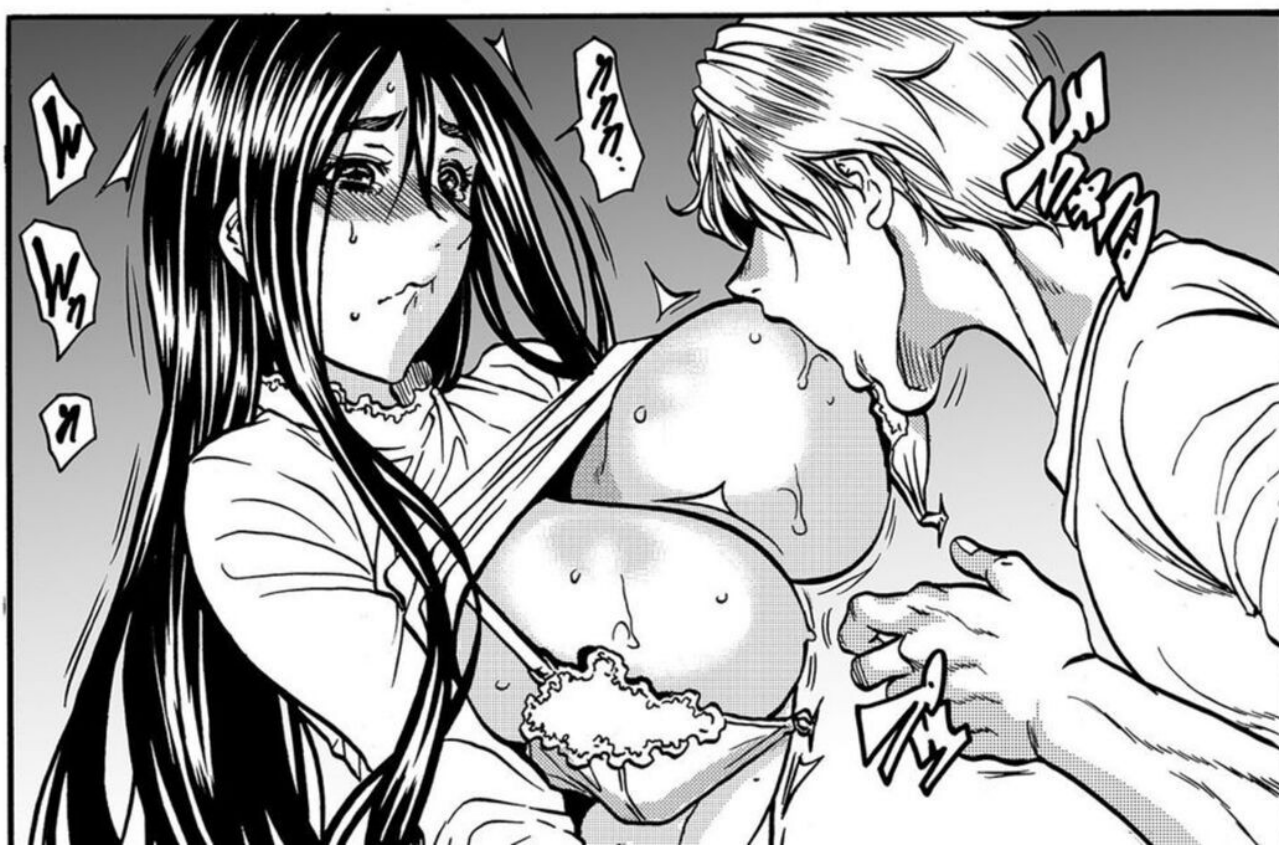
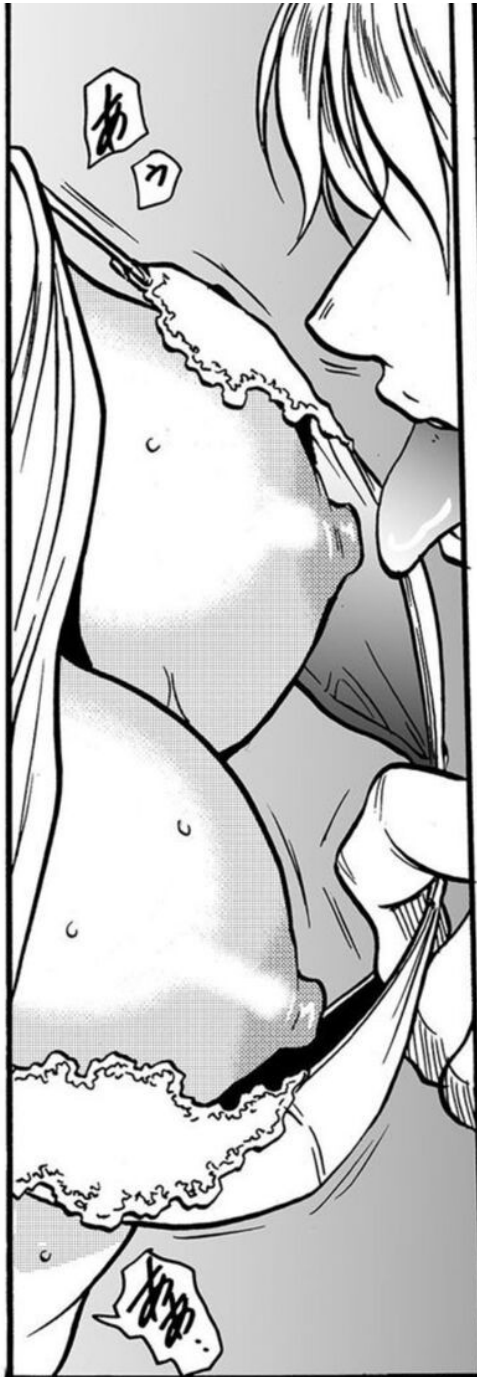
それマデ
楽しもうね
ママさん…

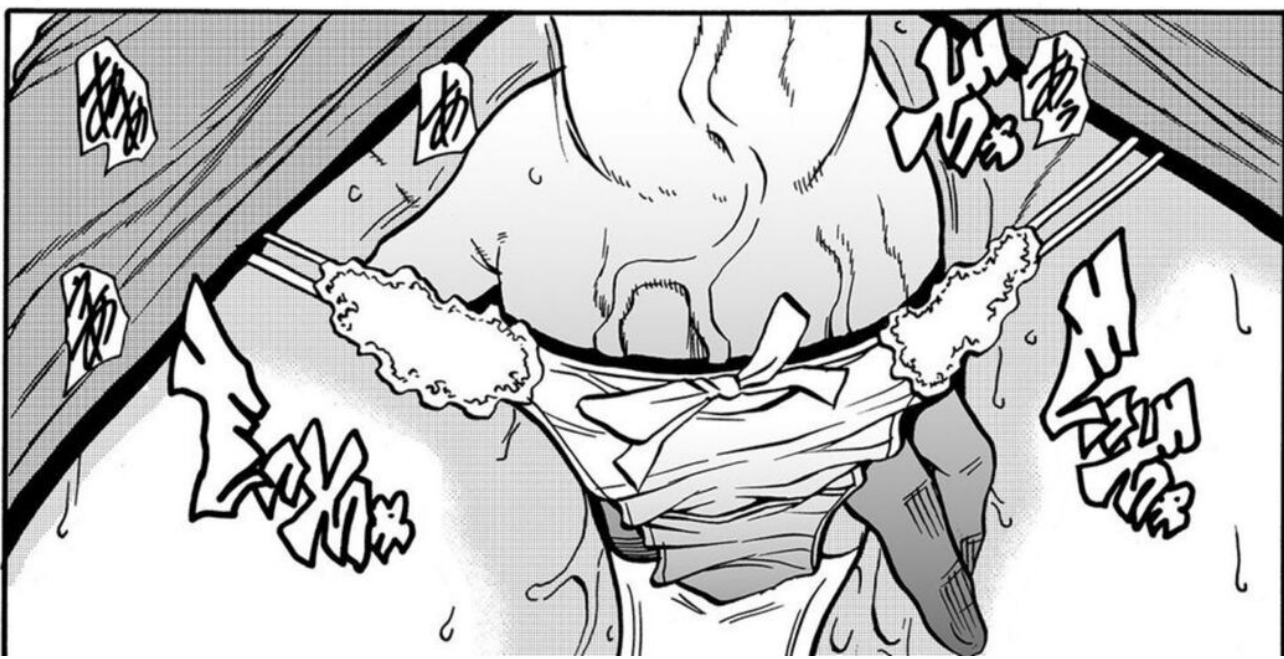
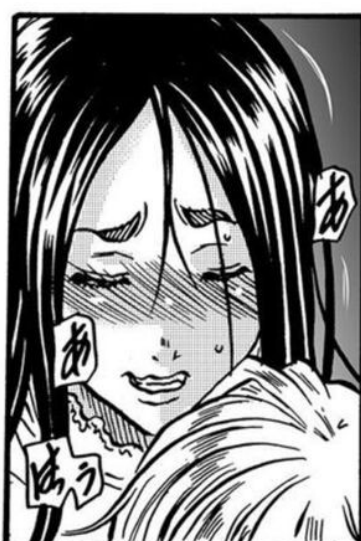
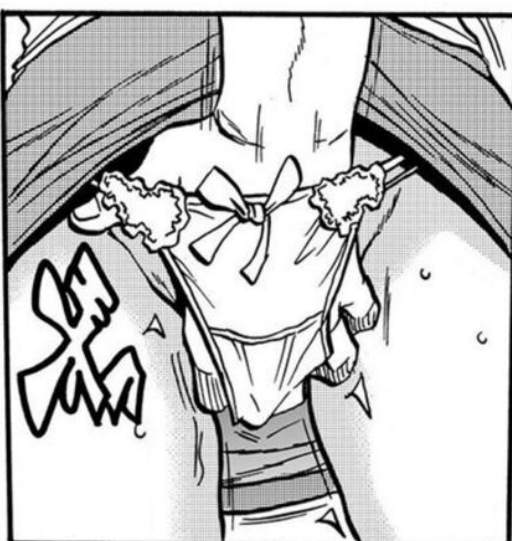
う…
うぶ…う













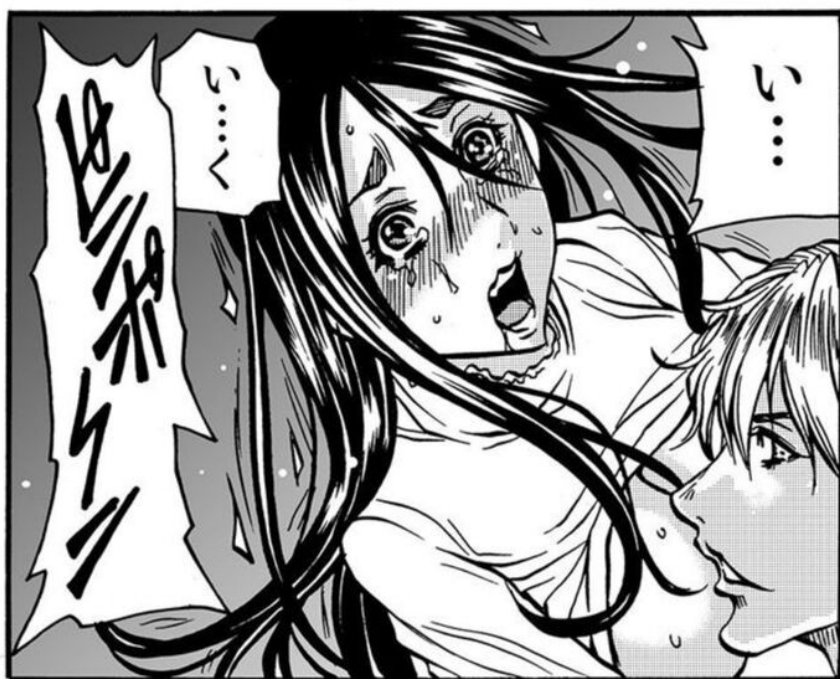
だ…だめ…っ
ロベルト…っ
やめ…っ

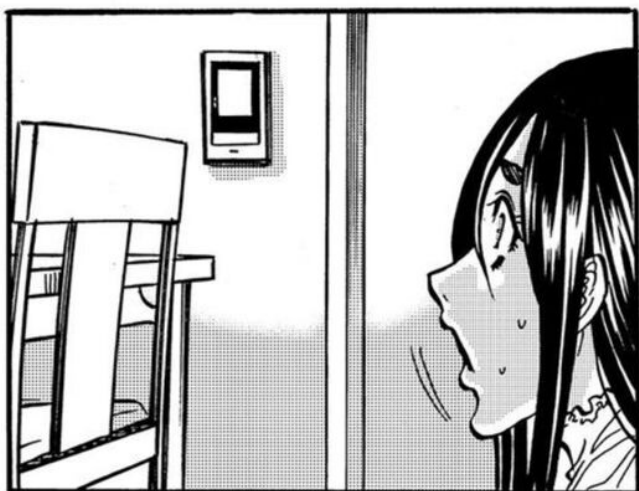
あ…くあ
…うあ…あ

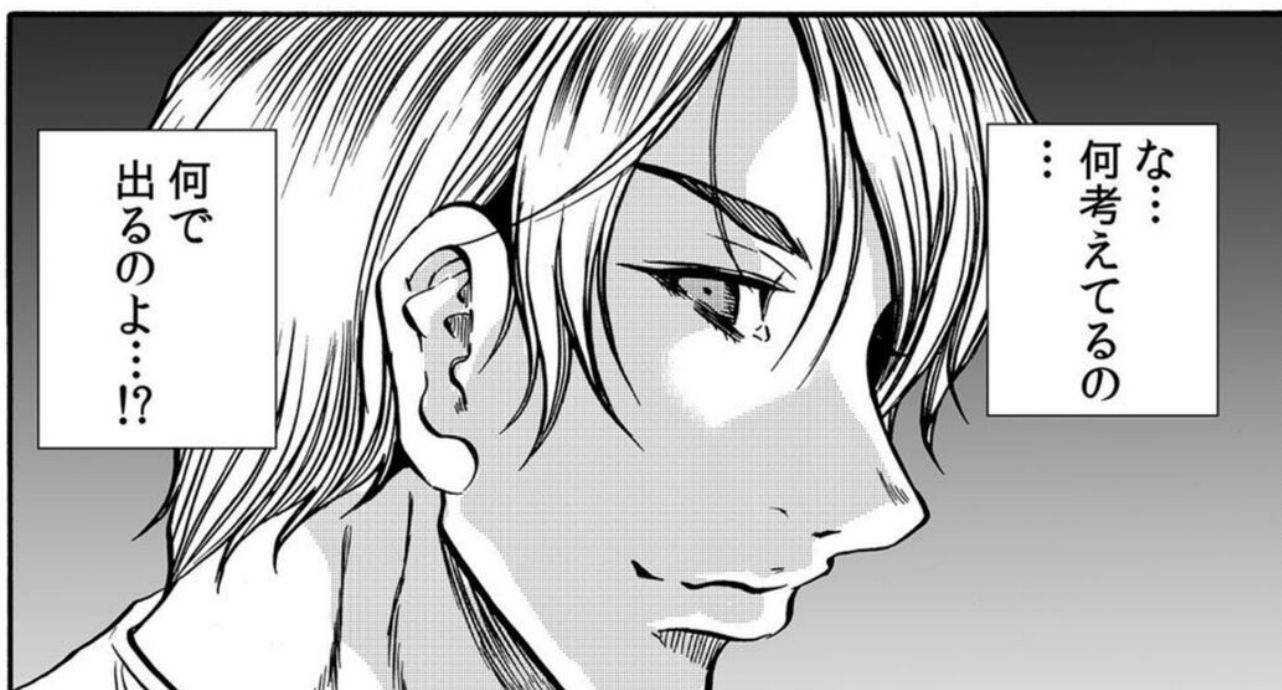


激し…っ本当…
やめて…っ
ダメよ…っ

は…あつ
ああ…あ

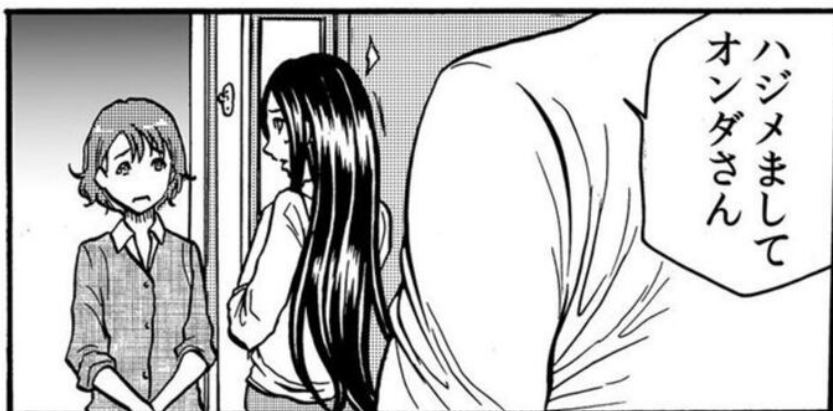


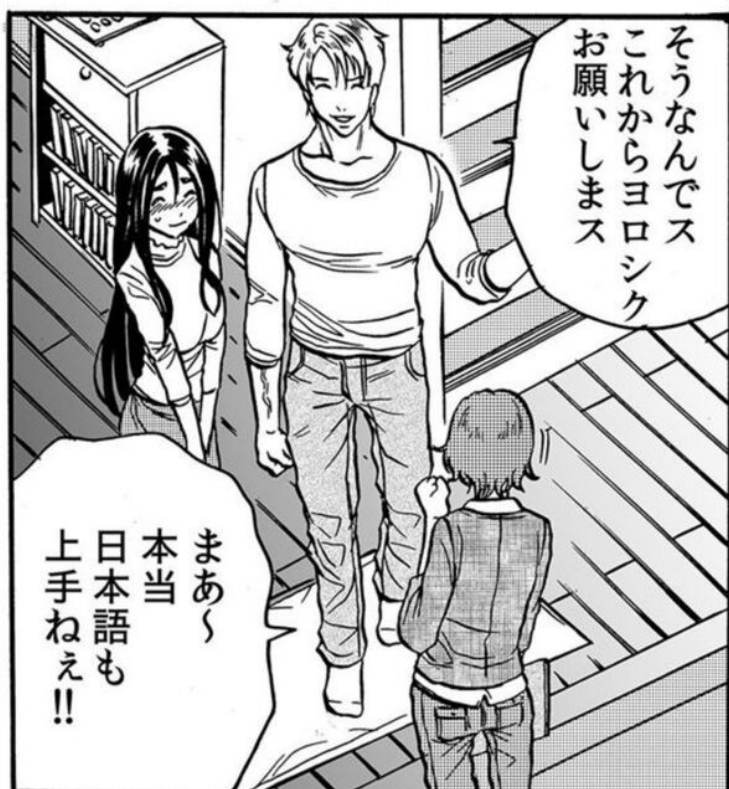


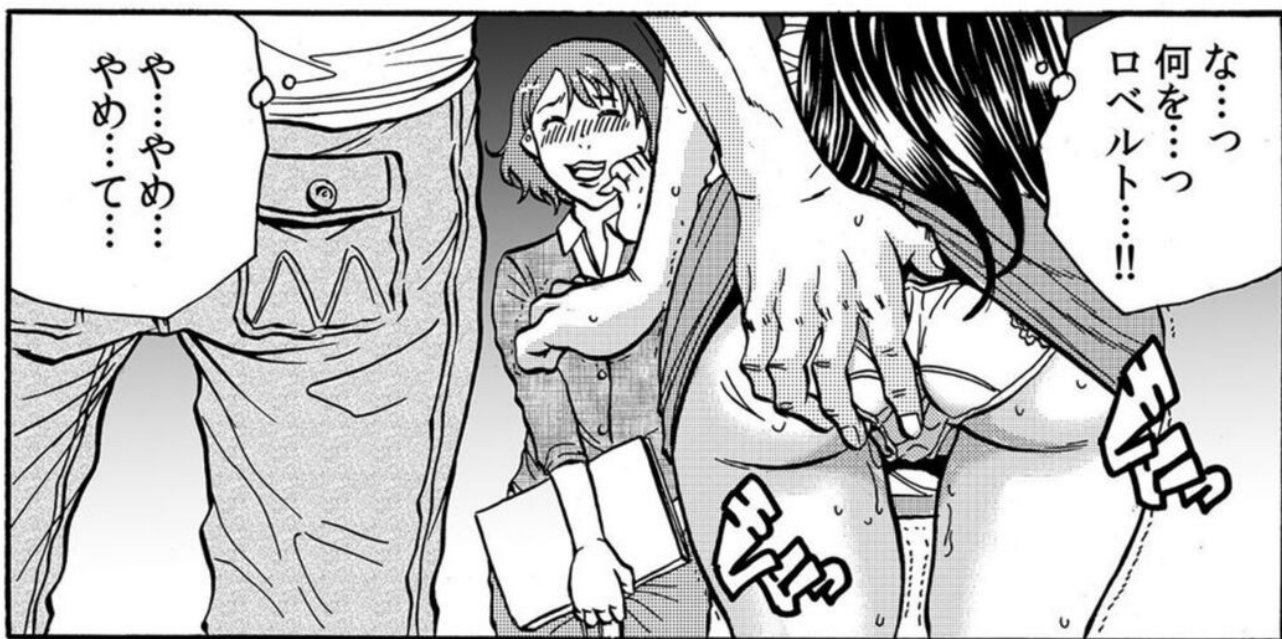
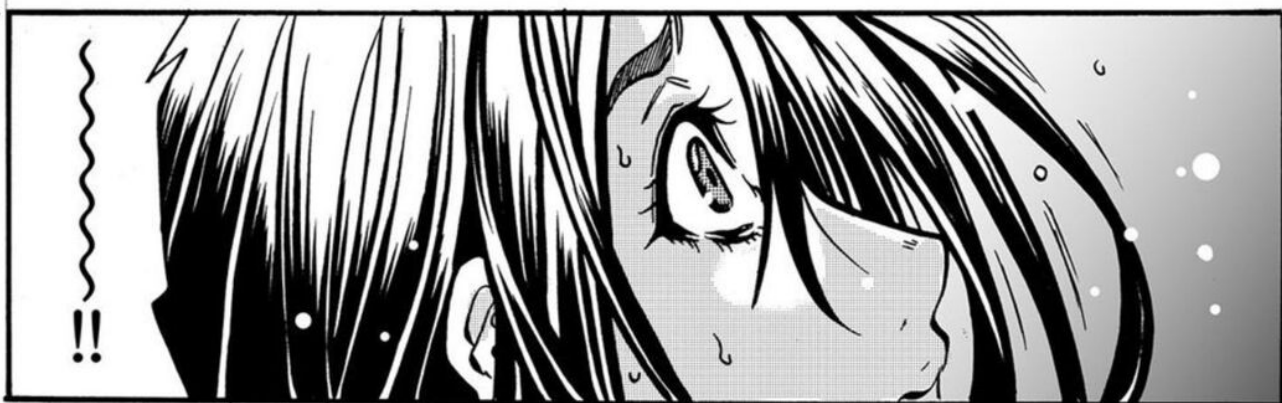


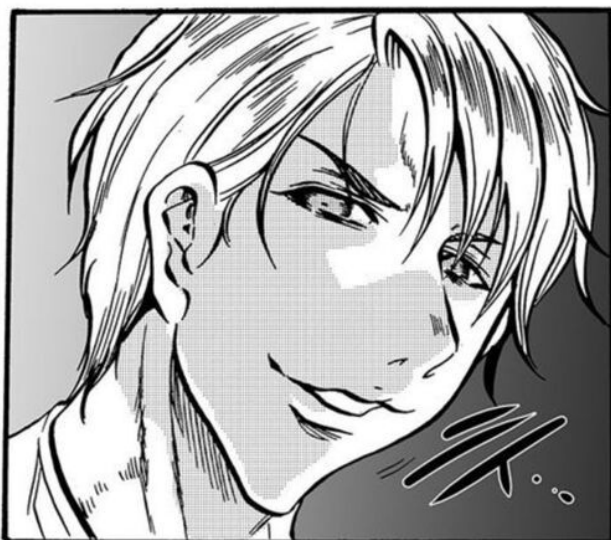




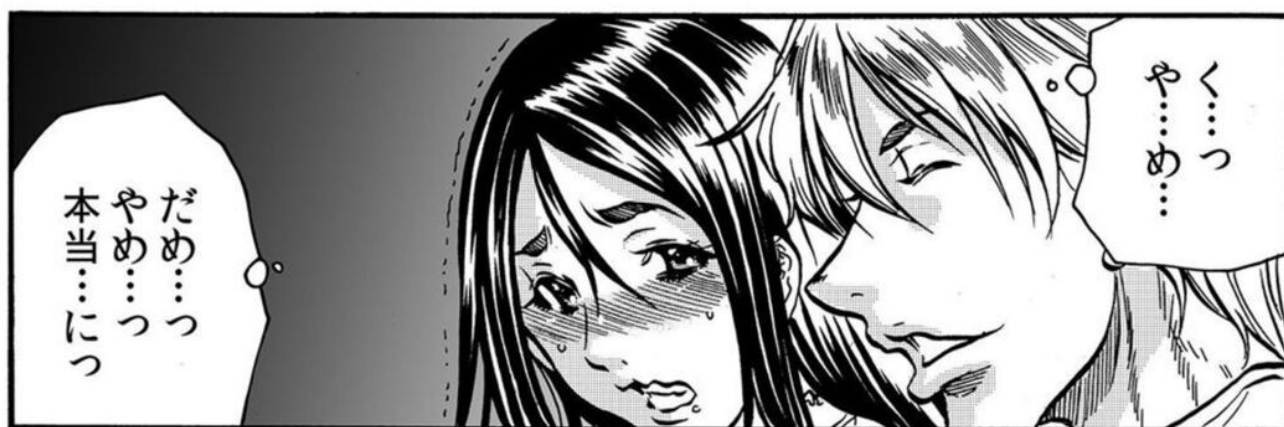




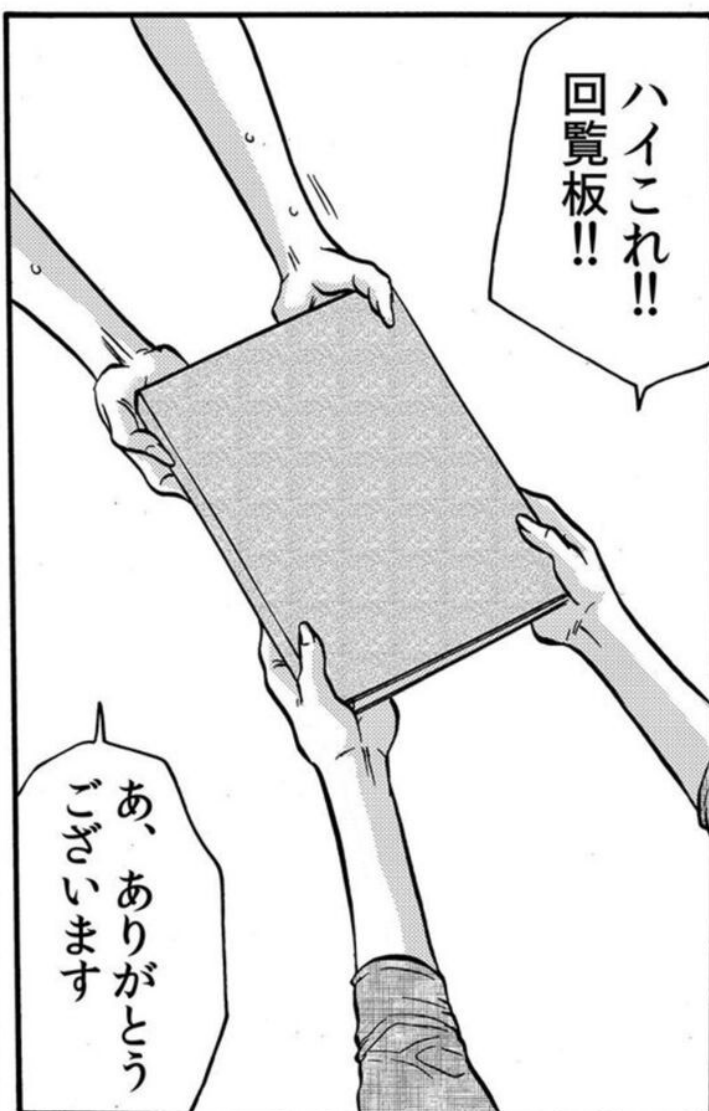
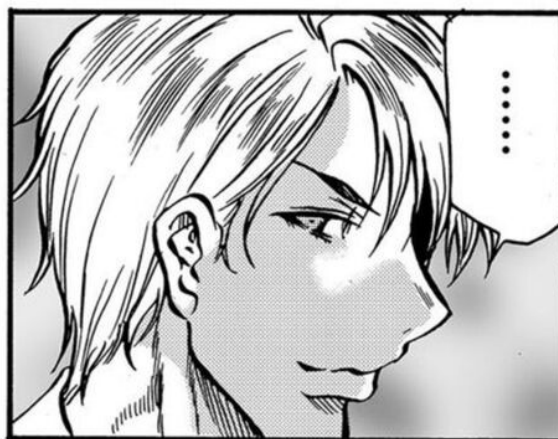


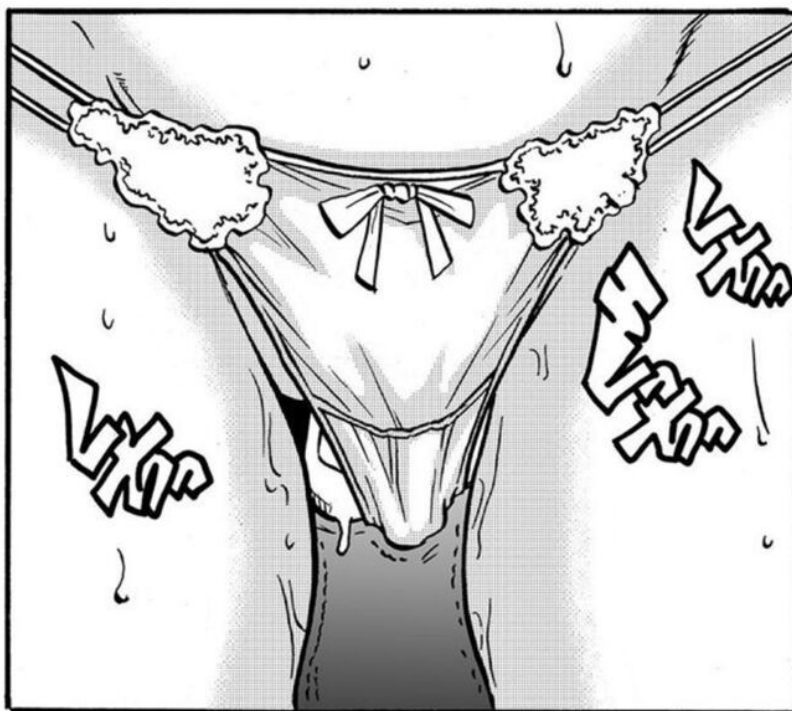














え...ええ

お願いね
ロベルト...



ジャア
ママさん...

ボクは
飲みモノの
準備しとくネ



ロ...
ロベルト...

一体
何をする
つもり...!?



はあ
ステキ

イケメンねえ
ロベルト...♡



第4話





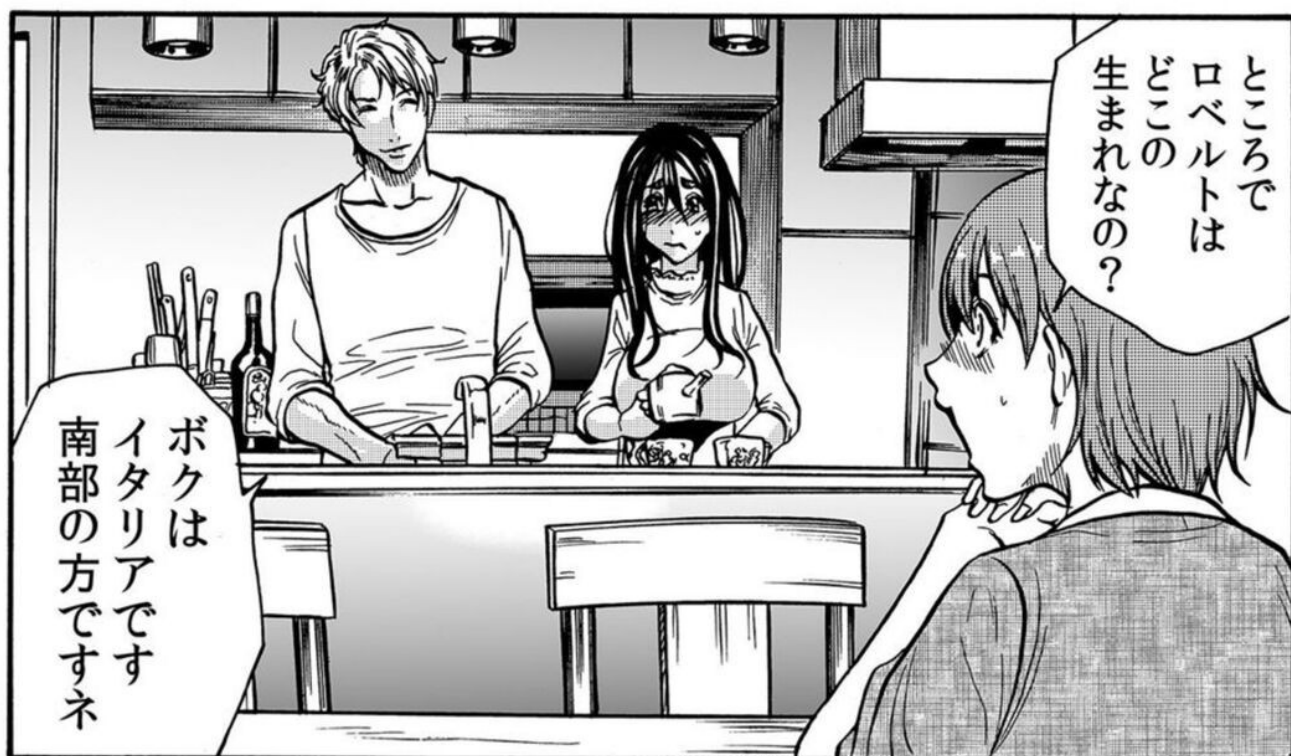
う...うう...
こんな...

下着が
濡れちゃって...
恥ずかしい...



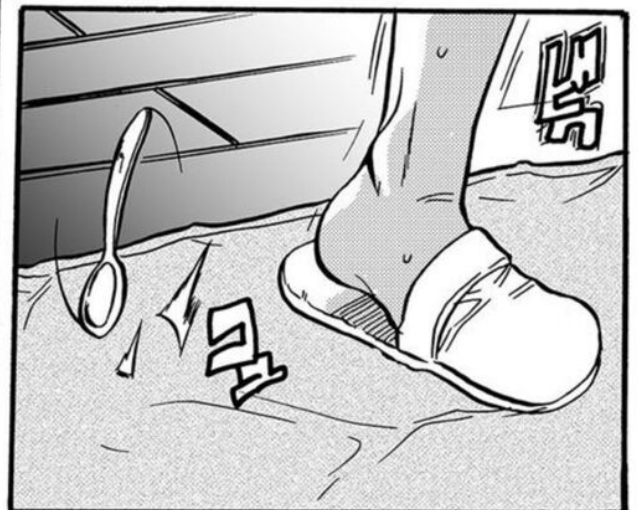
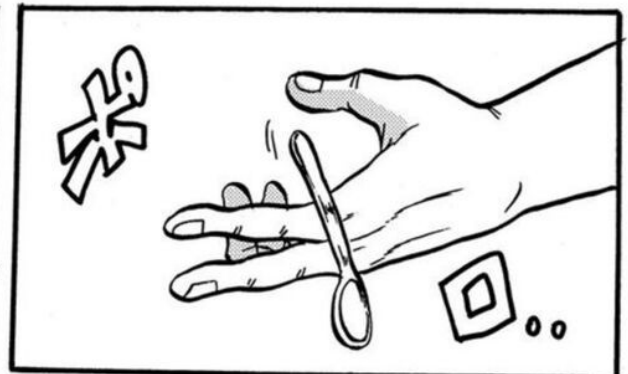
バ...
バレないように
しなきゃ...
恩田さんに...

本当に...
何考えてるの
ロベルト...!!



ところで
ロベルトは
どこの
生まれなの？

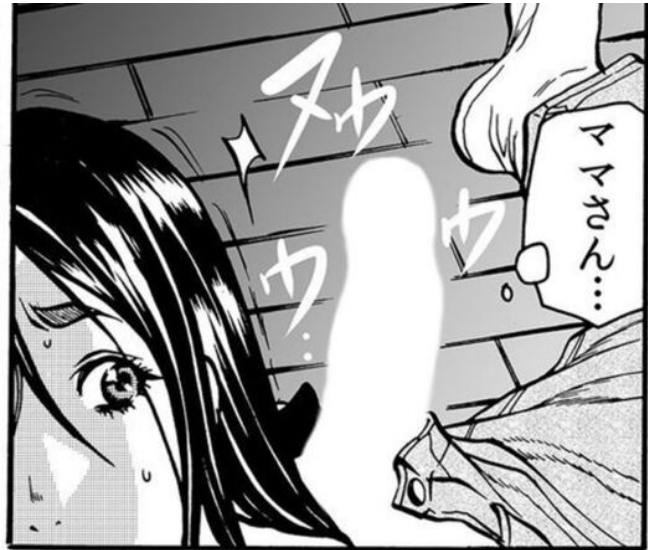
ボクは
イタリアです
南部の方ですネ















あらそうなの!?
嬉しいわ
日本人として!!

なんで日本が
好きなの?



.....



...そうデスね
色々...

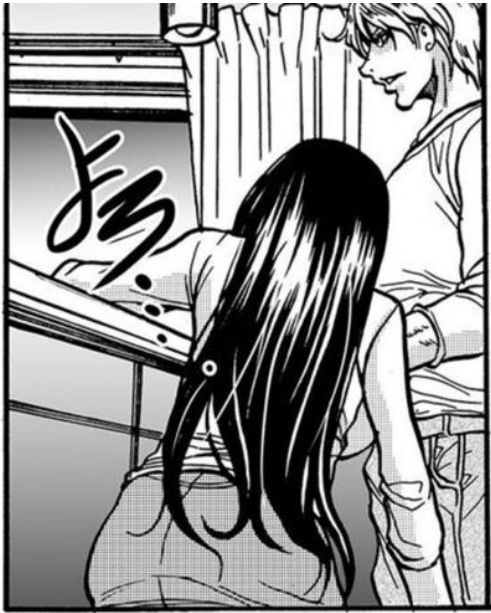
文化とか...
色々デスネ...



とても
いいところ
デスよ

でもボクは
日本が一番
好きデスけどね

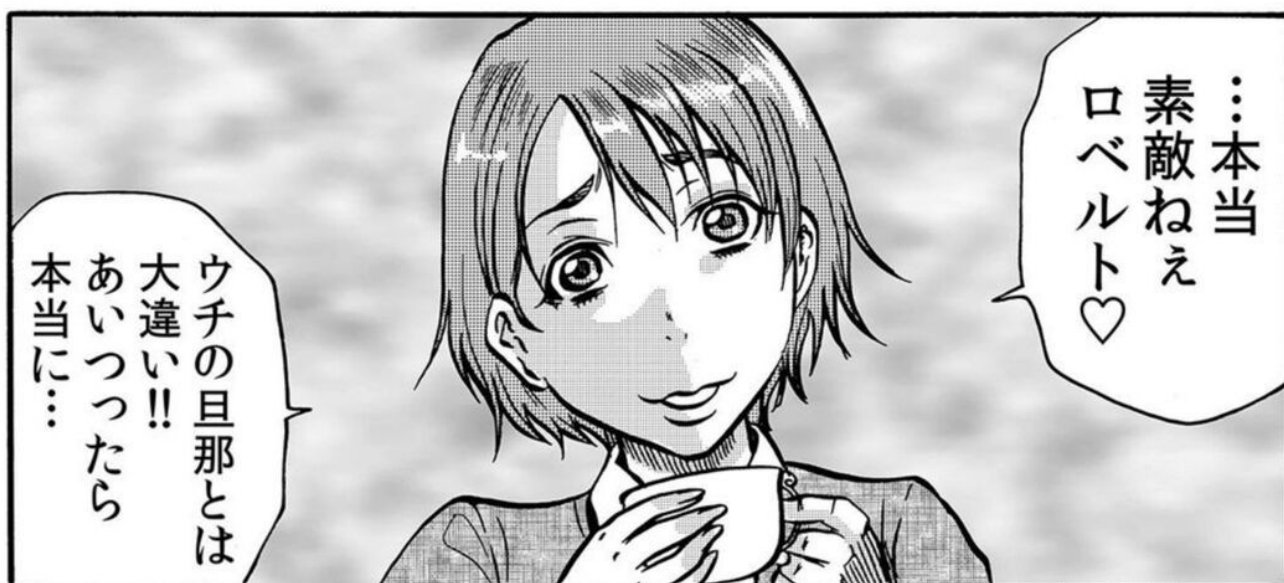








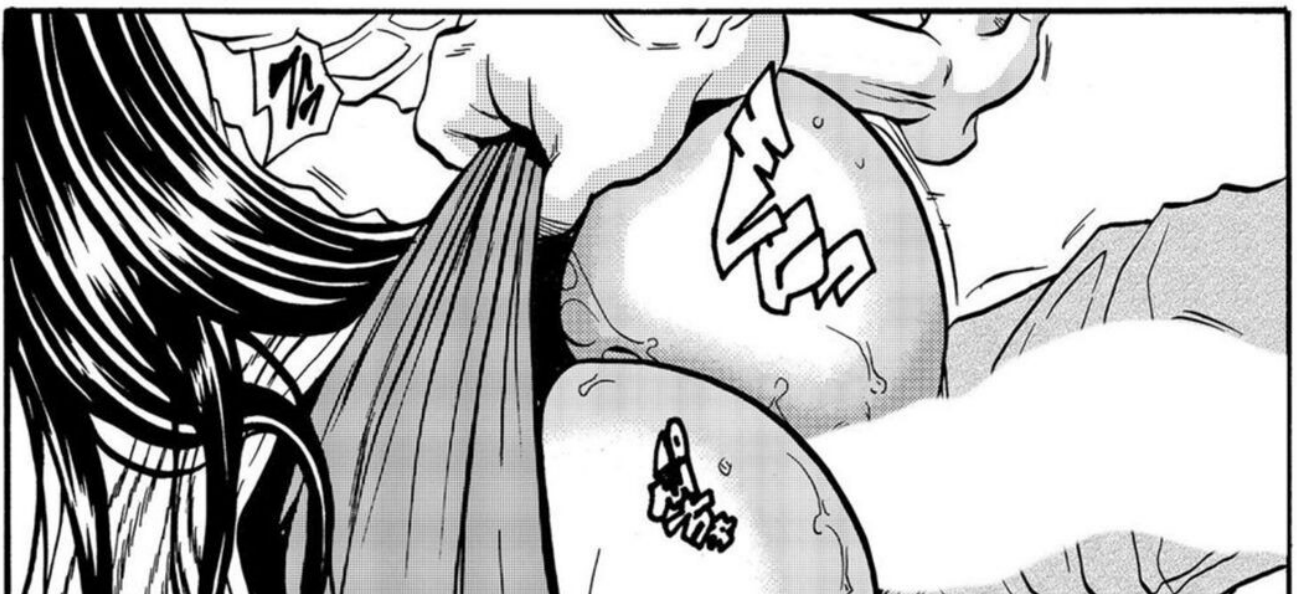






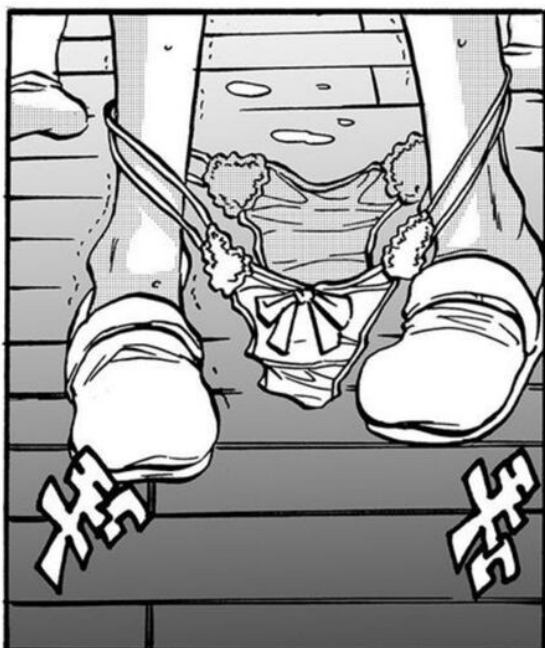












ち…
ちが…

絶対に
違…う…



イイヨ
ママさん…

その目…
とてもイイよ…



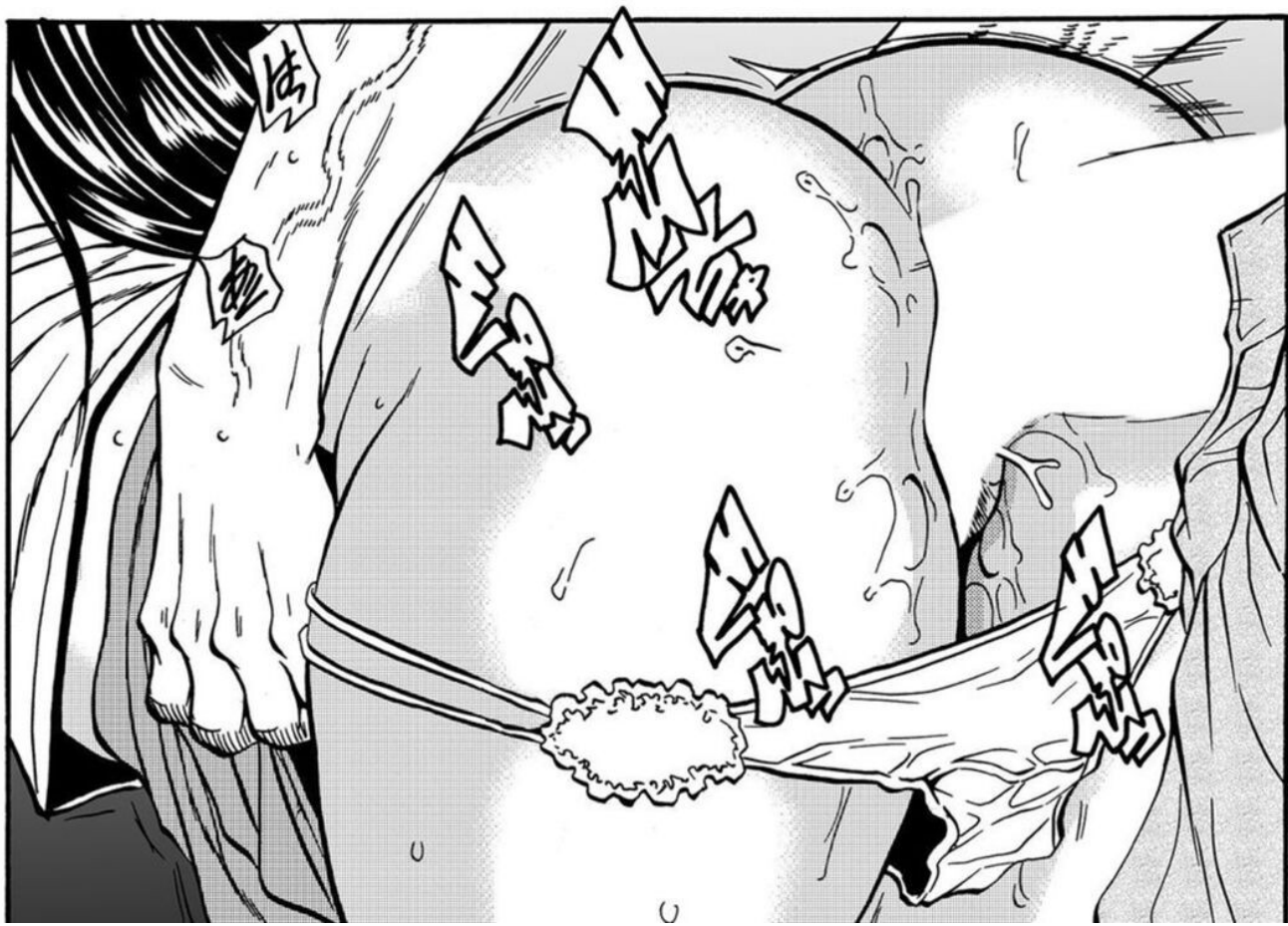
こ…こんな
ヒドイ事
し…て…

なんで…
なんで私なの…
どうして…



そういう目で
見られると

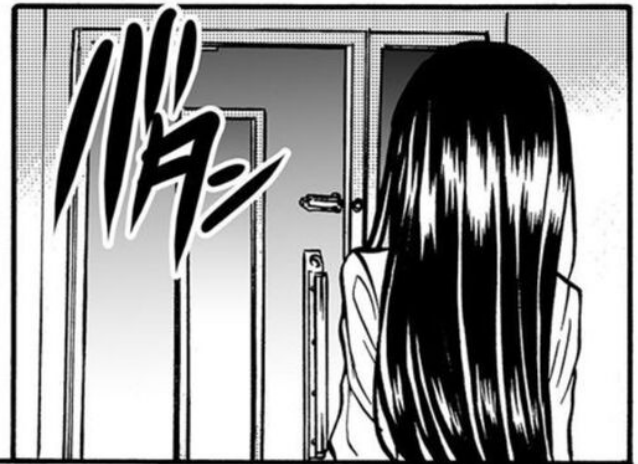
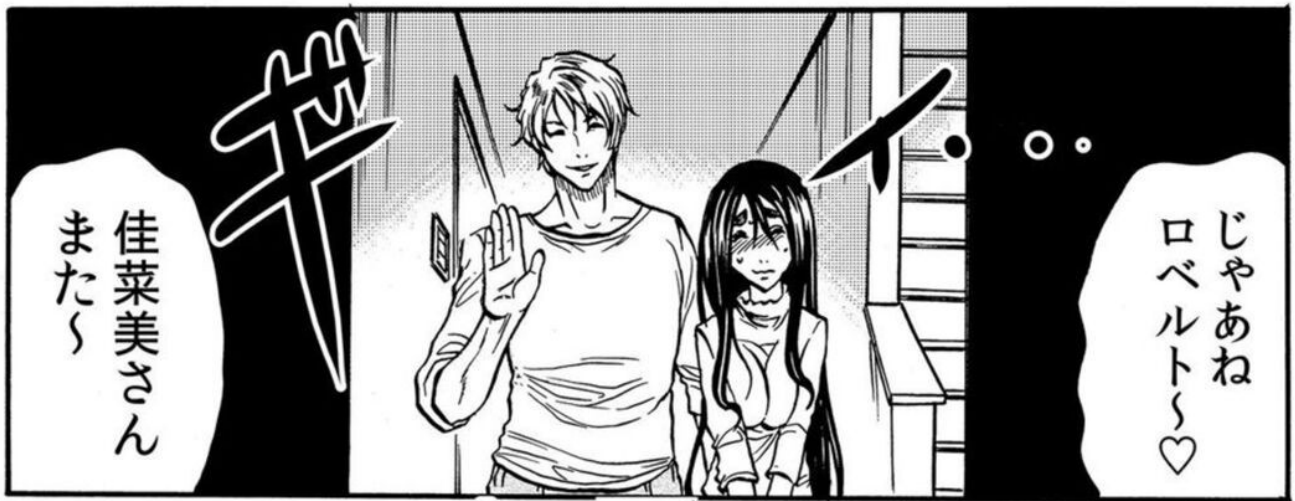
ボクの心は
満たされてくよ

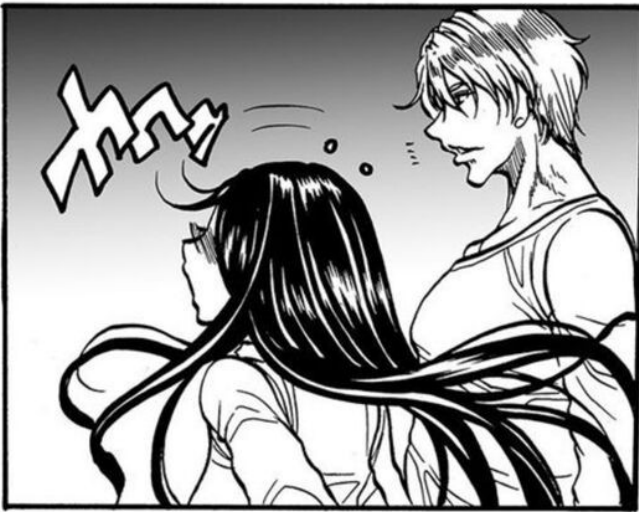


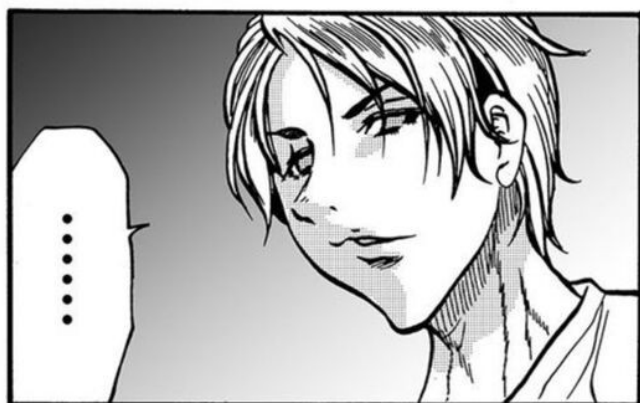


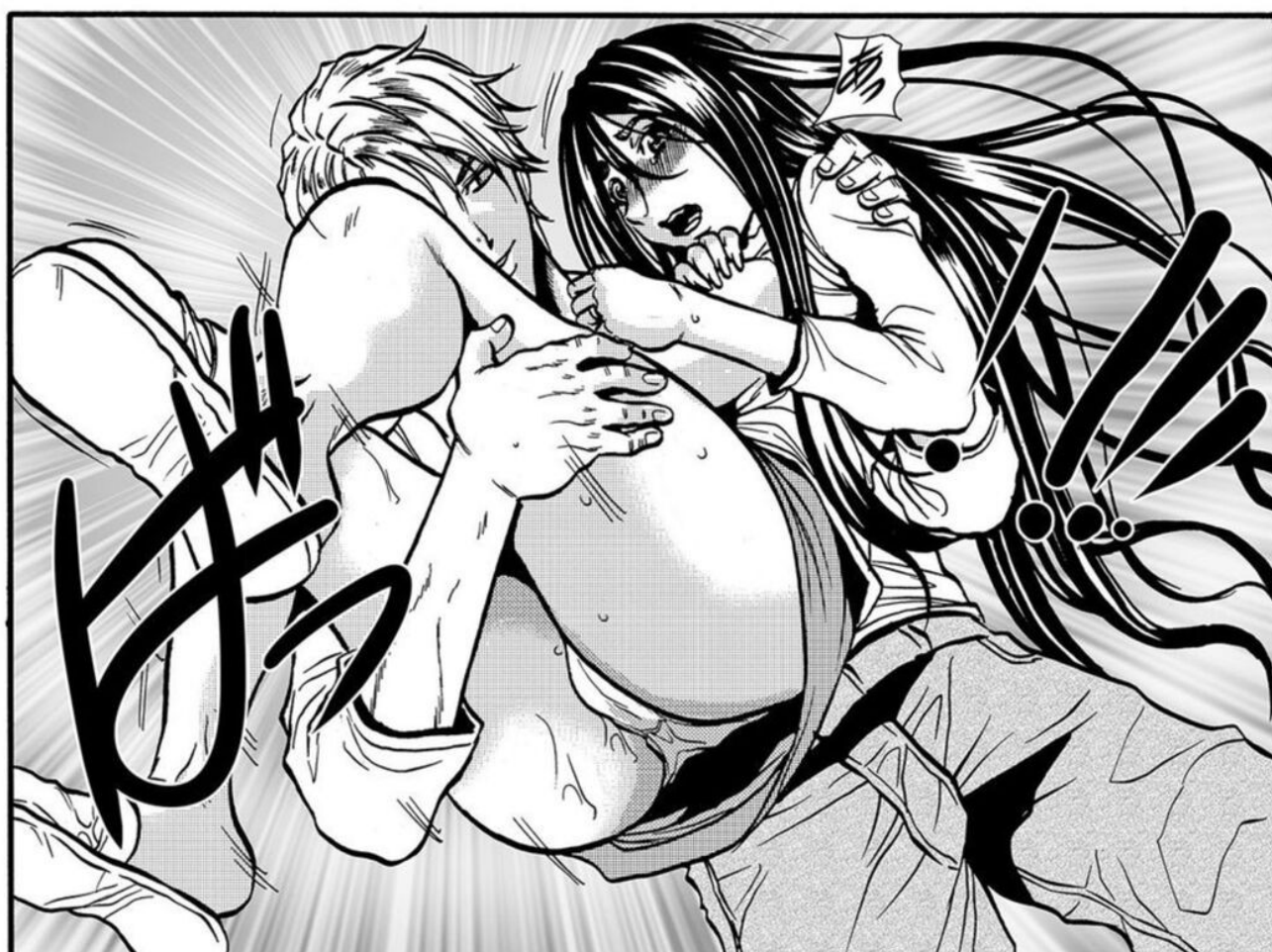
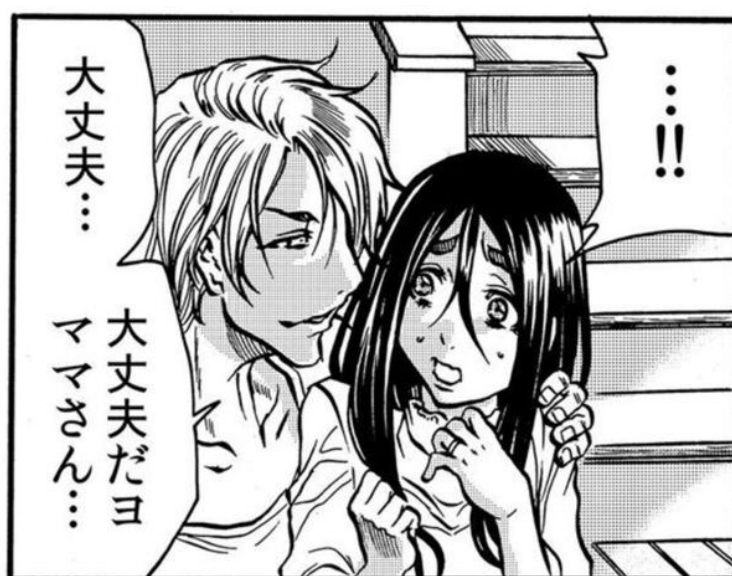




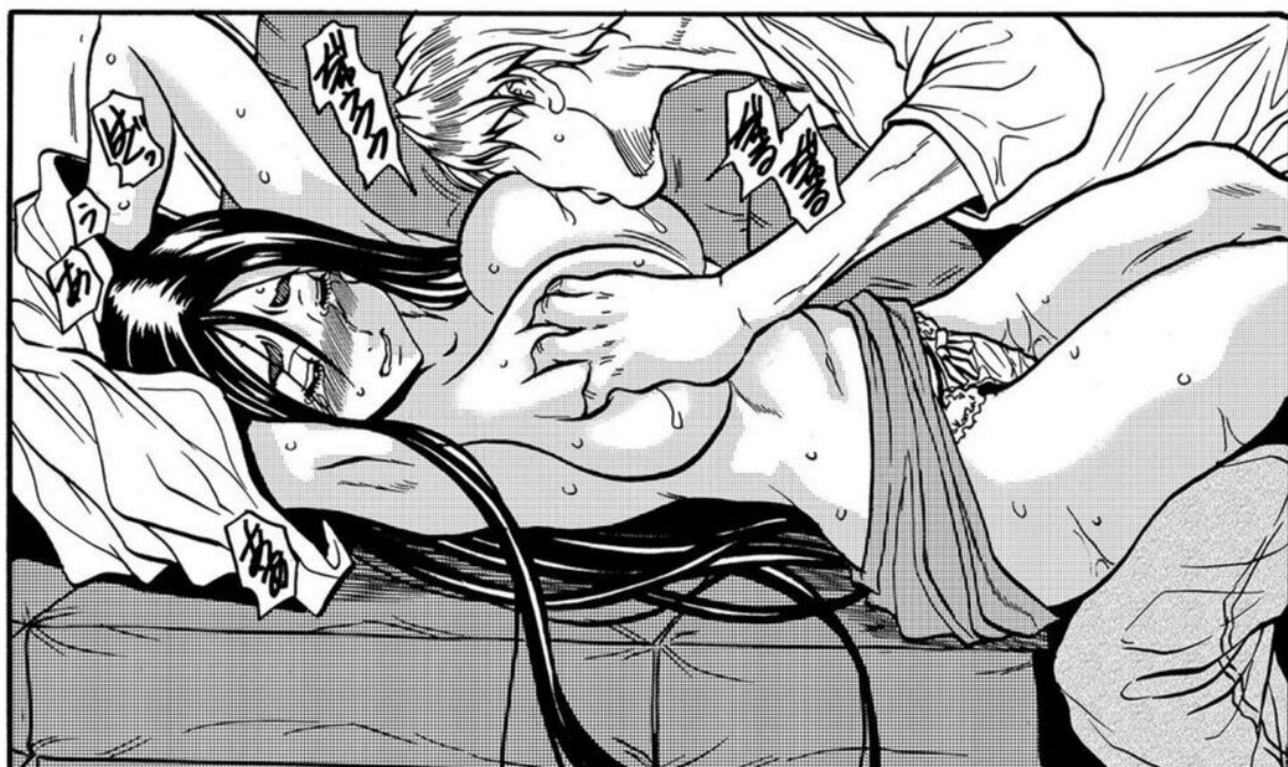


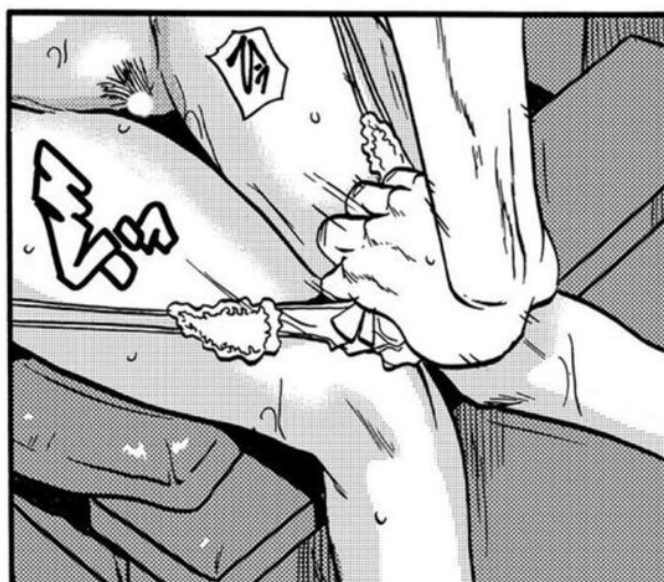










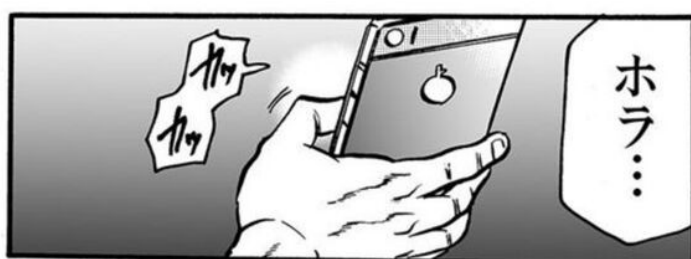


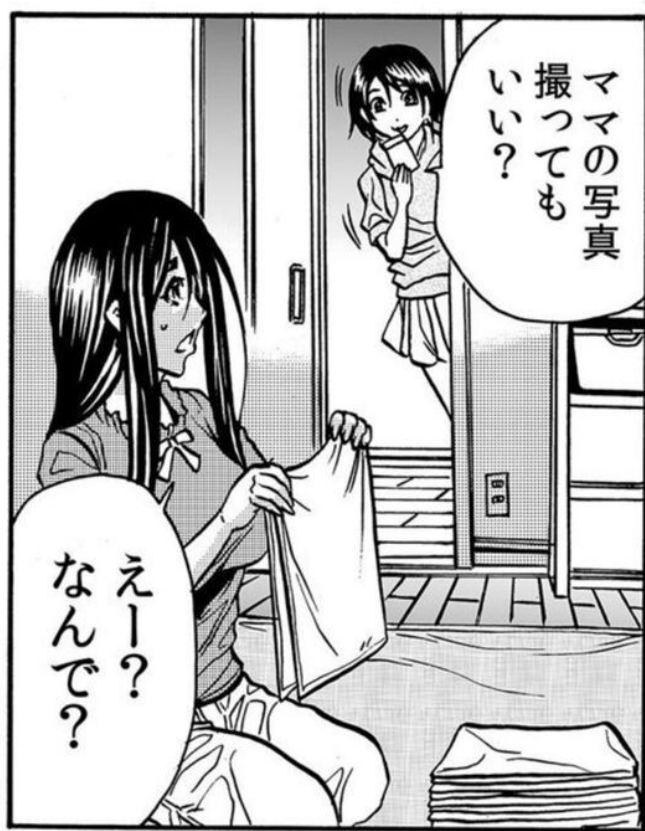
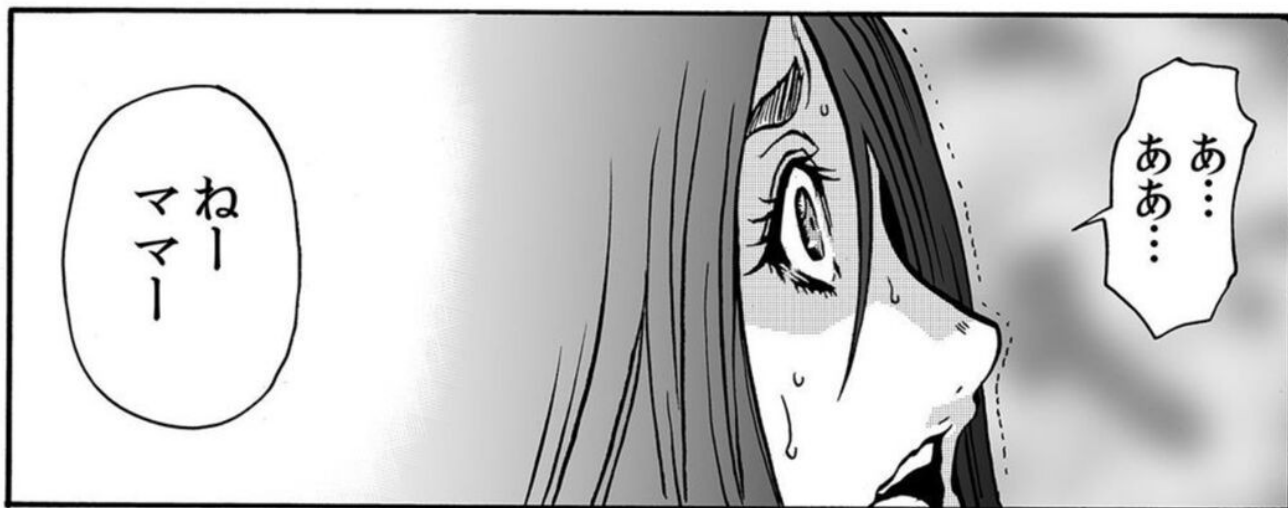






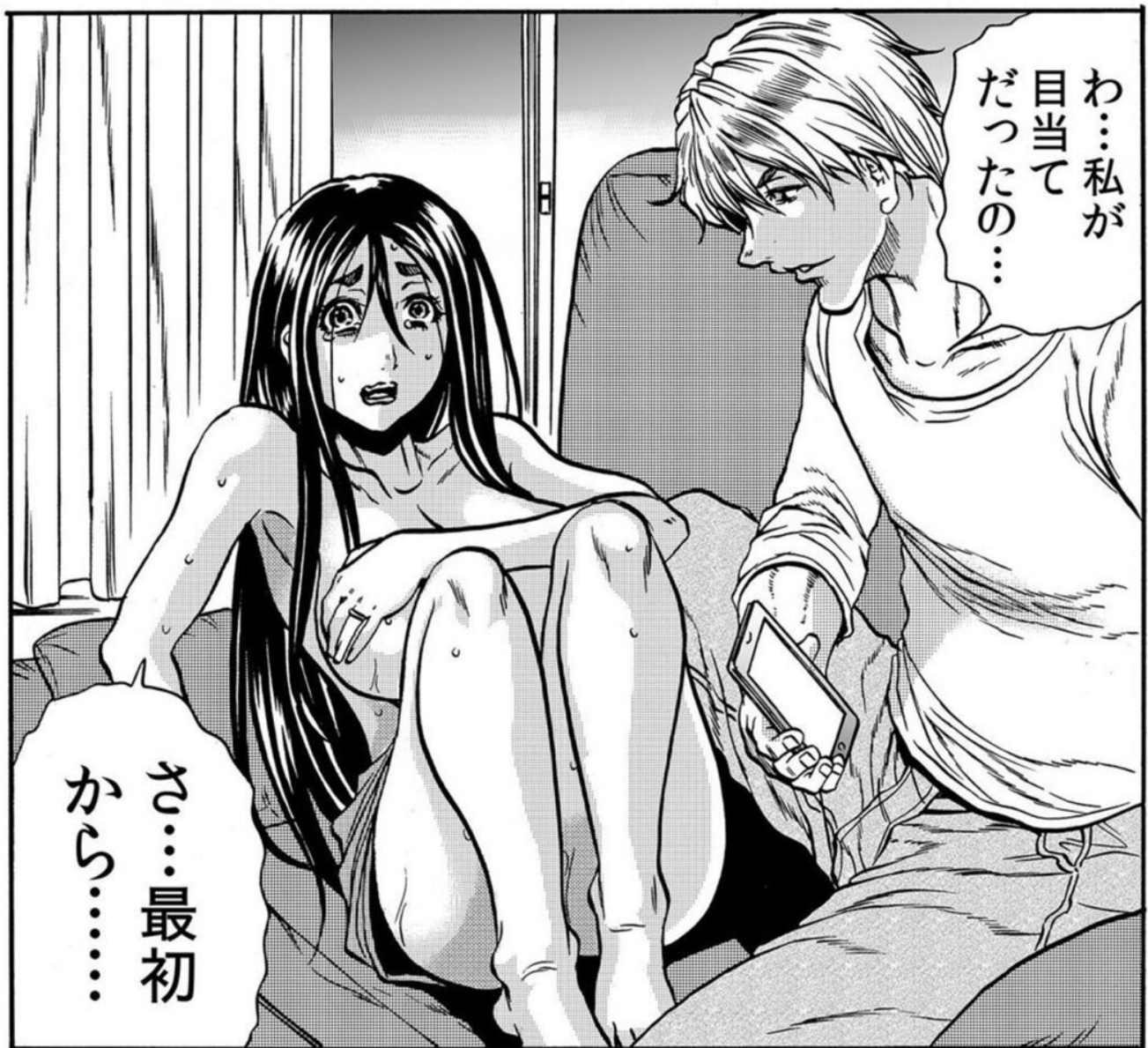
















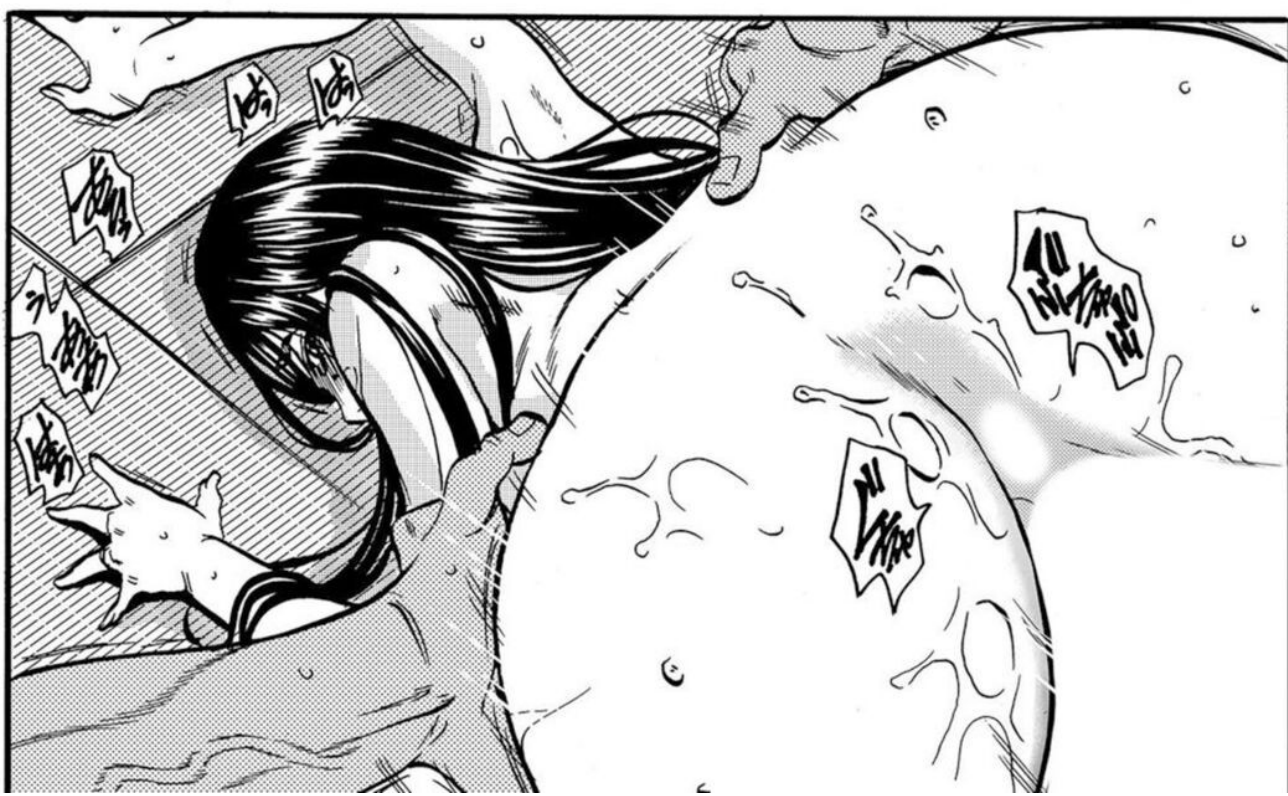














抜く?

まだ
終わって
ないの?



ひびく



ちが...
ちが...
う...

気持ちよく
なんか...
な... い...

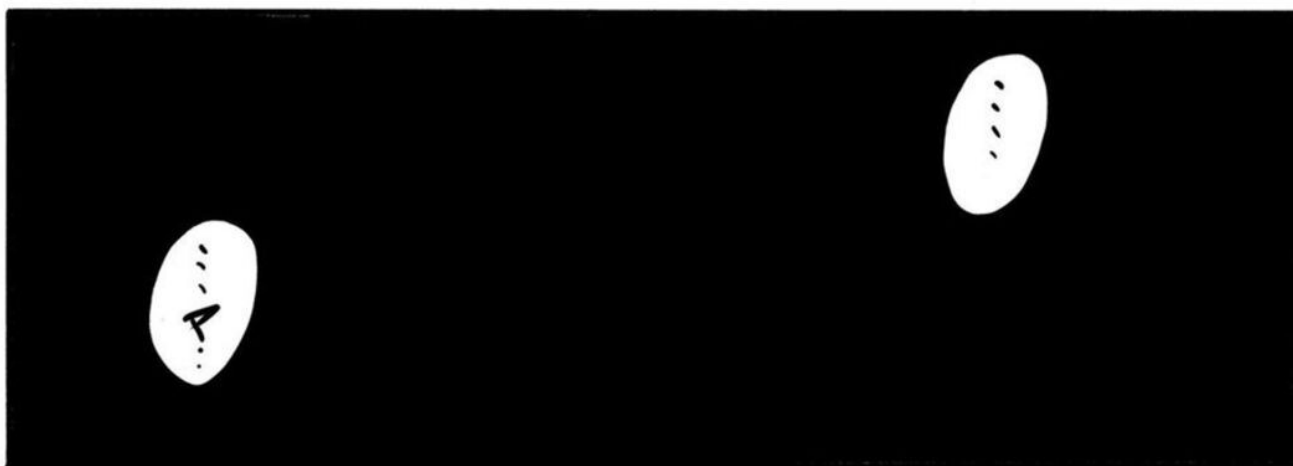


ママさんも
気持ちいい
でしょ?

こんな音
シテルん
だから















心配なんだネ
ママさん

菜緒に手を
出すんじや
ないか…つて



そ…
そんなこと…

信用
できるわけ
ないでしょ…!!



大丈夫
ママさんが
スツキリさせて
くれたし

友達も一緒だし
手出しなんか
しないさ



あ…

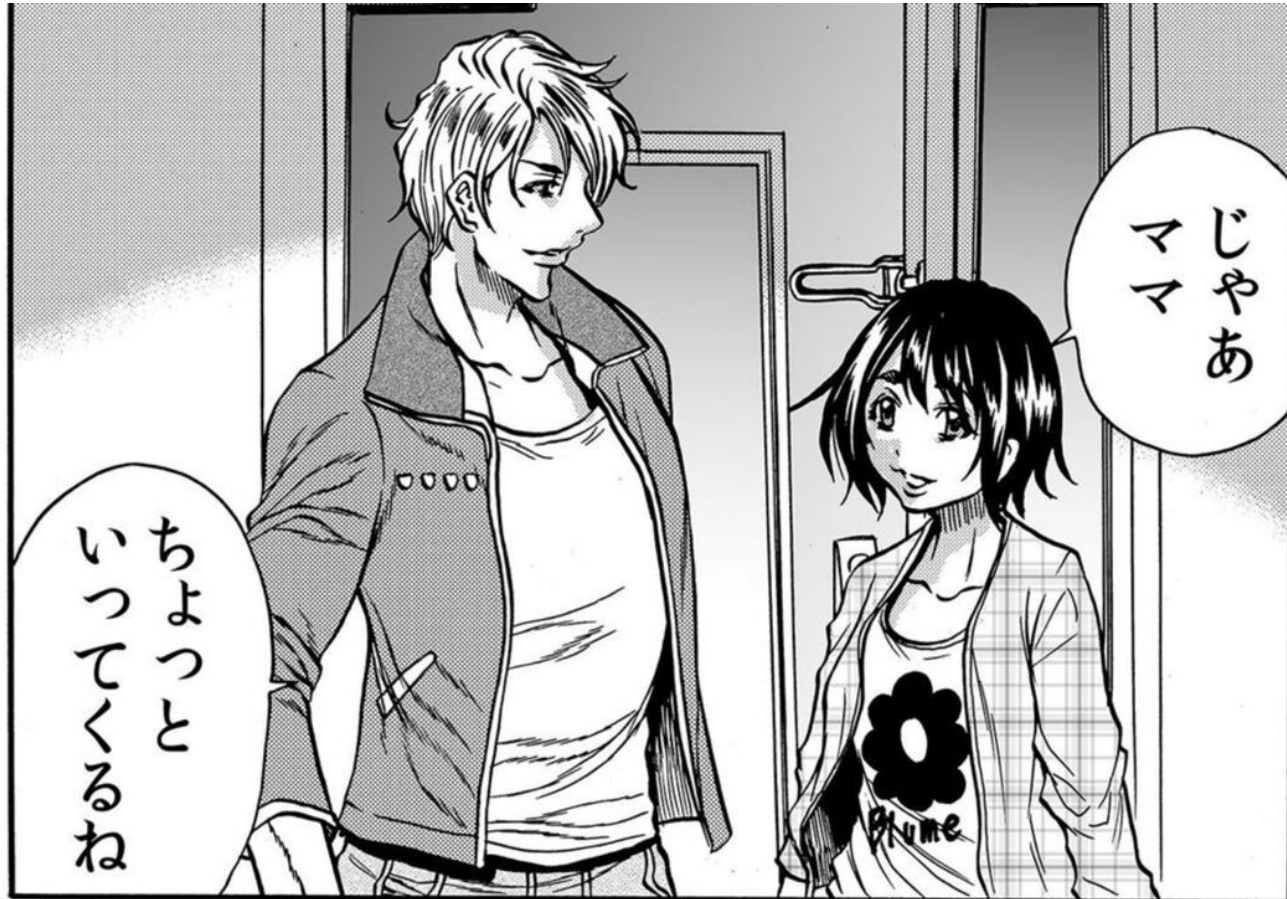
ああ…



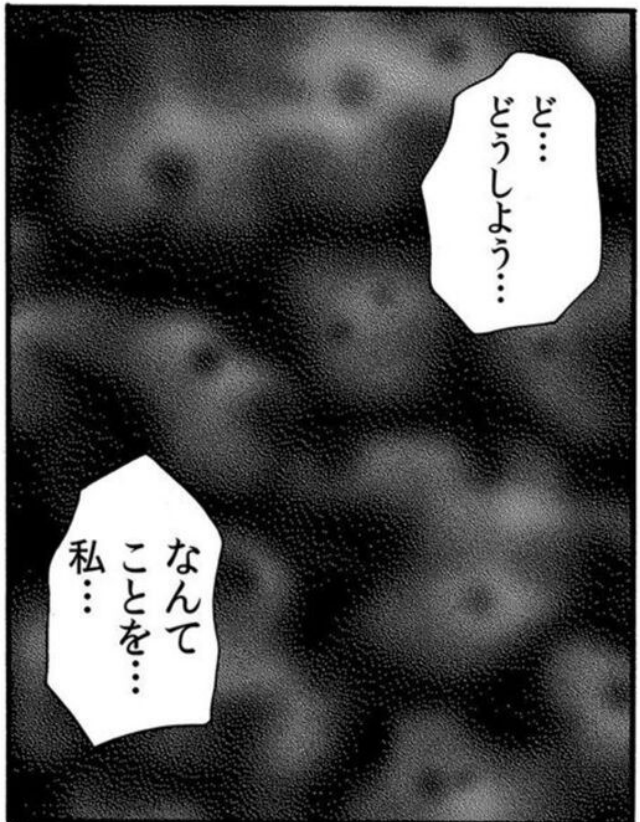
むしろ
家にいた方が
ムラムラして

ママさんに
手を出す
かもね

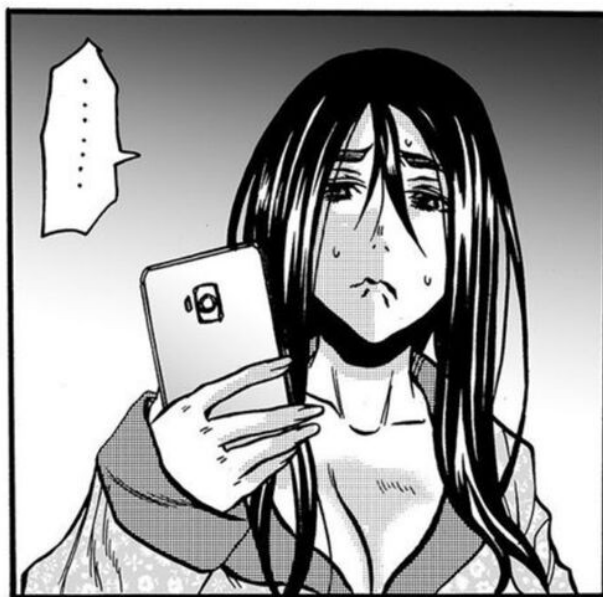


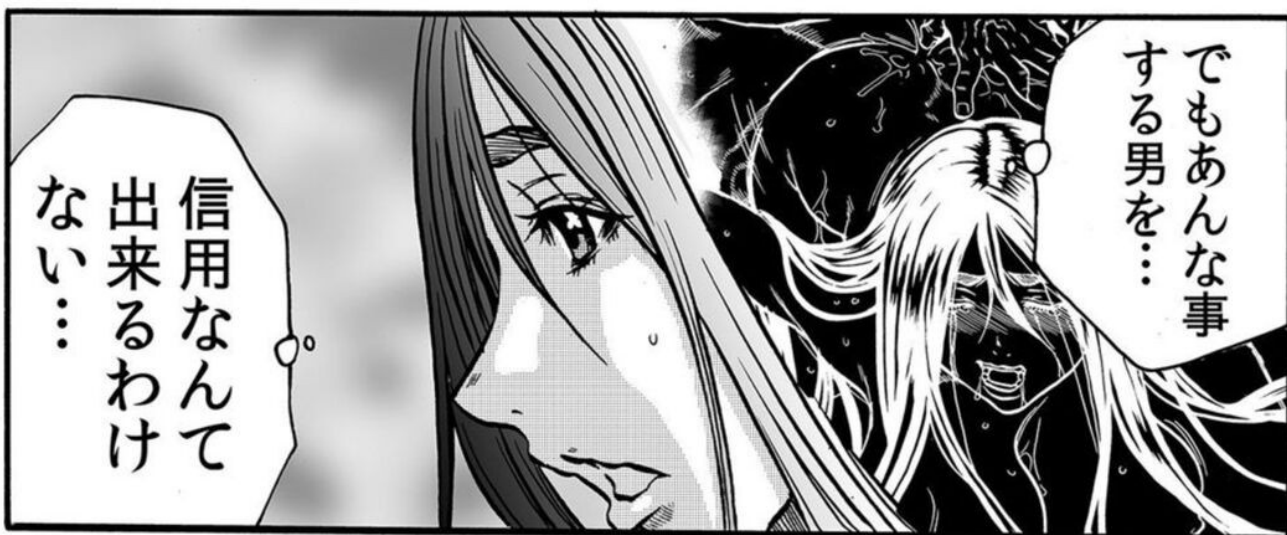
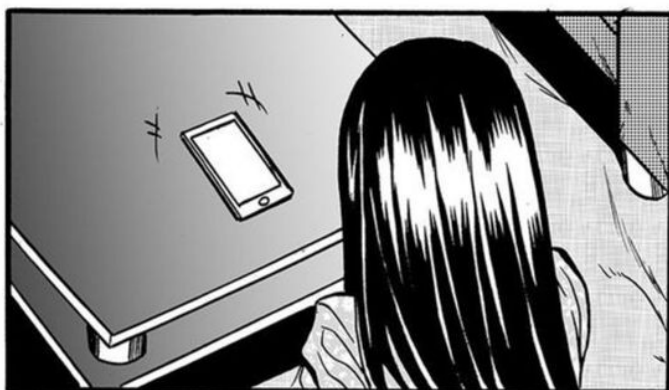


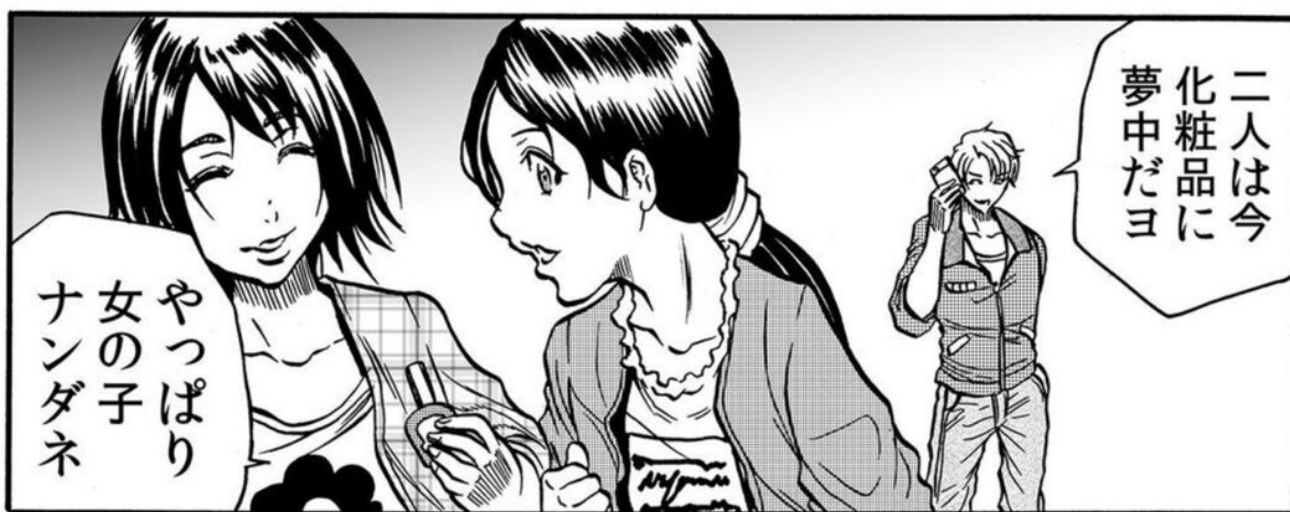
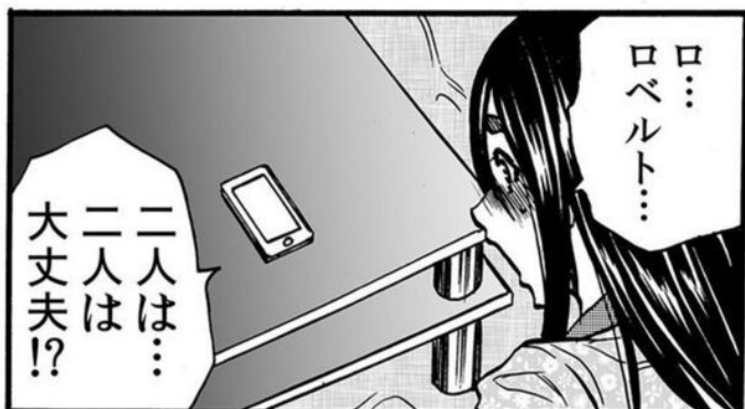








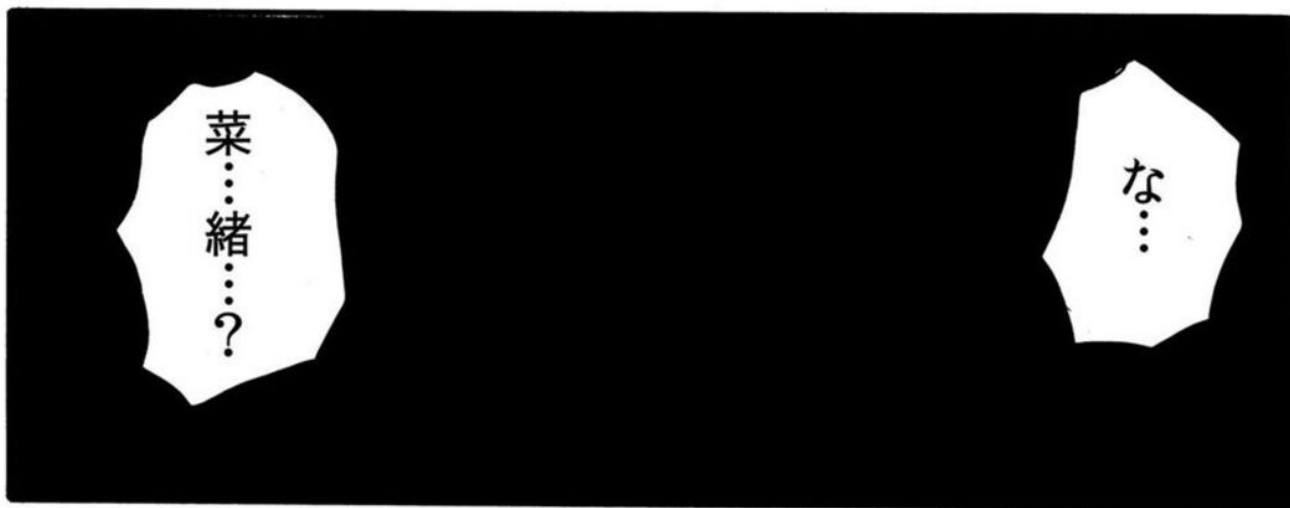


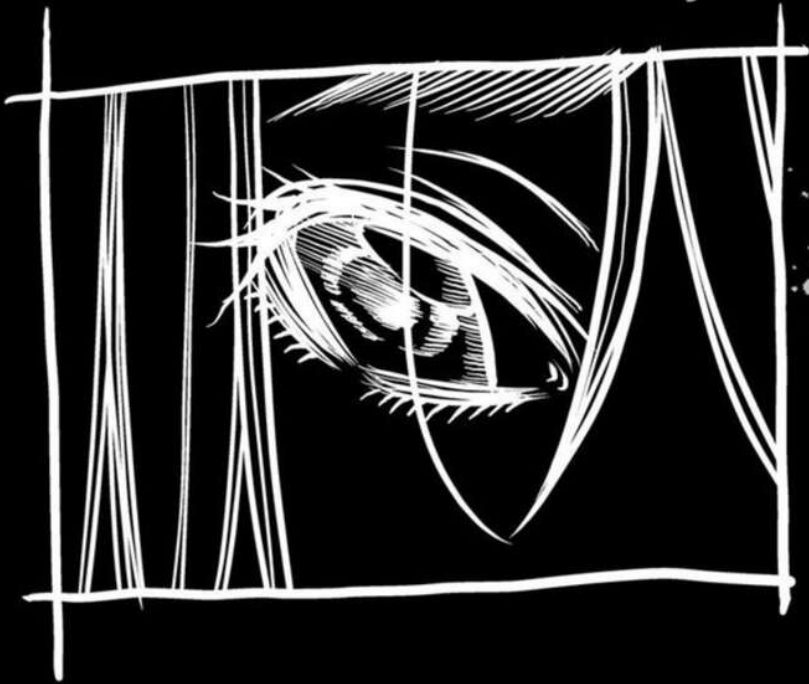




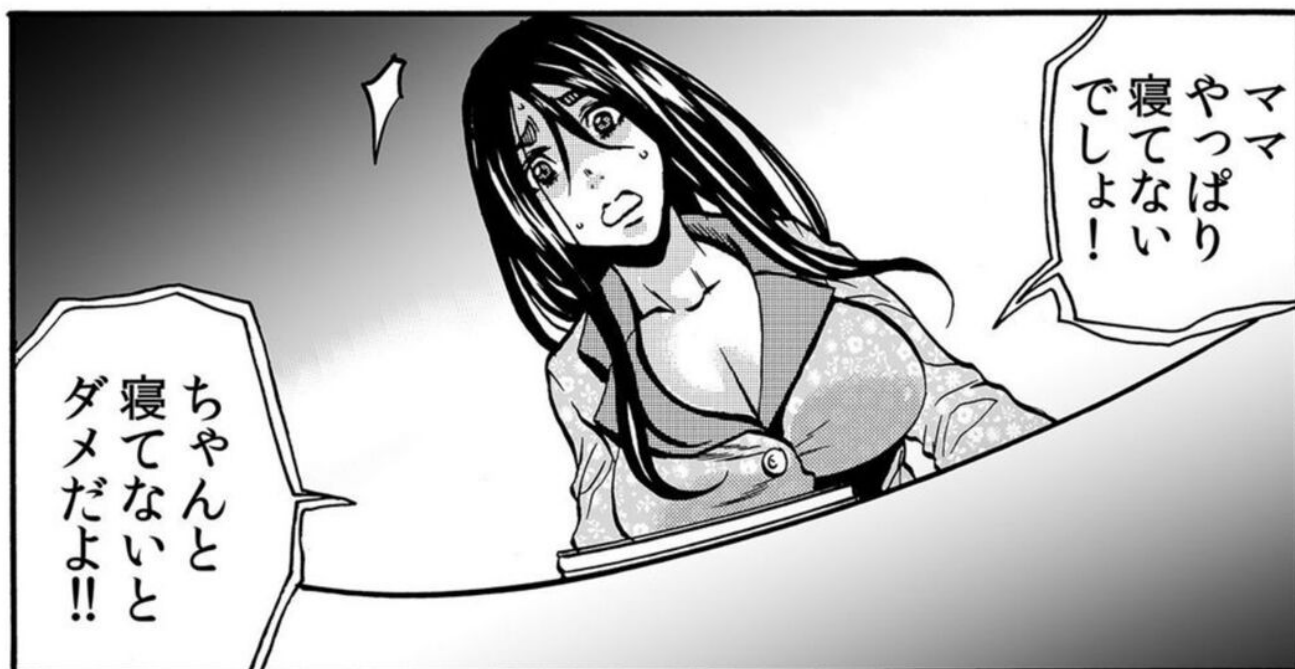


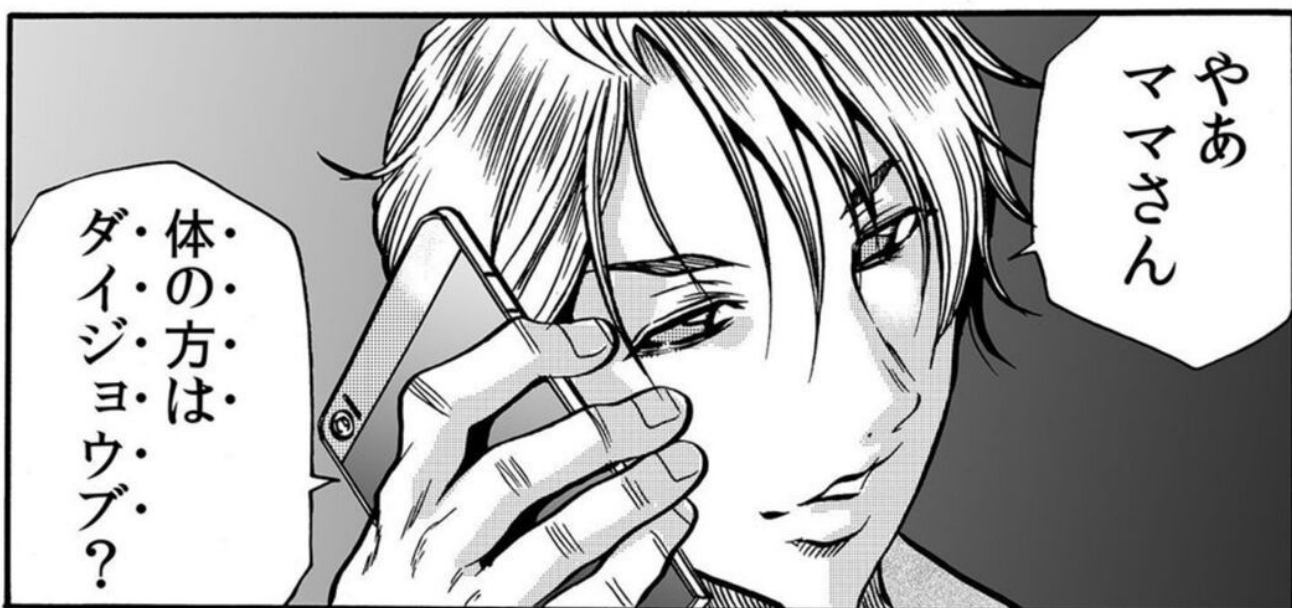


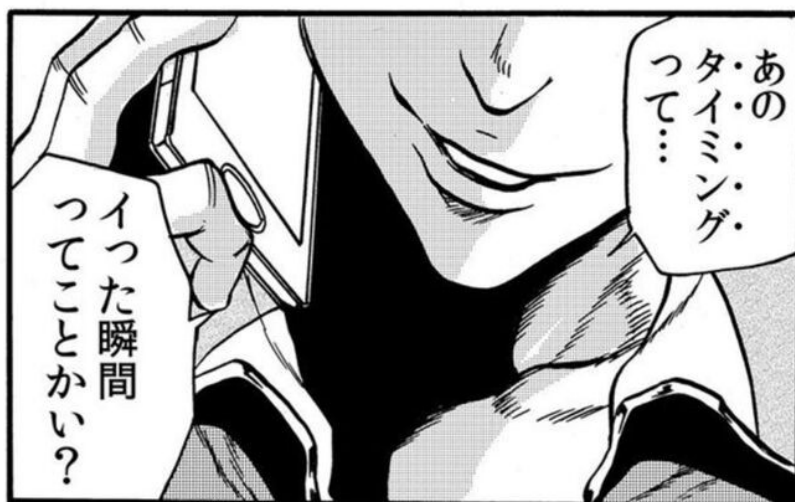












なにが
したいの…

なにが目的なの
…教えてよ…

言っただでしょ
ママさん

あなたの記憶に
ボクを
刻み込むんだよ

二度と

忘れない
ように

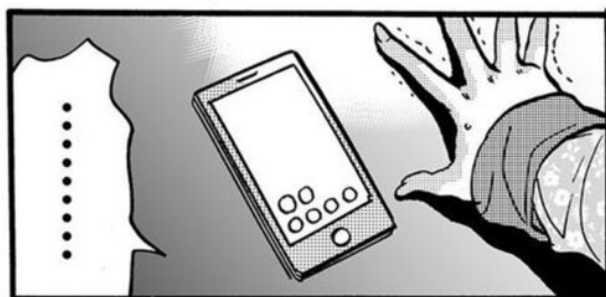
なんなの…

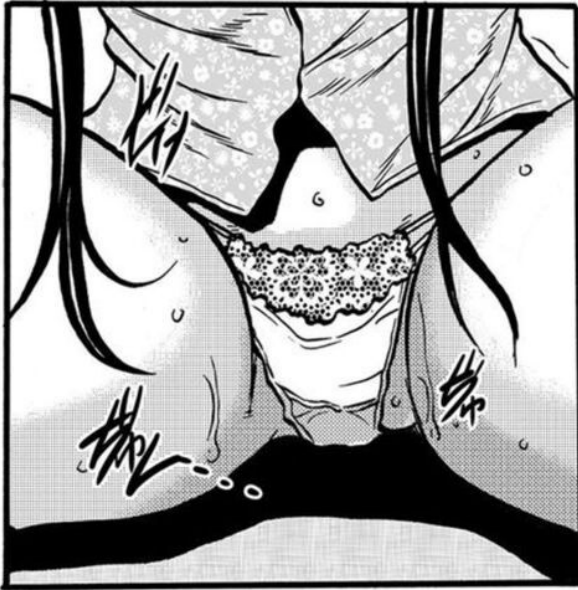
なんで…

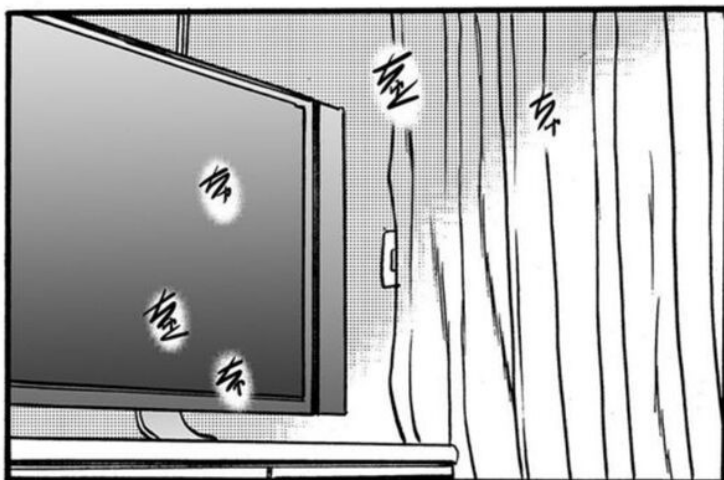
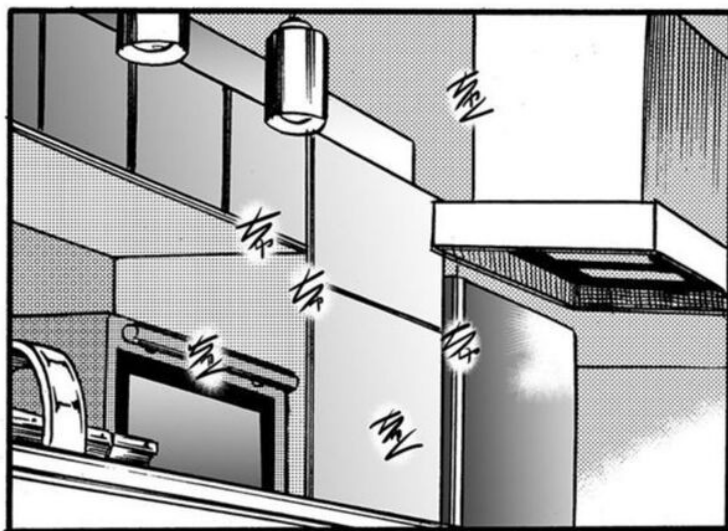
おつと…
電池が
切れそうだよ

じゃあ
これで切るよ
ママさん

Coffee



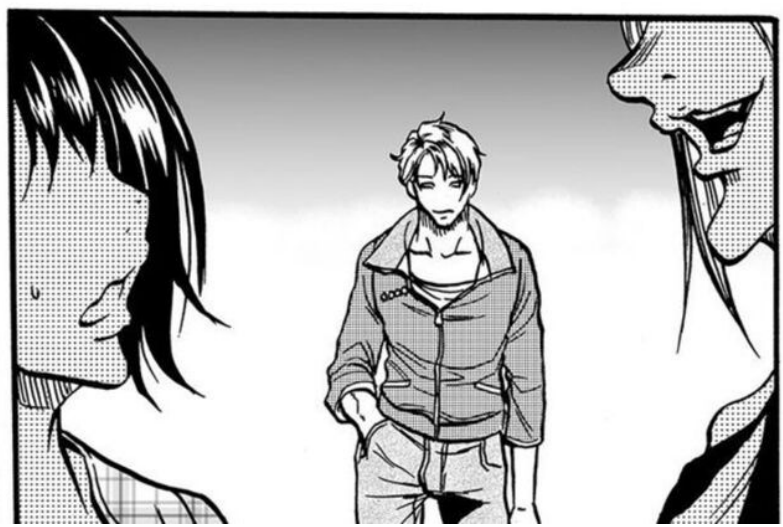




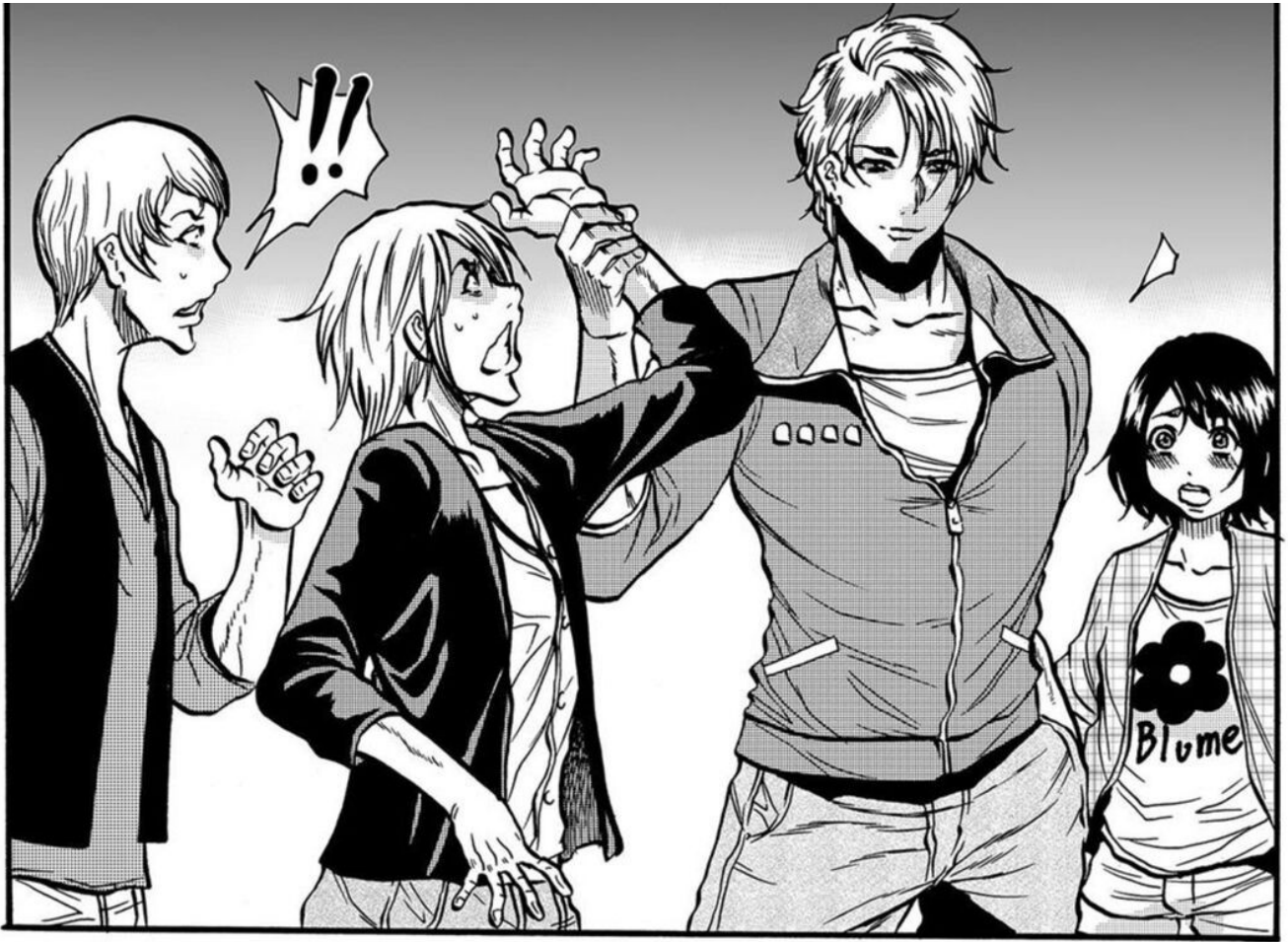




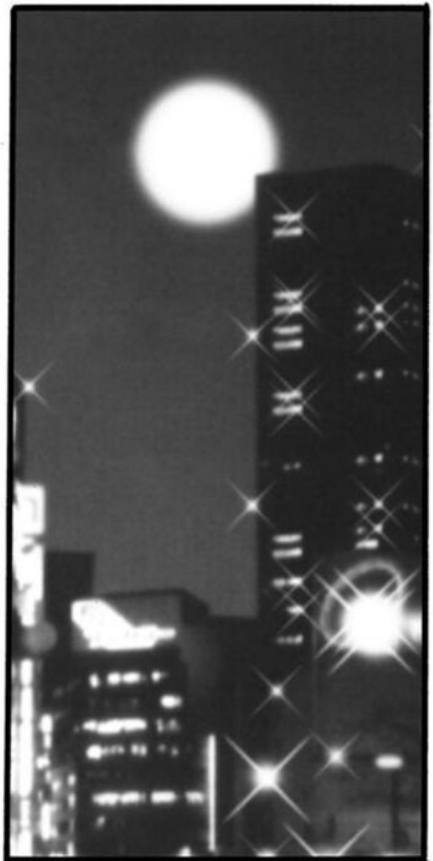




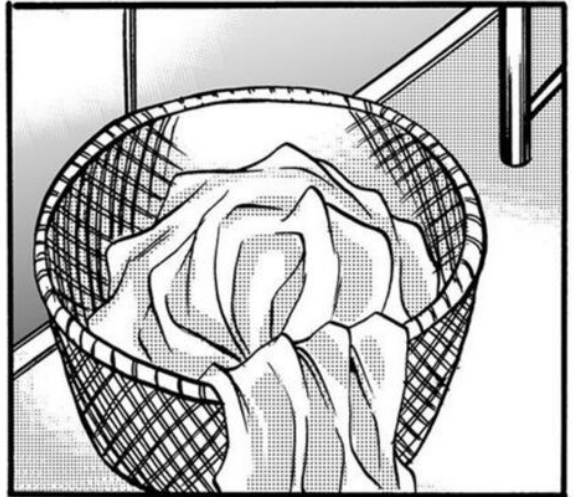
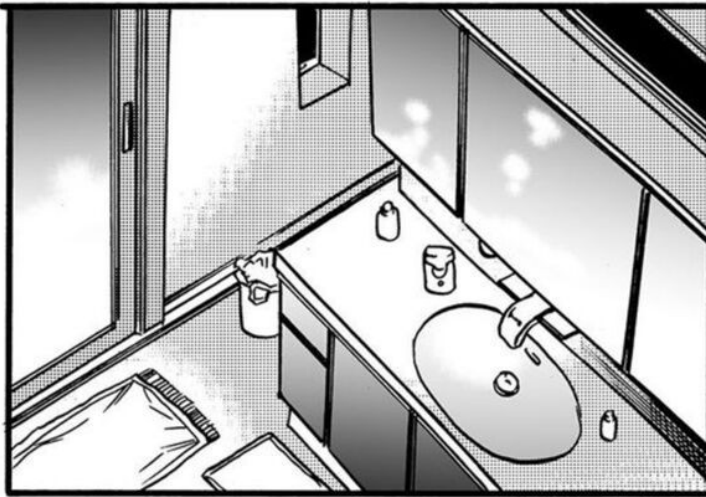


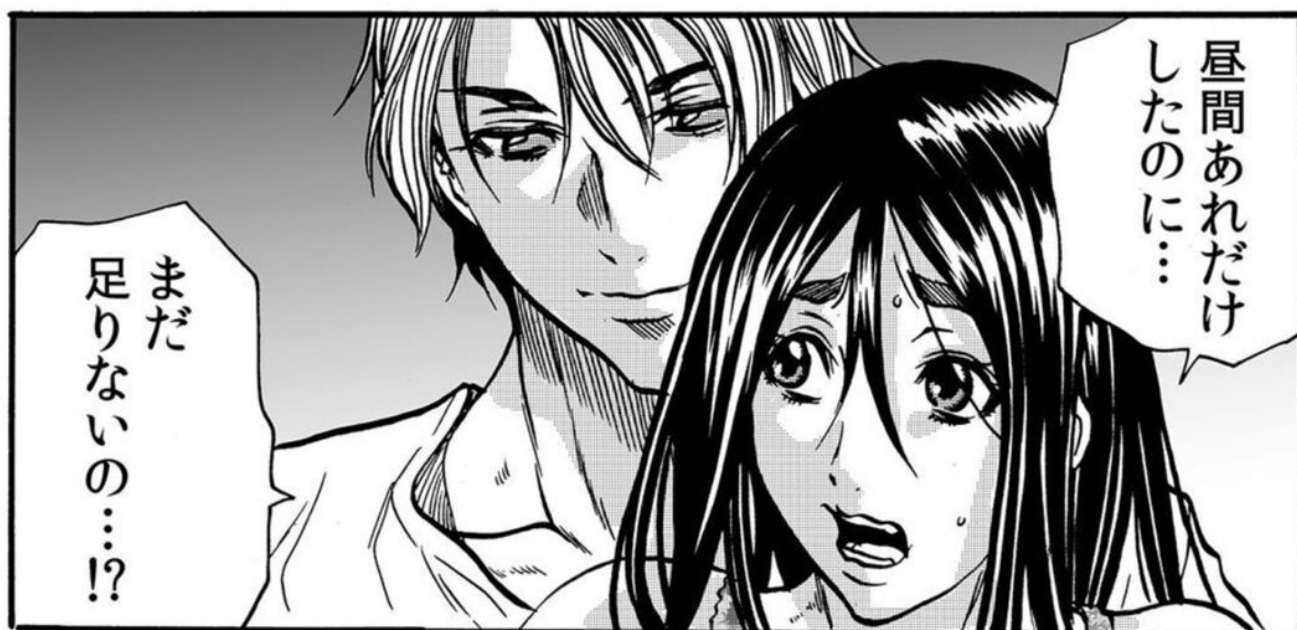


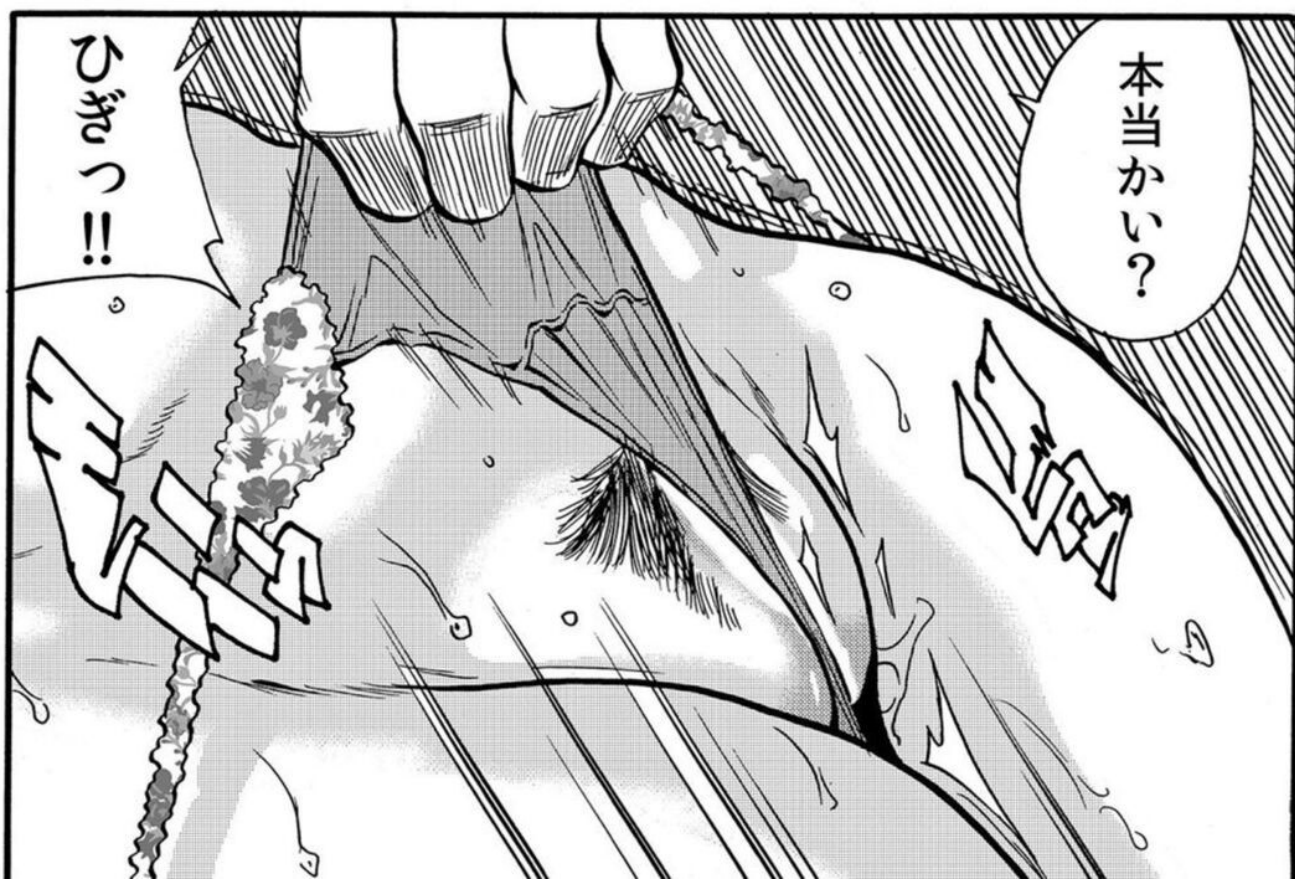












ボクのを
思い出して…



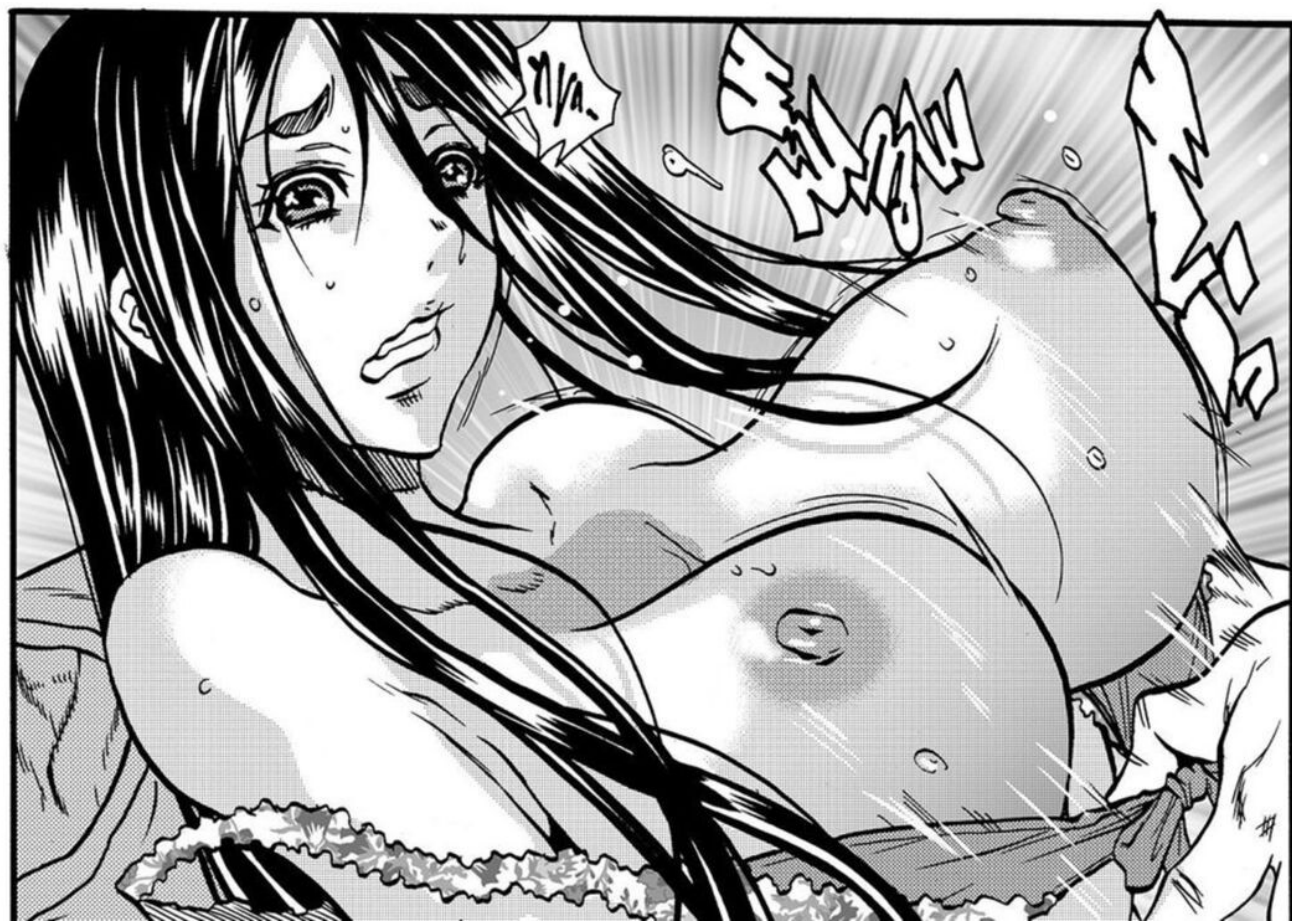
感じちゃって
たんじやない？

そ…そんな
こと…！

あるわけない
じゃない！！



二人が
起きちゃうよ？



ロベルト…
どうして…

わわ

菜緒を助けて
くれた…の…

約束したじゃ
ナイカ

わわ

わわ

二人には
手は出さない
無事に帰すって

約束を
守ったって…
言うの…

な…
なんで…

別に菜緒に
ひどい目に
あつてほしい
ワケじゃない

当然だヨ?



ボクは
ママさんが
目的なんだから

それ以外に
危害を加える
つもりはナイよ



そ…
そんな…

ひっ



そ…
そうか
じゃあ…

わ…私が
耐えれば…
他の人は…



その代わり
ママさんには

もっと
すごい目に
あつてもらうよ

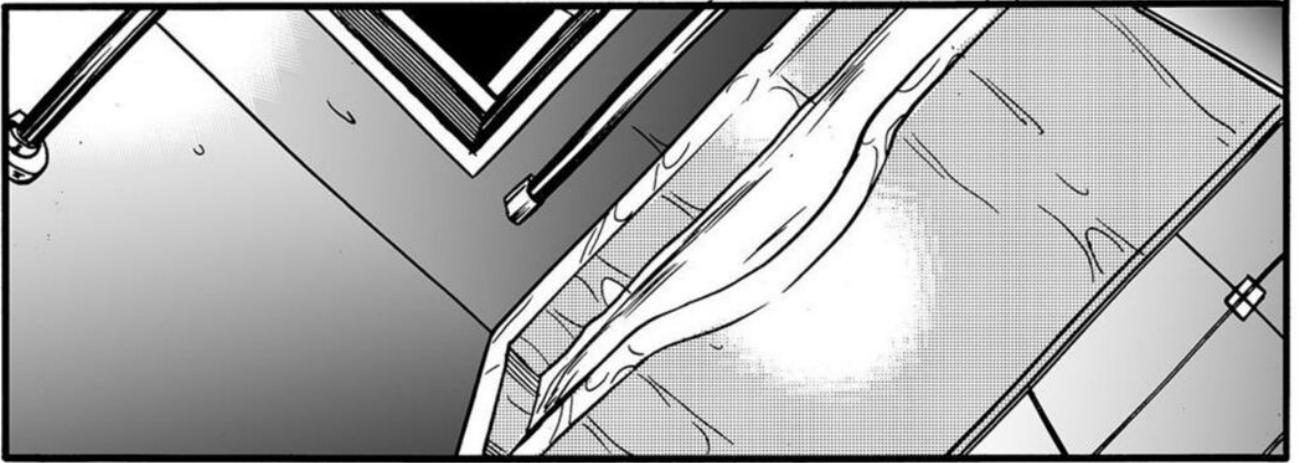


ホラ：
ママさん

これが
欲しかつたんじゃないの……？

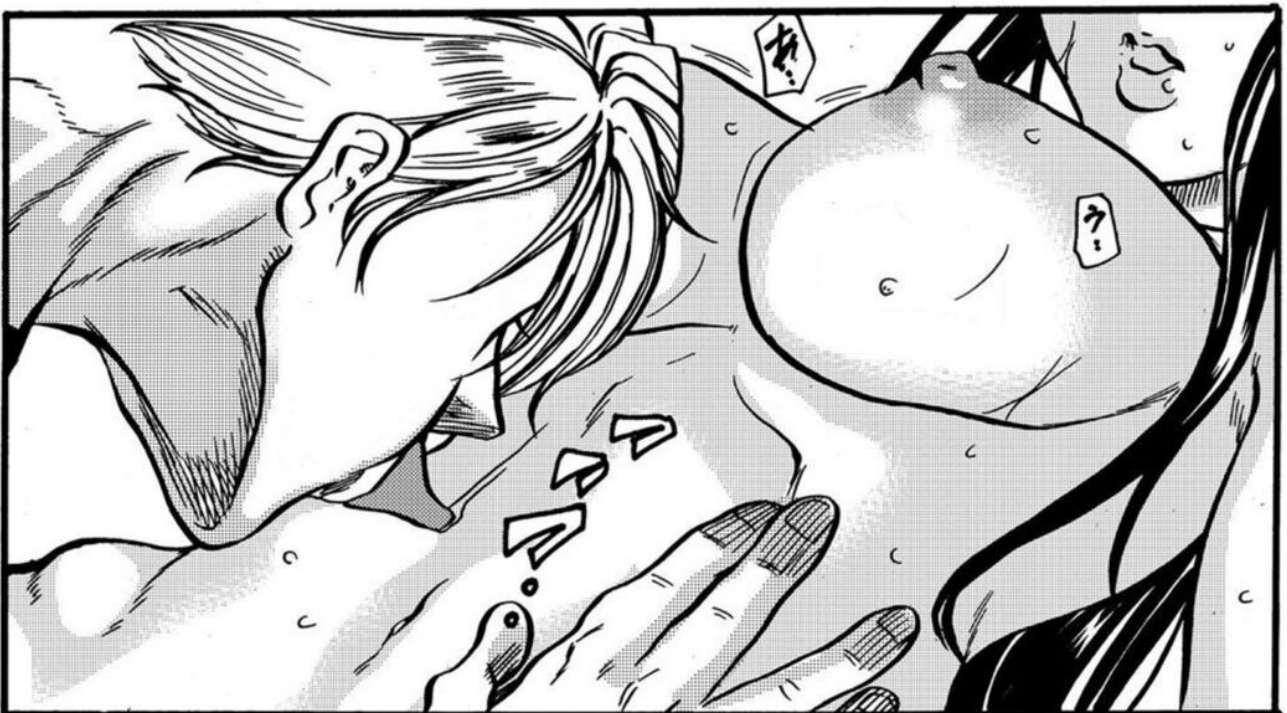
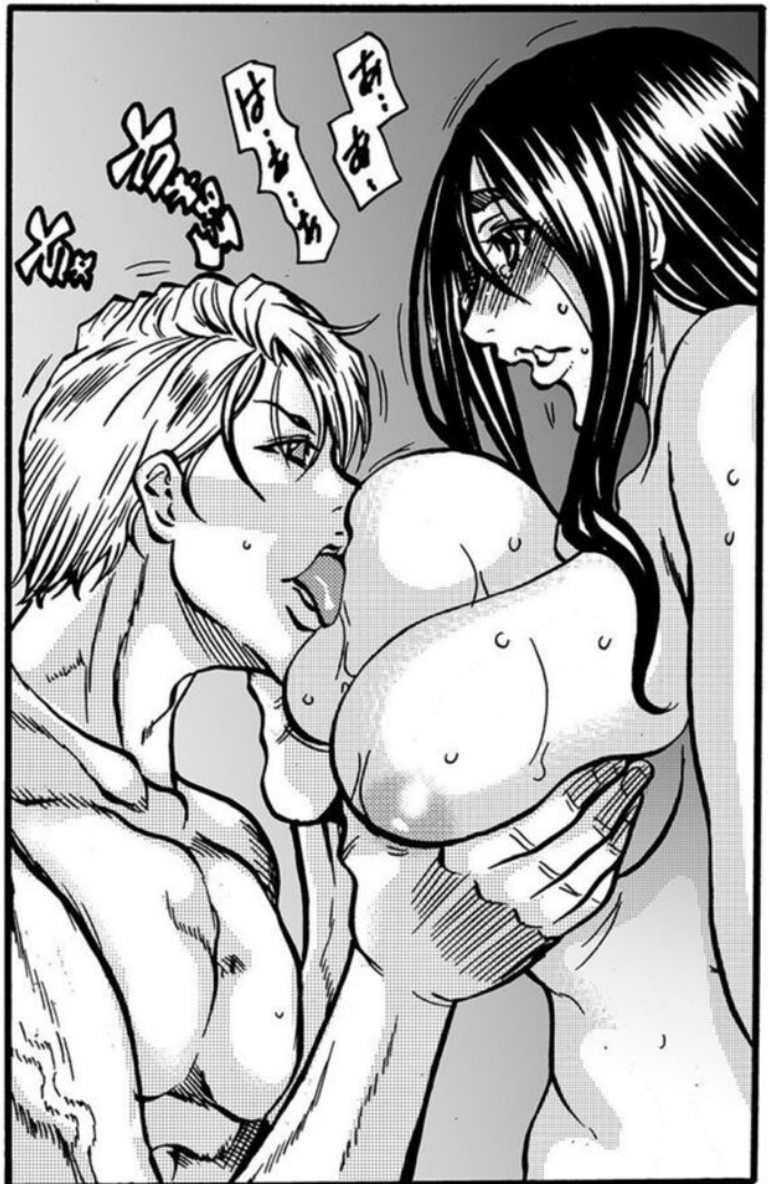


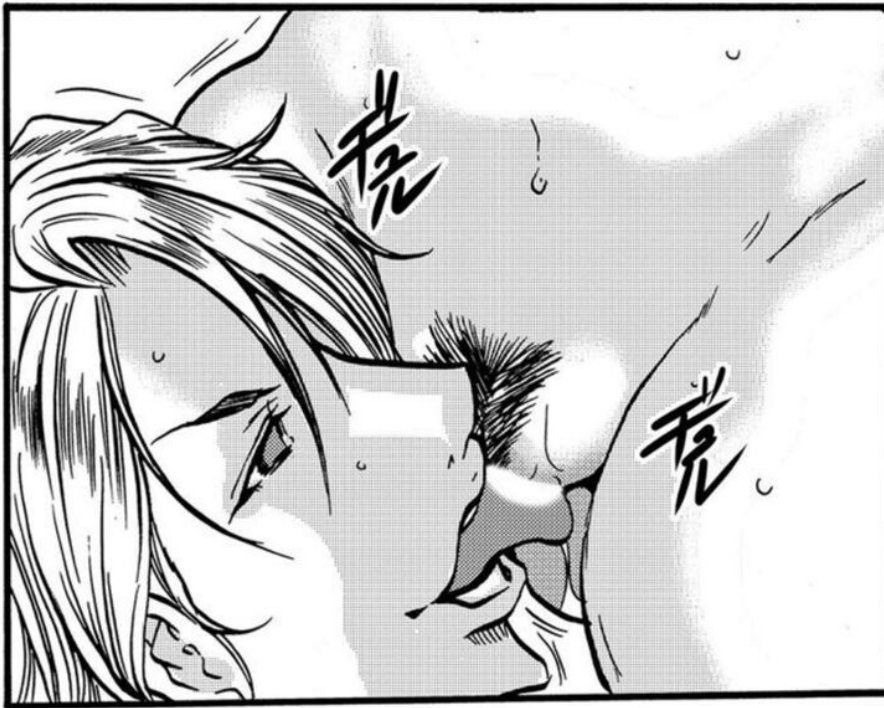


















…は…っ!?

な…なにそれ…
なんなのよ…っ



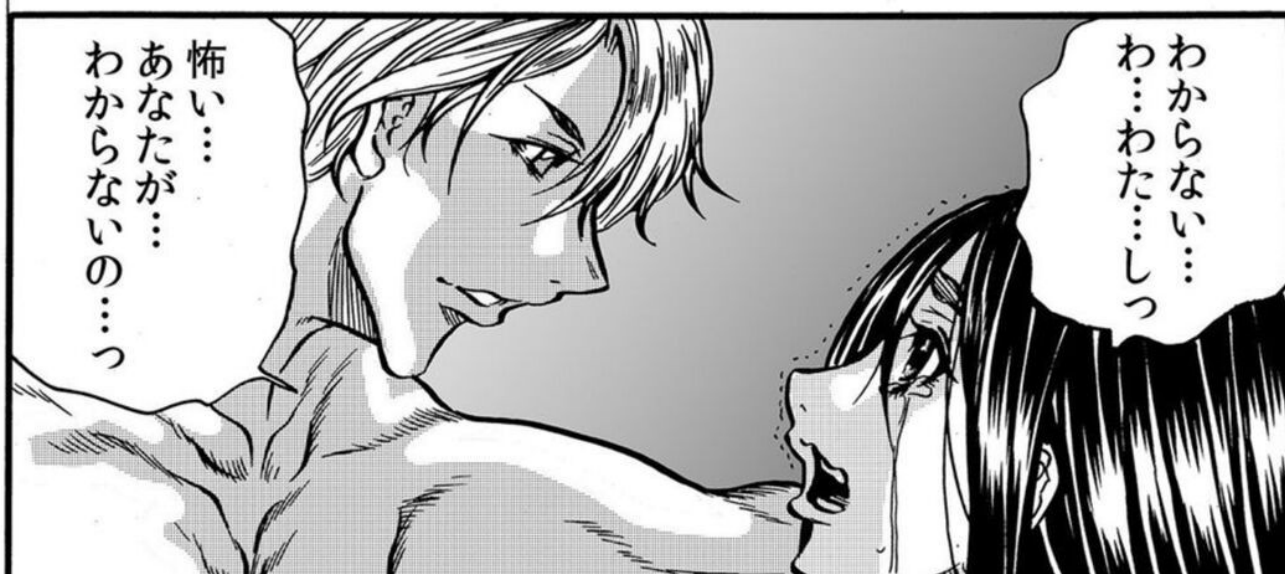
キレイだよ

ママさん



な…なによ
今度は…

そんなに
優しい眼
で…

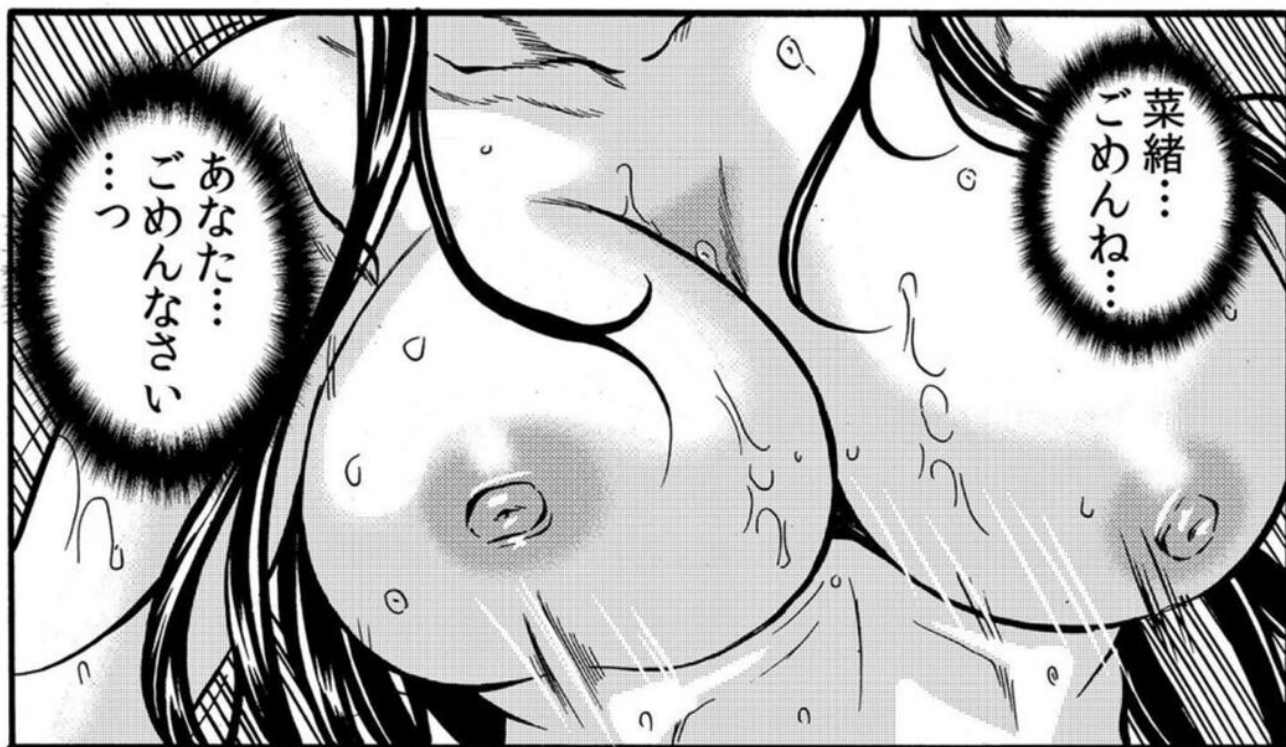
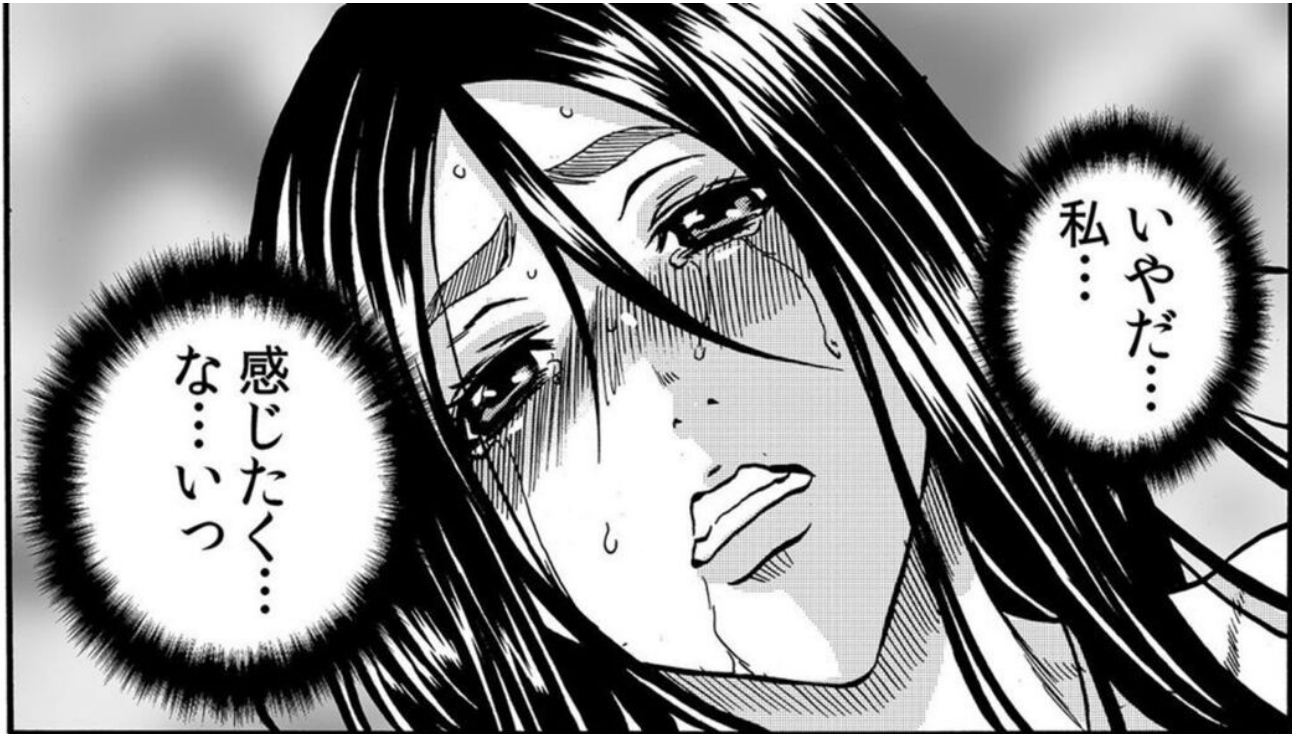


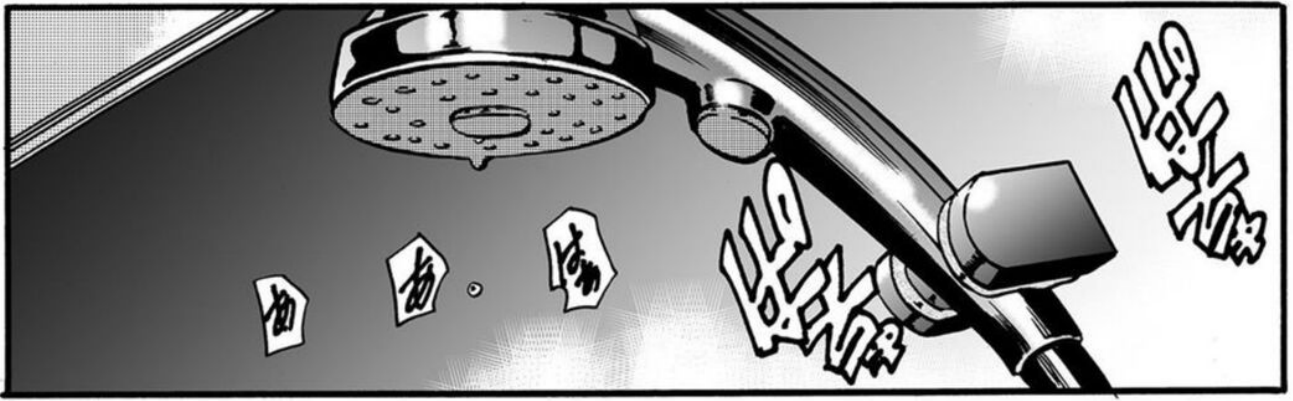
わからない…
わ…わた…しっ

怖い…
あなたが…
わからないの…っ

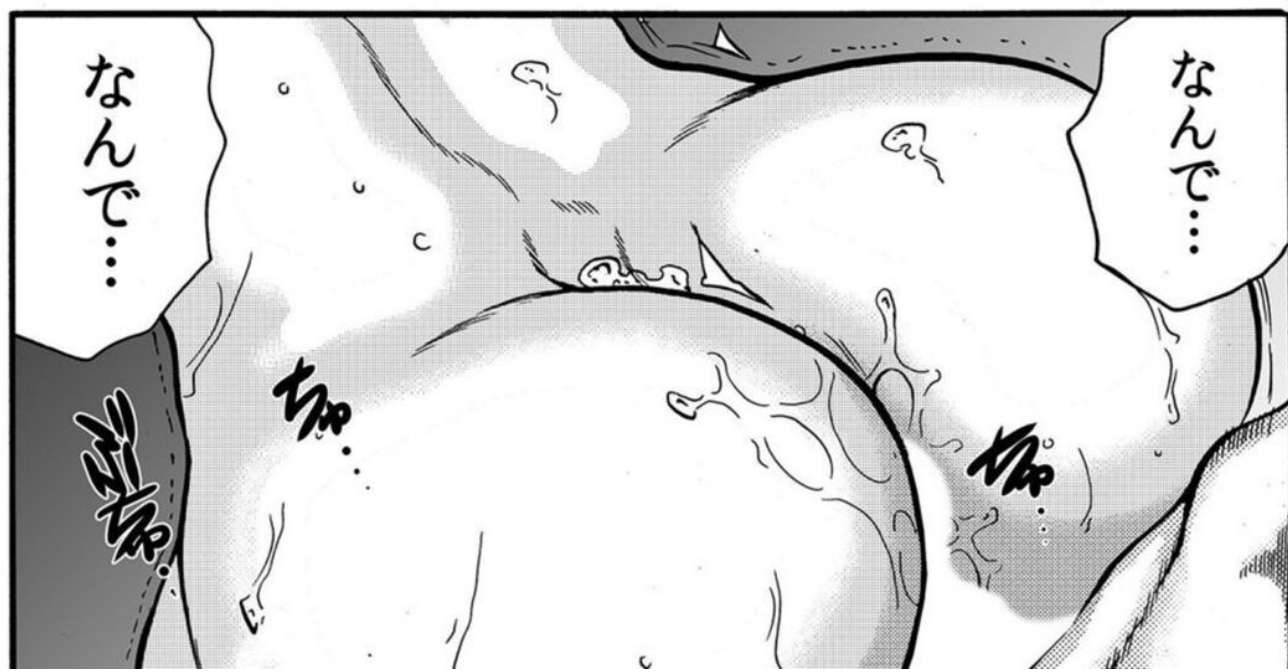


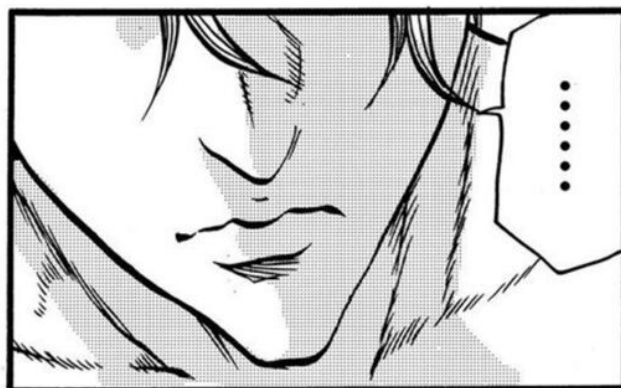


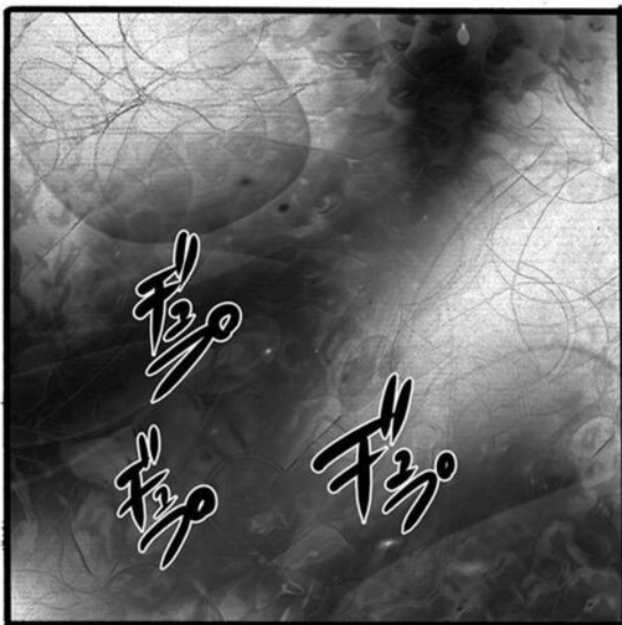




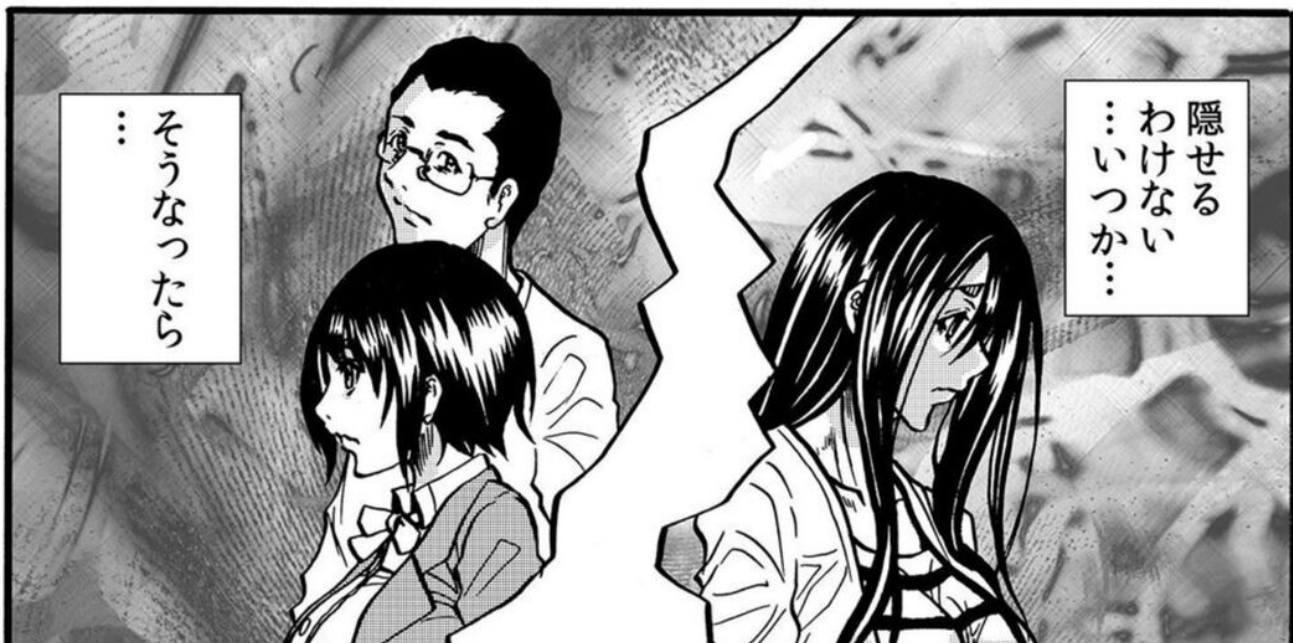
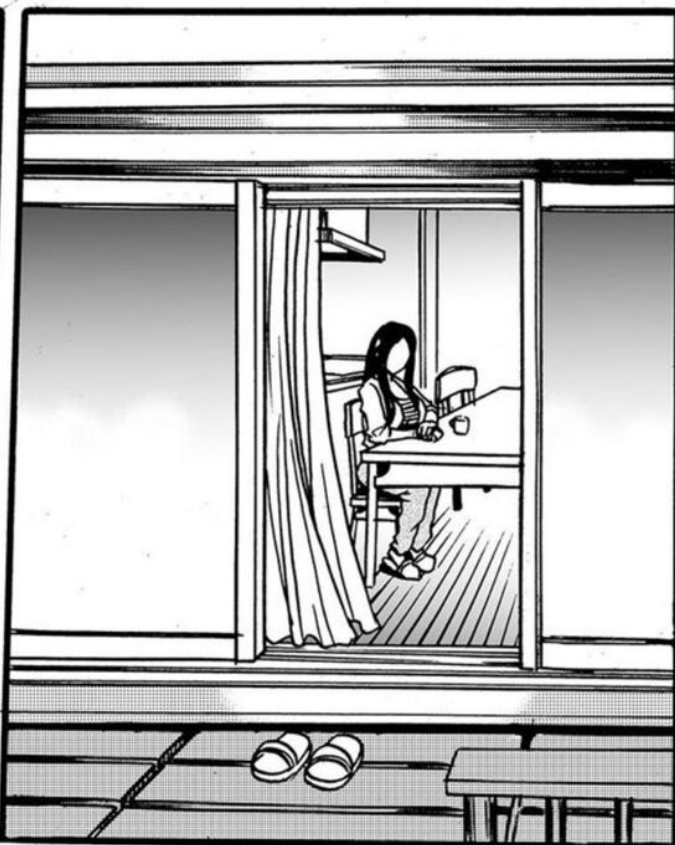


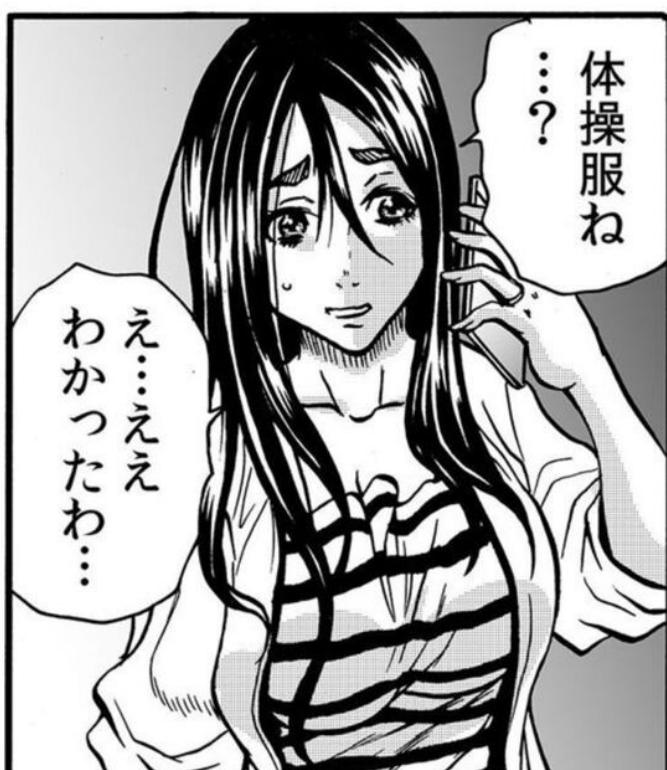


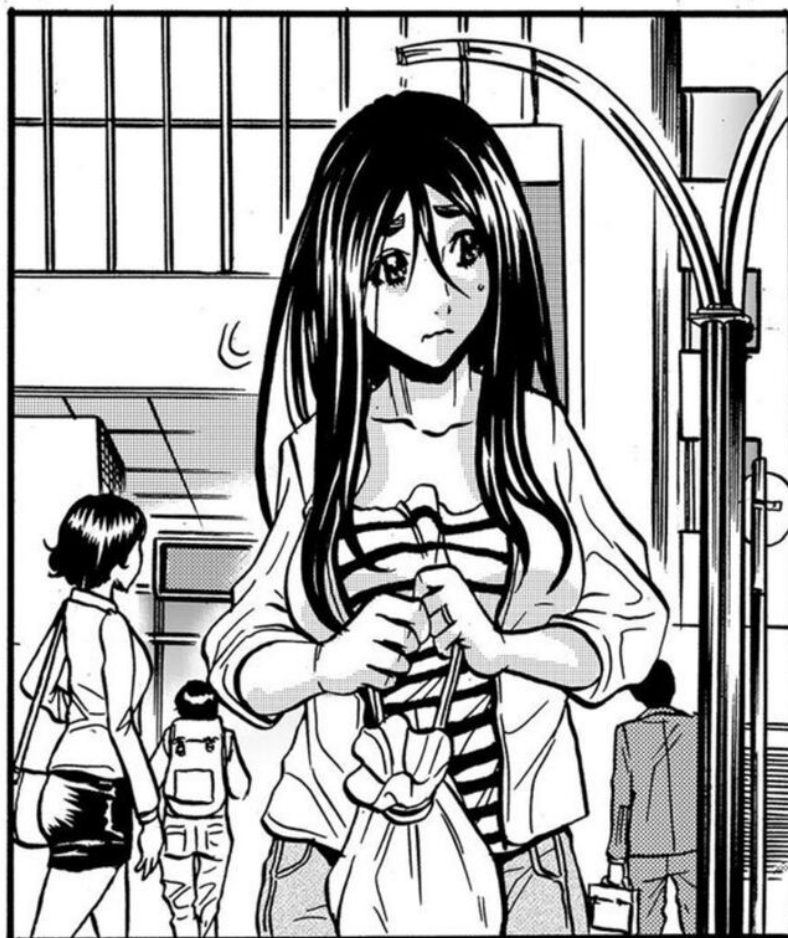
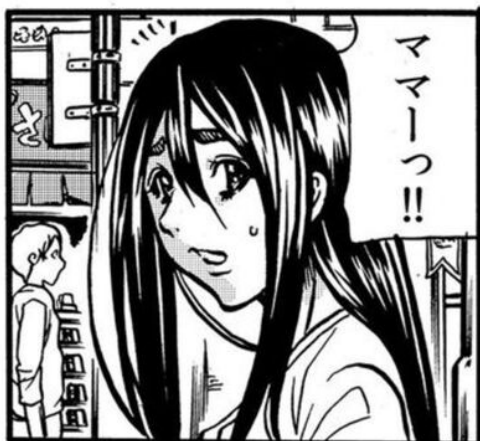




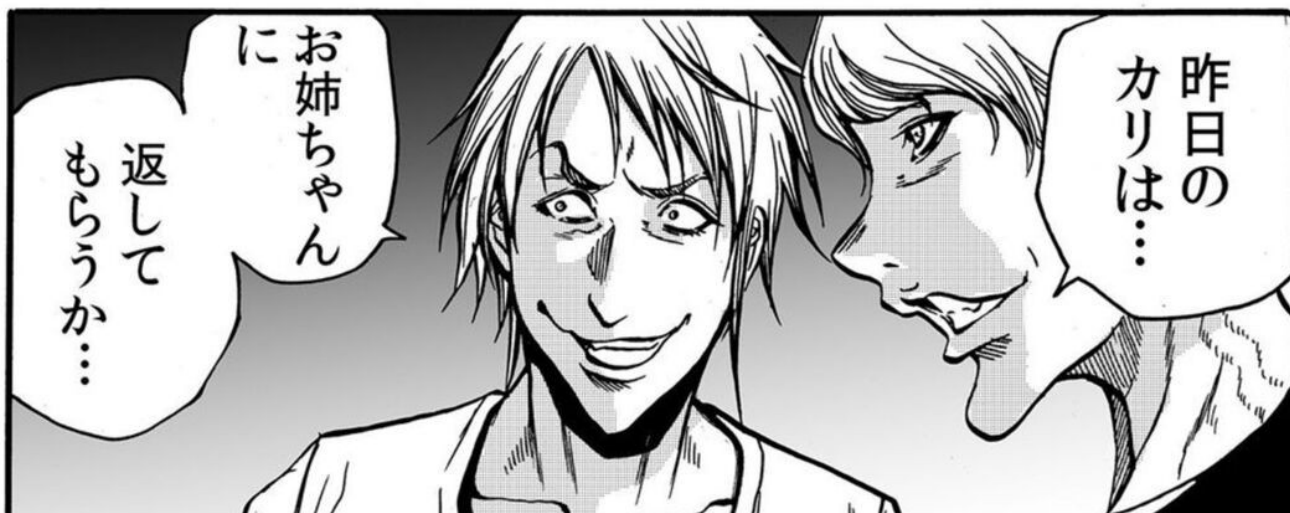
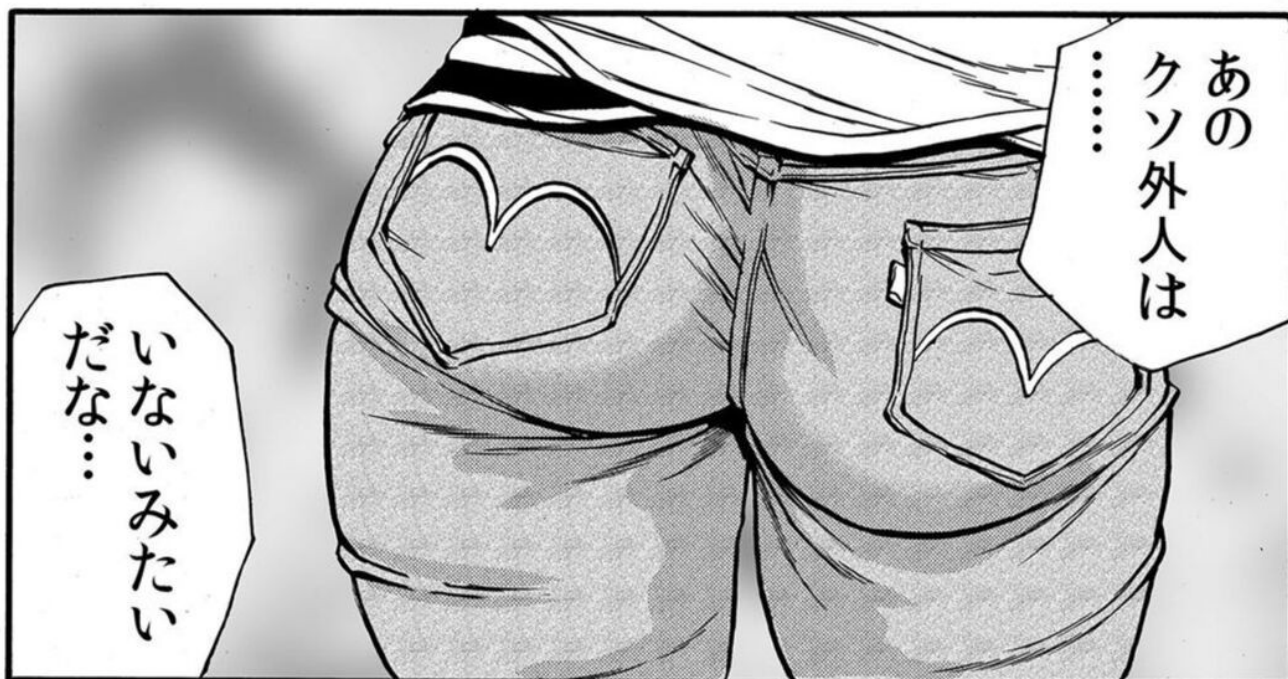


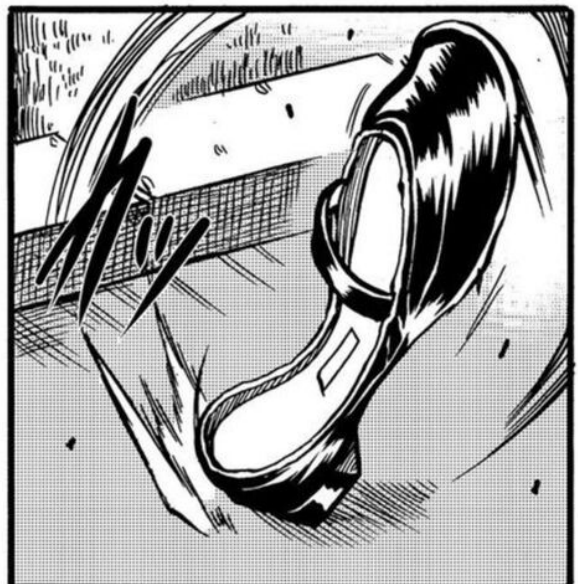
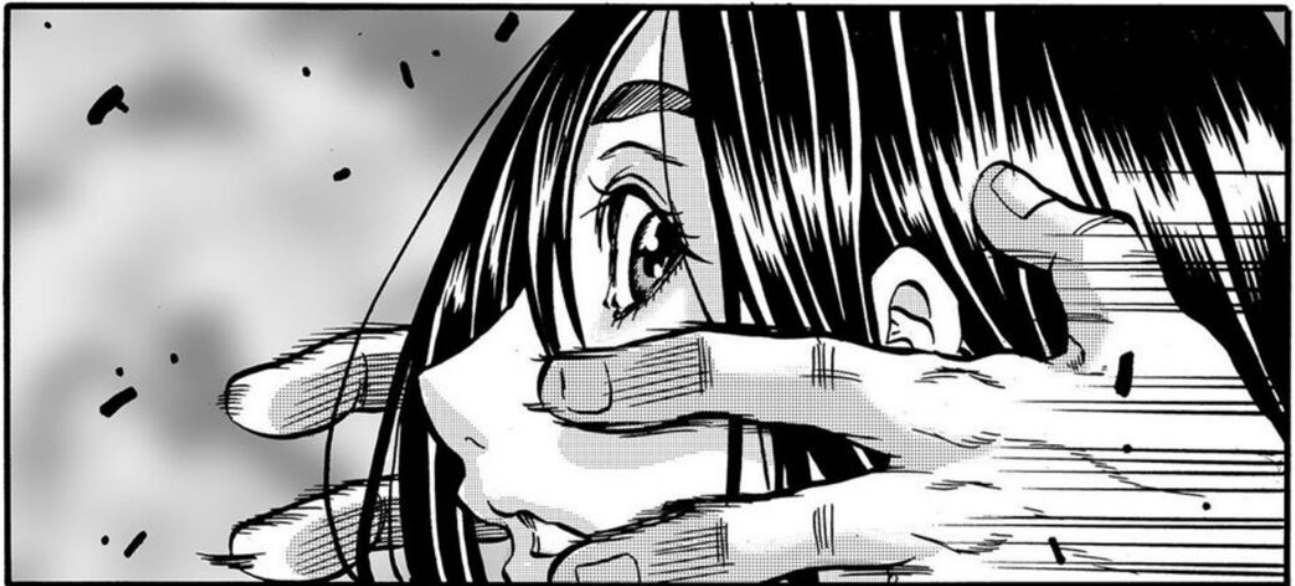
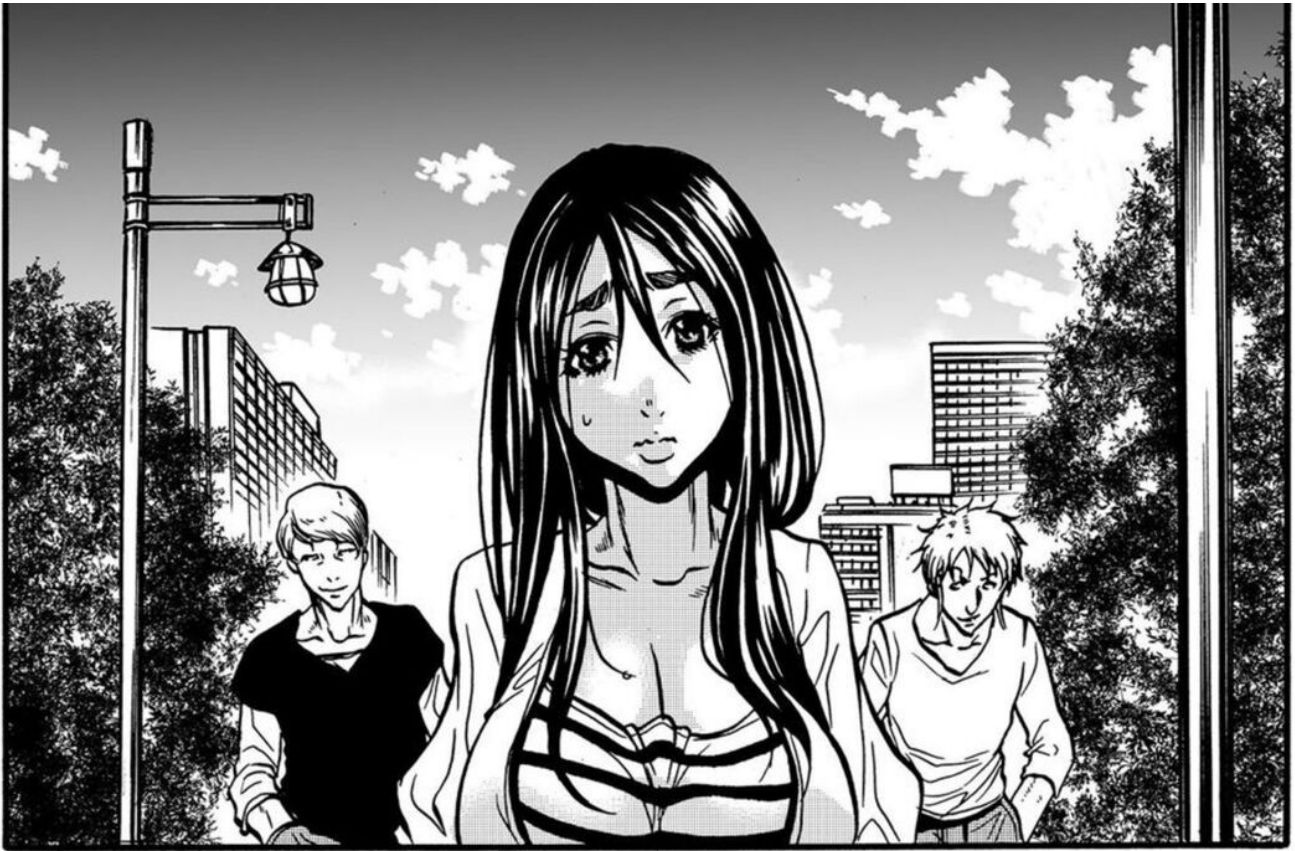














特典イラスト





hitoduma

02

no

kakushi

goto



恥辱、凌辱、調教責めまくり!

著者：断華ナオキ

©2023 断華ナオキ

発行所：STDパブリッシング

この物語はフィクションです。登場する人物・団体・名称等は架空であり、
実在のものとは関係ありません。

本作品の無断複写・複製・転写を禁じます。